

SHARP®

取扱説明書

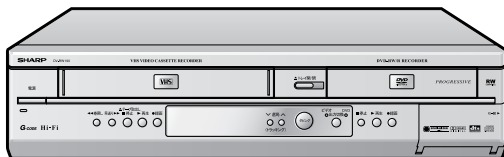
ビデオ一体型
DVDレコーダー

ディー ブイ アール ダブル

形名 **DV-RW190**



RW
COMPATIBLE



G-CODE®

Gコードはジェムスター社の登録商標です。
Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。(4ページ)
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができる所に必ず保存してください。
- 保証書は、必ず購入店名・購入日などの記入を確かめてお受け取りください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。



はじめに
接続
録画

準備

録画する

再生する

編集する

設定をかえる

ビデオ

故障かな?

その他

DVDを楽しむ

ビデオを楽しむ

はじめに

・安全にお使いいただくために	4
・使用上のお願い	8
・ディスクについて	12
・本機の特長	16
・機能の概要	17
・各部のなまえ	18
・リモコン乾電池の入れかた / リモコンの操作方法 / 本製品の機能操作について	22
・禁止アイコンについて	23
・表示部について	24

接 続

・アンテナ線をつなぐ	25
・同軸ケーブルの加工のしかた	27
・同軸ケーブルとアンテナプラグ（市販品）のつなぎかた	27
・本機とテレビをつなぐ	28
・アナログオーディオ機器との接続	30
・デジタル入力端子つきアンプとの接続	31
・ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーとの接続	32

DVDを楽しむ

録画準備

・かんたんDVD録画	33
・チャンネル設定	35
・時計を設定する	42
・録画音声を設定する（ビデオモード）	47

録画する

・ディスクフォーマット	49
・テレビ番組の録画	53
・ワンタッチタイマー録画	55
・録画予約（日時を指定して録画予約する）	56
・録画予約の確認、キャンセル、訂正	59
・録画予約のヒント	61
・Gコード [®] 予約	62
・サテライト予約	64
・外部入力の設定	67
・ダビングをする	70
・ディスクをファイナライズする	74
・ディスク保護設定	76

再生する

・DVD再生について	77
・基本再生	78
・応用再生	83
・サーチ	89
・リピート／ランダム／プログラム再生	92
・音声と映像の設定を変更する	96
・テレビ画面サイズを選択する	102

編集する

・ディスク編集について	104
・ビデオモードのディスクを編集する	105
・VRモードのディスクを編集する（オリジナル）	109
・VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）	119

設定をかえる

・設定一覧	129
・言語設定	130
・画面設定	132
・音声設定	134
・視聴制限設定	137
・言語コード一覧表	139

ビデオを楽しむ

ビデオ

・再生のしかた	140
・早送り・巻戻しのしかた	142
・スピードサーチ	143
・スロー再生	144
・静止画再生	144
・テレビ番組の録画	145
・ワンタッチタイマー録画	147
・音声多重放送について	149
・テープの頭出し	150
・テープポジション	151
・CMスキップ	152
・画面表示ボタンの使いかた	152

故障かな？と思ったときは

・ここをお調べください	153
-------------	-----

その他

・用語の解説	156
・索引	158
・仕様	160
・保証とアフターサービス	161
・お客様ご相談窓口のご案内	162

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、そのほかの地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画頂けます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

ご使用になる前に、必ずお読みください

次のような場合は画像が乱れたり、再生または録画が停止したり、再生または録画が始まらないことがありますのでご注意ください。

- 1) ディスクが指紋などで汚れている。
→ ディスクを清掃してください。(取扱説明書8ページをご参照ください)
- 2) ディスクにキズがついている。
- 3) ディスクに紙やシールを貼っている。
- 4) 本機で再生できないディスクが入っている。

(取扱説明書12ページをご参照ください)

安全にお使いいただくために

ご使用前に「安全にお使いいただくために」は使用前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。



警告

人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



注意

人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味



記号は、気をつける必要があることを表しています。



記号は、してはいけないことを表しています。



記号は、しなければならないことを表しています。

警告

■ 異常が発生したときは電源プラグを抜く

煙が出ている、変なおいや音がするなどの異常状態のときは電源プラグを抜く

異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜き、販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



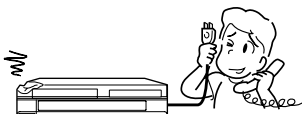
電源プラグ
を抜く



本機を落としたりキャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグ
を抜く

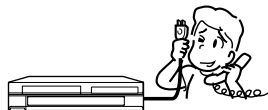


内部にものや水などを入れない

異物や水が本機の内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグ
を抜く



■ ご使用になるとき

キャビネットは絶対に開けない

感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



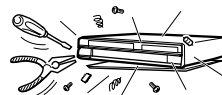
分解禁止



本機を分解したり改造したりしないでください。発熱・発火・感電・けがの原因となります。またレーザー光が目当たると視力障害を起こす原因となります。



分解禁止

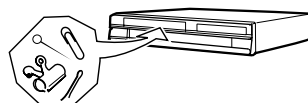


異物を入れない

本機の開口部(通風孔、ディスクトレイ開閉口やビデオテープ挿入口など)から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子さまのいるご家庭ではご注意ください。



禁止



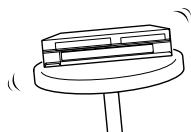
警告

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となります。



禁止



本機の上には花瓶、水などの入った容器を置かない

水がこぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。



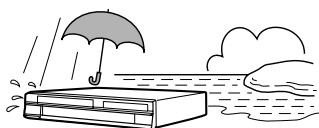
水ぬれ禁止



水を入れたり、ぬらしたりしないでください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



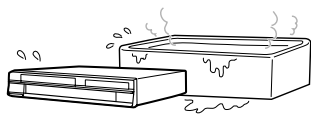
水ぬれ禁止



風呂、シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



風呂、シャワー室での使用禁止

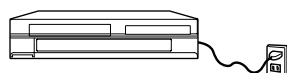


表示された電源電圧で使用する

表示された電源電圧(交流100ボルト)以外で使用する、火災・感電の原因となります。



100V使用



電源コード・プラグの取扱いについて

電源コードを破損するようなことはしない

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。電源コードが破損して火災・感電の原因となります。



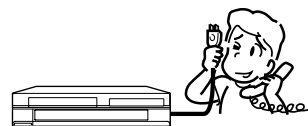
禁止



電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



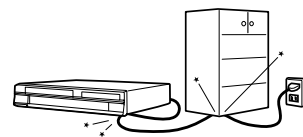
交換を依頼する



電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気づかず、重いものをのせてしまうことがあります。



禁止



電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は乾いた布で取り除く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



ほこりを取る

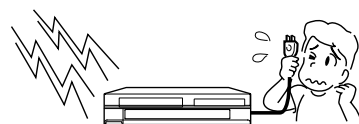


雷が鳴りだしたらアンテナ線や電源プラグには触れない

感電の原因となります。



接触禁止



⚠️ 注意

■ 設置や移動にあたってのご注意

重いものを置かない

本機に乗らないでください。倒れたりこわれたりして、けがの原因となることがあります。特に小さなお子さまのいるご家庭ではご注意ください。



禁止



本機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。



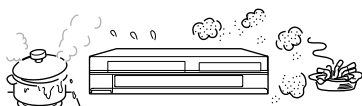
禁止



油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多い場所に置かない
調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



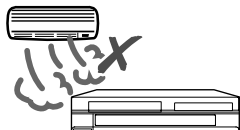
禁止



冷気が直接吹きつけるところや極端に寒いところには置かない
つゆが付き、漏電、焼損、故障や事故の原因となることがあります。



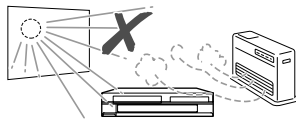
注意



直接日光の当たる場所や温度の高い場所に置かない
内部の温度が上がり、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

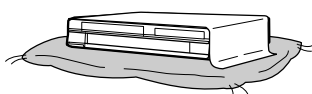


本機の通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。



禁止



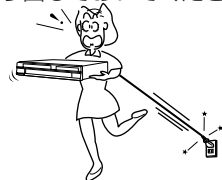
- 本機を押し入れ、専用のラック以外の本箱など風通しの悪い狭いところに押し込む。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置く。

移動させるときは必ず接続コードをはずす

移動させる場合は電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線や機器間の接続コードなど外部の接続コードをはずしたことを確認の上、行ってください。接続したまま持ち運ぶとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。またディスクやテープは取り出しておいてください。



電源プラグを抜く



禁止

移動させるときは、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。けがや故障の原因となることがあります。

■ 電源コード・プラグの取扱いについてのご注意

電源コードを熱器具に近づけない

コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



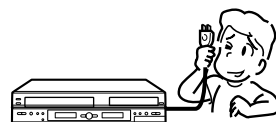
禁止



テレビ、オーディオ機器などに接続するときは、**本機の電源プラグを電源コンセントから抜く**
電源を入れたまま接続すると、感電やけがの原因となることがあります。



電源プラグを抜く



電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。



禁止



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

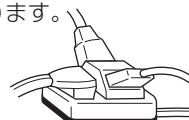


タコ足配線をしない

感電・火災の原因となることがあります。



禁止



⚠️ 注意

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全なときは、発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、刃にふれると感電の原因となることがあります。



確実に
差し込む



電源プラグを根元まで差し込んでみゆるみがあるときはコンセントに接続しない

発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



禁止



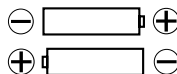
■ 電池の取扱いについてのご注意

電池を入れるときは極性表示(プラス⊕とマイナス⊖)の向きに注意する

間違えると電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



表示どおりに
入れる



指定以外の電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない

電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



禁止



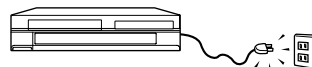
■ お手入れや長期間使用しないときのご注意

お手入れのときは電源プラグを抜く

安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。



電源プラグ
を抜く

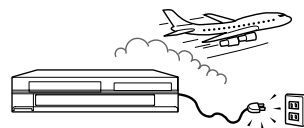


旅行などで長時間ご使用にならないときは電源プラグを抜く

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。



電源プラグ
を抜く

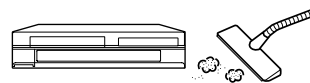


3年に一度くらいは本機内部の清掃を販売店に依頼する

本機の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行くと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、販売店などにご相談ください。



注意



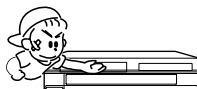
■ お使いになるときのご注意

ディスクトレイ開閉口やビデオテープ挿入口に手を入れない

小さなお子さまがディスクトレイ開閉口やビデオテープ挿入口から、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。



注意



ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない

飛び散ってけがの原因となることがあります。



禁止

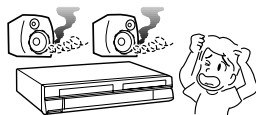


長時間、音がゆがんだ状態で使わない

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。



禁止

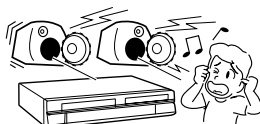


電源を入れる前にはテレビやアンプの音量を最小にする

突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



音量を小さく



使用上のお願い

結露(つゆつき)について

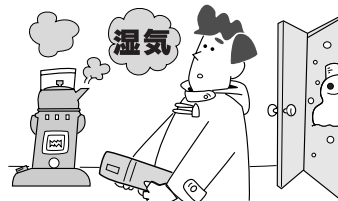
■結露ってどうなるの？

暖房した部屋の窓ガラスに水滴がつくことがあります。これを結露(つゆつき)とよびます。

本機を

- 寒いところから暖かいところへ急に移動させたとき。
- 暖房を始めたばかりの部屋で操作するとき。
- 湿気の多いところで使うとき。
- エアコンのそばなど、直接冷風の当たる場所で使うとき。

など、内部で結露が起こったり、内部のレンズにつゆ(水滴)がつき、正しく動作しないことがあります。



■よく乾燥させてからお使いください。

このようなときは、電源ボタンを「入」にしたまま、しばらく乾燥のため放置して、湿気がなくなるまで操作しないでください。乾燥すると、正常に動作するようになります。

■結露が起こりそうなときは、よく乾燥させてからお使いください。

本機を移動させたあとなどはすぐに使用せず、電源ボタンを「入」にしたまま、しばらくは乾燥のため放置して、湿気がなくなるまで操作しないでください。



ディスクの取り扱い

■再生面(虹色に光っている面)に触れないように持ちます。

■紙などを貼ったり、傷をつけたりしないでください。

■直射日光の当たる場所や熱器具のそばなど高温になる場所には置かないでください。(車のダッシュボードやリヤウインドウなどに放置しないでください。)

■使用後は、所定のケースに入れて、立てて置いてください。ケースに入れずに重ねたり、ななめに立てかけて置くことソリの原因になります。

■指紋やホコリによるディスクの汚れは、音質や画質低下の原因となります。いつもきれいに清掃しておきましょう。

■お手入れは、柔らかい布でディスクの中心から外のほうへ軽くふきます。汚れがひどいときは、柔らかい布を水に浸し、よくしぼってからふき、乾いた布で水気をふき取ってください。

■ベンジン/レコードクリーナー/静電気防止剤などは、逆にディスクを傷めることがありますので、使わないでください。

■再生可能なディスクについては12ページを参照してください。

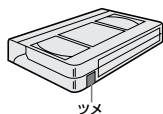


ビデオカセットテープについて

本機のビデオデッキは **VHS** 方式です。VHS マークのついたビデオカセットテープ以外は使用できません。

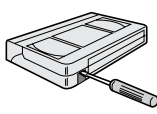
大切な録画テープを誤って消さないように…

誤消去防止用のツメ



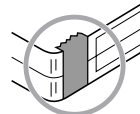
- カセットテープには誤消去防止用のツメがついています。

誤って消さないために…



- ドライバーなどでツメを折ります。(ツメ折れテープは録画できません)

ふたたび録画したいとき…



- セロハンテープを二重に貼りめぐれないようにしてください。

テープの保管は…

● 次のような場所に保管された場合、テープを傷める場合があります。

- 湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ
- 直射日光が当たるところやストーブの近く
- 磁気の発生するところ

● 落としたり衝撃を与えないでください。

● ケースに入れて保管してください。

録画時間について…

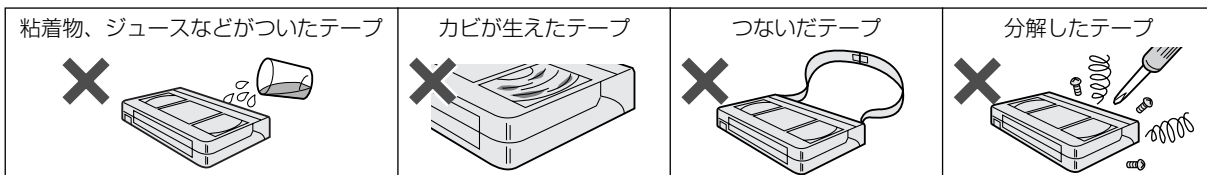
● 標準：画質優先の場合に使用するモードです。テープに表示されている時間を録画することができます。

● 3倍：長時間録画の場合に使用するモードです。テープに表示されている時間の3倍の時間を録画することができます。

テープの種類	標準	3倍
T-60	60分	180分
T-120	120分	360分
T-160	160分	480分
T-180	180分	540分

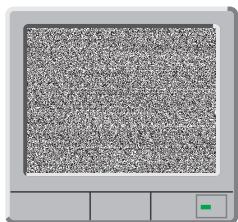
このようなテープは使わないでください！

■ヘッドのよごれ・目詰まり、テープのからみなど、故障の原因になります。



映像が映らないとき…

- 突然、画像が下記のようになった場合は、ビデオヘッドが汚れていることが考えられますので市販されている「クリーニングテープ」で、ヘッドクリーニングを定期的に行ってください。



“ノイズ”だけの映像



“ブルー”一色の映像



“ノイズ”が入った映像

- ヘッドクリーニングしても効果がない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

オートヘッドクリーニングおよびビデオヘッドの寿命について

- **オートヘッドクリーニング機能について**
カセットテープを入れたときや、出したときに自動的にビデオヘッドの汚れを取り除きます。上記画像になった場合には、ビデオヘッドのクリーニングが必要です。市販のクリーニングテープでヘッドクリーニングを行ってください。(ただし、取りきれない汚れもあります。)
- **ビデオヘッドの点検について**
美しい画面をご覧いただくためには、使用環境(温度/湿度/ほこり)などによって異なりますが、ビデオヘッドはおよそ1000時間を目安に点検・清掃されることをおすすめします。詳しくは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- **ビデオヘッドの交換について**
ビデオヘッドは消耗部品です。ビデオヘッドは高速で回転しながらテープと接触し画像を録画・再生します。そのために長期にわたるテープとの摩擦によりビデオヘッドは磨耗してきます。再生画像が乱れたりクリーニングテープでヘッドクリーニングしても改善しない場合は、ビデオヘッドの磨耗が考えられ交換が必要になります。お買い求めの販売店にご相談ください。

市販テープ・レンタルテープのダビングについて

市販のテープやレンタルテープをダビングされた場合、正常に録画できなかつたり（画像が乱れる、定期的に暗くなつたり明るくなつたりする）、テレビの映像が正常に映らない場合があります。これは著作権者保護の目的で、コピーガード機能が働いているために起こる現象です。本機の故障ではありません。

- あなたがテレビ放送や音楽用CD、録画物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

テープ内容補償・ご注意について

- 万一本機およびビデオカセット等の不具合により正常に録画されなかつたり、再生できなくなった場合、その内容の補償についてはご容赦ください。

トラッキング調整について

ほかのビデオで録画したテープを本機で再生すると、映像にノイズが発生する場合があります。その調整を行うのが、トラッキング調整で、デジタル調整(自動)とマニュアル調整(手動)の2つの方法があります。初期状態ではテープを再生するとデジタルトラッキング調整が自動的に行われますが、ノイズが少なくなるならない場合はマニュアルトラッキング調整をしてください。

デジタルトラッキング調整

- 再生中、自動的に調整します。

マニュアルトラッキング調整

- デジタルトラッキング時にテレビ画面を見ながら、ノイズが最も少なくなる状態まで選局ボタンを押して調整してください。画面ノイズの発生状況は録画テープにより異なります。(ノイズが少なくなるまで、選局ボタンを数回押すか、押し続けてください。)
 - 再生中に停止ボタンを押し、もう一度再生ボタンを押す。またはビデオカセットテープを入れ直すとデジタルトラッキングに戻ります。

アンテナについて

- 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
- 風雨にさらされているので、定期的な点検・交換をおすすめします。
- アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

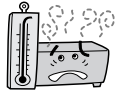


ご注意

- 本機の近くで携帯電話およびPHSなどを使用すると、映像または、テレビ画面や音声にノイズが入ることがあります。この現象は本機の故障ではありません。携帯電話およびPHSなどを使用するときは、本機から離れた場所でご使用ください。
- 次のような場合に、映像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような状況が生じた場合は、テレビと本機を離してください。
 - ・ 本機の上に、テレビを直接置いたとき。
 - ・ テレビの上に、本機を直接置いたとき。

本機の置き場所や取り扱い

- **高温状態をさけてください。**
窓を閉めきった自動車の中など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。
- **砂に注意しましょう。**
砂浜や砂ぼこりの多いところで使用する場合は、砂などが内部に入らないようにしてください。
- 携帯電話、トランシーバーなどの強い電波を発生するものの近くに置かないでください。電波の影響で本機が動かなくなります。
- テレビの近くに置くと、映像や音声に悪い影響を与えることがあります。このような場合は、テレビから離してください。
- ご使用にならないときは、必ず**停止ボタン**を押してからディスクを取り出し、電源を切ってください。
- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合があります。ときどき電源を入れて作動させてください。
- **国外では使えません。**
本機は日本国内用に設計されています。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。(This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)



リモコンの取り扱い

- **乾電池の交換時期**
リモコンで操作できる距離が短くなってきた場合は、乾電池が消耗しています。すべて同時に新品に交換し、新旧をまぜて使用することは避けてください。付属の乾電池は動作確認用のため、通常より寿命が短い場合があります。
- **リモコン保管時のご注意**
長期間ご使用にならないときは、乾電池を取り出してから保管してください。

本機やリモコンのお手入れ

- **ベンジン、シンナーなどでふかないでください。**
キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。アルコール/ベンジン/シンナーなどでふいたりすると変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。
- キャビネットや操作パネル部分の汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に浸した布をよく絞ってふき取り、濡れた布で仕上げてください。
- 化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書にしたがってください。
- キャビネットに殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにすると、変質したり塗料がはげるとの原因となります。
- **お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。**

レーザーピックアップについて

- この取扱説明書の該当部分と、**故障かな？と思ったときは**をよくお読みになり、操作を行っても正常に動作しない場合は、**レーザーピックアップが汚れている**可能性があります。点検・清掃については、お買い上げの販売店にご相談ください。

修理について

- 本機が動作しなくなった場合は、**ご自分で分解や修理をしないでください。**
電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。

リサイクルについて

本製品の梱包材はリサイクルができ、再利用が可能です。お住まいの地域のリサイクルに関する取り決めにしたがって梱包材を処分してください。乾電池は、投棄や焼却処分をしないで、化学廃棄物に関する地元自治体の規制にしたがって処分してください。

著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。

この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の観賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビーおよびダブルD (DD) 記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTS、DTSデジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。
- DVDロゴは、登録商標です。
- DVD VIDEO は商標です。

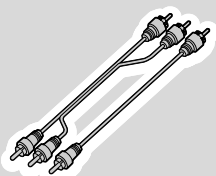
本機とプログレッシブ対応テレビの互換性について

本機のプログレッシブ出力525pは、マクロビジョンコピーガード方式に対応しています。プログレッシブテレビによっては本機プログレッシブ出力に対応しておらず、映像に悪い影響が生じる可能性があります。プログレッシブ映像出力においてこのような問題が起きた場合は、DVDディスクを再生中に、リモコンのスタートメニューボタンを3秒以上押して“プログレッシブ”を“オフ”にし、本体表示部の“P.SCAN”を消灯させてください。

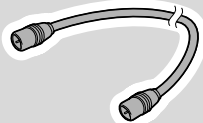
付属品(必ずお確かめください)



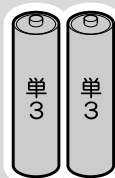
リモコン



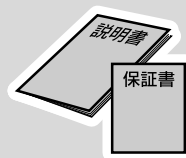
映像・音声コード



同軸ケーブル



単3乾電池(2個)



取扱説明書・保証書・クイックガイド

この取扱説明書の見かた

本文見出し下部や注意書き部分に下記の用語が記されています。それぞれの意味は次の通りです。

- | | |
|----------------------------|---|
| ……DVDビデオで使用できる機能 | ……音楽用CDで使用できる機能
(CD-R/CD-RWの音楽用CDフォーマット含む) |
| ……DVD-RWのVRフォーマットで使用できる機能 | ……ビデオテープで使用できる機能
※(ディスクの機能と混在している場合のみ記載) |
| ……DVD-RWのビデオフォーマットで使用できる機能 | ……操作上、気をつけていただきたい情報を表します。 |
| ……DVD-Rで使用できる機能 | ……用語の説明や操作の補足説明を表します。 |
| ……DVD+RWのビデオフォーマットで使用できる機能 | |
| ……DVD+Rで使用できる機能 | |

- この取扱説明書では操作の説明をリモコン主体で行っています。

ディスクについて

本機で使用できるディスク

- 本機は下記のディスクをアダプターなしで再生・録画できます。(8cmアダプター (CD用) は使用しないでください。)
- 本機はNTSC (日本のテレビ方式) に適合しています。「NTSC」と表示されているディスクをご使用ください。
- ディスクレーベル面に下記のロゴマークが入った、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。規格外ディスクを使用された場合には、再生の保証は致しかねます。また、再生できても、画質・音質の保証は致しかねます。

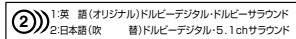
ディスクの種類		録画方式 (フォーマット)	ディスクの内容	ディスク盤の大きさ
録画再生	DVD-RW	Ver.1.0	VRフォーマット 音声+映像 (動画)	12cm盤 片面/両面1層 8cm盤
		Ver.1.1 (CPRM対応)*1	VRフォーマット 音声+映像 (動画)	12cm盤 片面1層*2
		Ver.1.1/2x (CPRM対応)*1 Ver.1.1		
DVD-R	Ver.2.0*3	ビデオフォーマット 音声+映像 (動画)	12cm盤 片面/両面1層 8cm盤 片面1層*2	
再生のみ	DVDビデオ	リージョン番号	ビデオフォーマット 音声+映像 (動画)	12cm盤 8cm盤
		2 ALL	ビデオフォーマット (ファイナライズ済みのディスク)	12cm盤
	音楽用CD	音楽用CDフォーマット	音声	12cm盤 8cm盤
CD-R/CD-RW	音楽用CDフォーマット	音声	12cm盤 8cm盤	

*1 BSデジタル放送などの「1回だけ録画可能」の番組を録画することができます。
 *2 ディスクによっては録画できない場合があります。
 *3 DVD-R Ver.2.0/8x倍速ディスクは再生のみ可能です。録画用ディスクとしてはご使用になれません。ディスクの状態や本機との相性、記録に使用したレコーダーによっては再生できない場合があります。

DVDビデオの再生について

- DVDビデオには、リージョン番号 (再生可能地域番号) が設けられています。本機ではリージョン番号「2」または「ALL」と表示されているディスクが再生できます。
- DVDビデオは、制作者の意図により操作や機能が本書の説明と違ったり、一部の操作を禁止している場合があります。
- テレビ画面に赤色の「Ⓝ」が表示された場合、ディスク側、または本機で操作を禁止しています。ディスクの説明書もあわせてご覧ください。
- メニュー画面や操作内容が表示されたときは、表示の内容にしたがって操作してください。
- DVDビデオにはいろいろな機能が、次のようなマークでパッケージに表記されています。

音声トラック数: 音声トラック数や音声記録方式を表します。



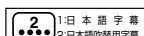
画面サイズ: 記録されている画面サイズを表します。



収録時間: 映画などの、収録時間を表します。



字幕: 記録されている字幕の種類を表します。



リージョン番号: 再生可能地域番号を表します。



本機で使用できないディスク

- 次のディスクは、録画・再生はできません。再生できても、正常に再生されないことがあります。誤って再生すると、大音量によってスピーカーを破損する原因となる場合がありますので、絶対に再生しないでください。また、特殊な形のディスク (ハート型や六角形等) は故障の原因となりますので再生しないでください。

CDG、フォトCD、CD-ROM、CD-I、VCD、CD-TEXT、CD-EXTRA、SVCD、SACD、PD、CDV、CVD、DVD-ROM、DVD-RAM、DVDオーディオ、DVD-RW Ver1.2/2-4x CPRM対応、

- 本機で再生できるディスクでも、次のような場合は全く再生できないか、再生できないことがあります。

DVDビデオ	リージョン番号「2」、「ALL」が含まれていないディスク (正式な販売地域以外のディスク) PAL方式のディスク (海外で製造されたディスク) 無許諾のディスク (海賊版のディスク) 業務用のディスク
--------	---

DVD-RW DVD+RW	データが記録されていないディスク ビデオフォーマットのディスクに静止画 (JPEGファイル) が含まれている場合は再生できません。 記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。
------------------	--

DVD-R DVD+R	データが記録されていないディスク 記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。
----------------	--

音楽用CD	著作権保護を目的とした信号 (コピーコントロール信号) の入ったCDは再生できない場合があります。本製品は、CD (コンパクトディスク) 規格に準拠した音楽用CDの再生を前提として設計されています。
-------	---

CD-R CD-RW	データが記録されていないディスク ファイナライズされていないディスク 音楽CDフォーマット以外で記録されたディスク、JPEGファイル、MP3ファイルなど 音楽と映像静止画 (JPEGファイル) が混在したディスクは再生できません。 または、ディスクによっては全く再生できません。 ディスクの記録状態/ディスク自体の状態によっては、再生できません。 ディスクと本機の相性、または記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。
---------------	--

- 次のようなディスクも再生できません。

- 紙やラベル、シールなどが貼られたディスク
- セロハンテープやラミネーションフィルムなどののりがみ出したり、はがしたあとのあるディスク
このようなディスクは、故障の原因となりますのでご使用にならないでください。

ちよつと一言!



- パソコンやDVD、CDレコーダーを使って録画したDVD-R/RWやCD-R/RWディスクにおいて、ディスクに傷や汚れがある場合や、レコーダーのレンズに汚れがある場合、再生できないことがあります。
- 本機と対応するフォーマットで録画されていても、パソコンを使ってディスクを録画した場合、ディスクを作成するアプリケーションソフトの設定によっては再生できないことがあります。(詳しくはソフトウェアの製造元にご確認ください。)

録画できるディスクの種類

本機で録画できるディスクはDVD-RWとDVD-Rです。

- 必ず「DVD-VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをお使いください。
- 本機は、DVD+RW/Rには録画できません。

■DVD-RW

DVDならではの高音質な音声と高画質な映像を約1000回繰り返し録画することができるディスクです。

- VRフォーマットで録画すると、くり返し録画・消去ができます。消去をすると、録画できる時間も増えます。
- ビデオフォーマットで録画すると、ディスクが一杯になるまで追加録画ができます。消去をしても録画時間を増やすことはできません^{注2}が、初期化（49～52ページ）をすると新たに録画し直すことができます。
- Ver1.0と、Ver1.1、Ver1.1（CPRM）、Ver1.1/2 ×（CPRM）があります。

注2：最後のタイトルを消去したときのみ増やすことができます。（ファイナライズ後は、消去ができません。）

■DVD-R

DVD-RW同様の高品質な映像を一度だけ、ビデオフォーマットで録画することができるディスクです。

- ディスクが一杯になるまで追加録画できます。ただし、消去をしても空き容量は増えません。（見えないようにするだけの消去です。）
- 録画後にファイナライズすると、他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。ただし、ファイナライズ後は録画や消去などはできなくなります。
- ファイナライズするまでは本機でのみ追加録画、編集ができます。

ディスクの種類と、録画方式		ディスクやバージョンによって、録画方式が一部異なります。	
ディスクの種類	VRフォーマット	ビデオフォーマット	
DVD-RW Ver1.0	○	×	
DVD-RW Ver1.1 (CPRM)	○	○	
DVD-RW Ver1.1/2× (CPRM)			
DVD-R Ver2.0	×	○	

推奨ディスクについて

● ディスクによっては本機の性能を十分に発揮できない場合がありますので、本機との相性が確認されている次のメーカー製ディスクの使用をおすすめします。

DVD-RW

種類：DVD-RW (Ver.1.1/1×-2×) に準拠したディスク
メーカー：日本ビクター (JVC)、TDK

※DVD-RW (Ver.1.2/4×) のディスクは本機では録画できません。

※デジタル放送などの「1回だけ録画可能」の番組を録画するときには、CPRM対応のDVD-RWディスクを使用してください。

DVD-R

種類：DVD-R (for General Ver.2.0) に準拠したディスク
メーカー：TDK、日立マクセル、太陽誘電 (That's)

※DVD-R (Ver2.0/8x) のディスクは本機では録画できません。

● 上記推奨メーカー製のディスクにつきましては、実際にテストを行い、動作確認ができたものですが、ディスクごとの相性に対して動作を保証するものではありません。

ディスク情報

本機はDVD-RまたはDVD-RWディスクに録画することができます。

DVD-RWディスクに録画するときは、「ビデオモード」か「VRモード」のどちらか一方の録画モードを選択することができます。

DVD-Rディスクに録画するときは、自動的に「ビデオモード」で録画されます。

VR フォーマット

DVD-RWの基本的な録画方式で、本機のいろいろな編集機能が楽しめる録画方式です。

- 繰り返し録画・消去ができます。消去することで、録画できる時間も増えます。
- 録画したディスクはDVD-RW対応DVDプレーヤーでのみ再生ができます。^{注1}
- 「1回だけ録画可能」(14ページ)の番組を録画できます。

注1：● ファイナライズが必要な場合もあります。

- DVD-RW対応のDVDプレーヤーには、下記の表示が付いています。



これは、DVDレコーダーでVR (ビデオレコーディング) フォーマット記録されたDVD-RWが再生できる機能を示しています。

ビデオフォーマット

市販のDVDプレーヤーやDVD-ROMドライブと互換性のある録画方式です。

- 繰り返し録画や上書き録画はできません。
- ファイナライズをするまでは本機でのみ再生、追加録画、編集ができます。（編集機能は制限されます。）
- 録画後にファイナライズをすることで、他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。（すべてのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません。）
- 「1回だけ録画可能」の番組は録画できません。
- ニヶ国語放送を録画するときは、主音声/副音声のいずれか選択した音声のみの記録となります。
- DVD-RW/Rへのビデオフォーマットによる録画は、2000年にDVDフォーラムで承認された新しい規格であり、この規格への対応はDVD再生機メーカー各社の任意です。そのため、DVDプレーヤーやDVD-ROMドライブによって再生できないことがあります。

ちよつと一言!






- 本機のフォーマットで初期化したあと、一度も録画していないDVD-RWディスクは、他機では使用できません。
- 本機のビデオモードで録画したディスクは他機で新たに録画できません。

DVD録画について

コピーコントロール情報

特定の衛星放送にはコピープロテクト情報が含まれています。これらの情報に対するそれぞれのディスクの対応の可否については、以下を参照してください。

ディスクタイプ/ フォーマット	録画自由	1回だけ 録画可能	録画禁止
			
ver.1.0	☆	—	—
ver.1.1	☆	—	—
ver.1.1 CPRM対応	☆	☆	—
			
ver.1.1	☆	—	—
ver.1.1 CPRM対応	☆	—	—
			
ver.2.0	☆	—	—

☆ 録画可能
— 録画不可

録画の制限

録画の制限（コピー制御信号）には、「録画自由」「1回だけ録画可能」「録画禁止」の3種類があります。

- 「録画自由」の番組は個人的に利用される場合に限り、制限なしに録画可能です。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、「CPRM対応」のDVD-RW Ver.1.1で録画できます。（録画の前に、VRフォーマットで初期化してください。ビデオフォーマットでは録画できません。）「CPRM対応」のディスクであるか、よくお確かめください。
 - CPRM（Content Protection for Recordable Media）とは、「1回だけ録画可能」の番組に対する著作権保護技術です。（下記の「CPRM」とは？をご覧ください。）
 - 「1回だけ録画可能」と同じ意味で、下記の表現が使われている機器があります。
 - （例）「デジタル1COPY」「一世代のみコピー可」など
- 「録画禁止」の番組は、著作権が保護されているため、録画することはできません。

「CPRM」とは？

CPRMとは「1回だけ録画可能」の放送番組の録画に対してスクランブル処理をするコピー防止システムです。（CPRMはContent Protection for Recordable Mediaの略です。）本機はCPRMに対応しており、1回だけ録画可能な放送番組を録画できますが、それらの録画のコピーは作成できません。1回だけ録画可能な番組は、CPRM対応のDVD-RWディスク（VRモード）でのみ録画できます。録画された番組は、CPRM対応のプレーヤーでのみ再生することができます。

録画できない映像について

- 本機は複製防止機能（コピーガード）を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフト及び放送番組は録画することができません。
 - 例）DVDビデオ
 - CS放送のペーパービューなど
- 本機の外部入力端子（L1、L2）につないだ機器の映像にコピーガード（録画禁止のコピー制御信号）が含まれている場合、正しく映らない場合があります。
 - 例）正確な輝度で出力されない
 - 画面サイズ（102ページ）などの情報が正しく出力されない
 - このような機器は、本機を通さず直接テレビに接続してください。
- 録画中の映像に途中から複製禁止信号が入っている場合、録画が一時停止状態になります。複製禁止信号がなくなると再び録画を開始しますが、複製禁止信号が入っている部分の映像は録画されません。

録画モード

録画モードは6種類から選択でき、録画できる時間は選択した録画モードによって以下ようになります。

録画モード	録画時間*	画質/音質
XP	60分	☆☆☆☆☆☆
SP	120分	☆☆☆☆☆
LP	240分	☆☆☆☆
EP	360分	☆☆☆
SLP	480分	☆☆
SEP	600分	☆

- * 4.7GBのディスク使用時。録画できる時間は実際の録画可能時間と異なることがあります。
- * 長時間録画モードにすると画質と音質は悪くなります。
- * 本機の録画モードSLPまたはSEPは、本機で長時間録画し、再生して楽しむための録画モードです。本機で録画したSLPまたはSEPのディスクは、ほかのDVDレコーダーやDVDプレーヤーで再生できない場合があります。

空き時間について

- VRフォーマット
 - ディスクに空きがある限り、追加録画ができます。ファイナライズをした後でも、追加録画ができます。
 - 不要な映像を消去すると、空き時間を増やすことができます。ファイナライズをした後も、映像の消去ができます。
 - 「プレイリスト」の「タイトル消去」あるいは「シーン消去」（119～122ページ）で、プレイリストのタイトルや映像を消去しても、空き時間は増えません。
- ビデオフォーマット
 - ディスクに空きがある限り、追加録画ができます。ただし、ファイナライズをした後は、追加録画はできません。
 - DVD-RWに録画した場合、ファイナライズをする前であれば最後に録画したタイトルを消去すると空き時間が増えます。
 - DVD-Rに録画した場合、「タイトル消去」（105～106ページ）で映像を消去しても空き時間を増やすことはできません。（「タイトル消去」は、タイトルを表示させないようにするための機能です。）



ちょっと一言！

- 本機ではCD-RやCD-RWディスクには録画できません。
- 長時間録画モードにすると画質と音質は悪くなります。
- 可変ビットレート方式（VBR）で録画を行うため、記録する映像によっては表示している残量時間よりも記録時間が短い場合があります。

DVD録画について (つづき)

ほかのDVDプレーヤーで再生できる ディスクを作成する (ファイナライズ)

- 以下の場合にはディスクをファイナライズする必要があります。
- 一本機で録画したDVD-R/RW (ビデオフォーマット) ディスクをほかのDVDプレーヤーで再生する場合。
 - 一本機で録画したDVD-RW (VRフォーマット) ディスクをほかのVRモード対応のDVDプレーヤーで再生できない場合。
 - 一度DVD-R/RW (ビデオフォーマット) ディスクがファイナライズされると、追加で録画、または編集することはできません。
 - 本機でファイナライズされたDVD-RW (VRフォーマット) ディスクはファイナライズ後も追加で録画、または編集することができます。
 - 本機で録画したディスクは必ず本機でファイナライズしてください。
 - 本機でファイナライズしたDVD-R/RW (ビデオフォーマット) ディスクには自動的にタイトルメニューが作成されます。
 - DVD-RディスクやビデオモードのDVD-RWディスクはファイナライズを行うと編集できないためタイトルリストは選ばせません。

ほかのDVDプレーヤーで再生するためには、以下の条件のもと本機で録画されたディスクをファイナライズしてください。

ディスクタイプ

モード

DVD-R
ver.2.0

ビデオモード

DVD-RW
ver.1.1
ver.1.1 CPRM対応

ビデオモード

録画や再生の、時間表示について

本機での時間表示は、実際の録画・再生時間より0.1%程度短く表示されます。放送などの映像は、1秒あたり29.97フレームの映像が送られますが、これを本機では、便宜上30フレームを1秒として計算するためです。

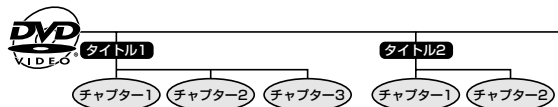
(1時間録画した場合、「60分×0.999=59.94分=59分56秒」と表示されます。

ディスクの構成について

■DVD、CDの場合

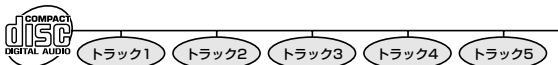
- DVDではディスクをタイトルという単位で分け、さらにタイトルをチャプターという単位で分けています。DVDビデオの映画ソフトなどでは、ふつう1つの映画が1つのタイトルに対応し、複数のチャプターで構成されています。また、カラオケソフトのように1曲が1タイトルとなっているディスクもありますし、このような区切りになっていないものもあります。

例：DVDビデオ・DVD-R・DVD-RWディスクの場合



- 音楽用CDでは、ディスクをトラックという単位で分けています。(一般的には、1曲が1つのトラックに対応しています。またさらに、トラックがインデックスという単位で分けられている場合もあります。)

例：音楽用CDの場合



■DVD-RW/Rに録画した場合

1回の録画が1タイトルとなり、自動で10分ごとにチャプターが区切られます。チャプターを区切る間隔は初期設定では10分で、5分、10分、15分、30分、60分、切 (オートチャプターなし) と変更できます。(49~50ページ)

- それぞれのタイトル、チャプター、トラックには順番に番号がつけられます。ディスクによっては、それぞれの番号が記録されていないものがあります。

■VRフォーマットで録画した、DVD-RWの場合

編集操作でシーンを消去したりすると、チャプターマーク (区切り) が自動で入ります。また、好みの画面にチャプターマーク (区切り) を入れることもできます。(114ページ)

■ビデオフォーマットで録画した場合

5分以上のタイトルに対して好みの時間でチャプターマーク (区切り) を入れることができます。(108ページ)

こんなときは、こんなディスクを

やりたいこと	使用するディスク	録画フォーマット
<ul style="list-style-type: none"> 録画したディスクをDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで再生する 繰り返し録画はしない(長期保存や、消されては困る映像を録画するとき) 	DVD-R 	ビデオフォーマット録画 + ファイナライズ処理
<ul style="list-style-type: none"> 録画したディスクをDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで再生する 見たあとに、全部消して新しく録画する 	DVD-RW Ver.1.1 CPRM対応 Ver.1.1 	ビデオフォーマット録画 + ファイナライズ処理
<ul style="list-style-type: none"> 本機で録画したディスクを編集して楽しむ 右の表記があるDVD-RW対応プレーヤーで再生する 繰り返し録画・消去をする 	DVD-RW Ver.1.1 CPRM対応 Ver.1.1 Ver.1.0 	VRフォーマット録画 + (ファイナライズ処理)
<ul style="list-style-type: none"> 「1回だけ録画可能」の番組を録画する 	DVD-RW Ver.1.1 CPRM対応 	VRフォーマット録画

本機の特長

■本機は、ビデオテープの再生や録画はもちろん、DVDディスクの再生、DVD-RW、DVD-Rディスクを使った録画ができます。また、録画した番組などを編集して楽しむことができます。

■DVDの再生機能

映画館の臨場感・迫力のサラウンド



ドルビーデジタルやDTS対応のオーディオ機器につなぐと、臨場感にあふれた迫力あるサラウンド音声を楽しむことができます。

見たい場面をすぐに再生



DVDはビデオテープのように巻戻しの必要がないため、見たい場面をすぐに頭出しして再生できます。見たい場面の検索機能も充実しています。

録画リスト



録画リストを使えば、録画した映像（タイトル）もすぐに探し出せます。タイトルの映像の一部が一覧表示されるので、再生したいタイトルも一目で見つけて再生できます。

※ DVD-RW（ビデオフォーマット）/DVD-Rのディスクは、ファイナライズを行うと録画リストのかわりにタイトル一覧画面が表示されます。

■録画機能

録画予約



リモコンで日時やチャンネルを設定する通常のタイマー予約のほかに、新聞などのテレビ番組欄に記載されている数字（Gコード番号）を入力するGコード*予約もできます。

ジャスト録画



ディスク残量と録画時間から、最後まで録画できる一番高画質の録画モードに設定されて録画されます。

※録画予約番号1でのみ設定可能です。

サテライト予約



番組予約機能がある機器（デジタルBSチューナーやデジタルCSチューナーなど）と連動して、予約録画できます。

■編集機能

オリジナルの映像はそのまま編集



オリジナルの映像に影響を与えずにタイトルをお好みに合わせて編集できる様にプレイリストが自動的に作成されます。プレイリストを編集して再生すると、まるでオリジナルを編集したように映像が再生されます。

チャプターマーク



お気に入りの場面でチャプターを区切ることができます。チャプターサーチ機能で見たい場面を探すときに便利です。

ダビング



本機一台でビデオテープからディスクに、ディスクからビデオテープに、お好みに合わせて編集（ダビング）ができます。

※ 録画防止機能（コピーガード）のついたディスクやビデオテープを再生、録画した場合、録画防止機能の動きにより正常な録画ができません。

■互換性

ほかのDVDプレーヤーでも再生可能（ビデオフォーマット）



ビデオフォーマットで録画したディスクは、ファイナライズを行うとほかのDVDプレーヤーでも再生できます。

※ DVD-RW/Rへのビデオフォーマットによる録画は、2000年にDVDフォーラムで承認された新しい規格であり、この規格への対応はDVD再生機メーカー各社の任意です。そのため、DVDプレーヤーやDVD-ROMドライブによっては、DVD-RW/Rを再生しないモデルがあります。

機能の概要

本機は以下のような画面表示を操作に多く使用します。設定／ディスク編集／CD再生設定メニュー画面、タイトルリスト、画面表示、再生中のディスクの再生状態など、設定を変更することができます。また、画面表示ではディスクやビデオテープの状態を確認するための情報を見ることができます。

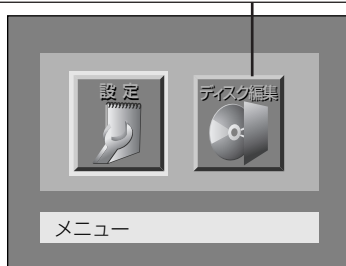
設定／ディスク編集／CD再生設定メニュー画面

スタートメニューボタンを押してメニューを表示し、カーソルボタンで設定／ディスク編集／CD再生設定メニューを選択します。それぞれのメニューを表示するには決定ボタンを押します。本機のおもな機能を設定することができます。

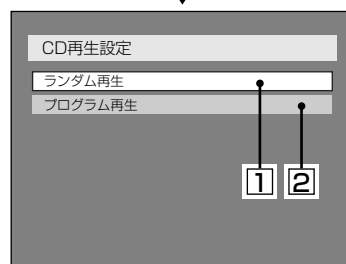
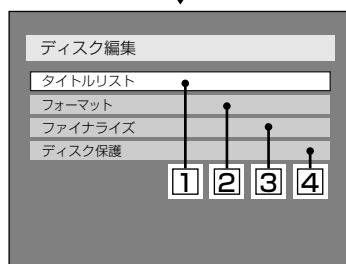
“設定”は停止モードのときのみ選択可能です。



“ディスク編集”は本機にDVD-R/RWディスクが挿入されているときのみ選択可能です。DVDビデオディスク（市販品）が挿入されているときは、“ディスク編集”は選択できません。



“CD再生設定”は本機に音楽用CDが挿入されているときのみ表示されます。



1. 再生設定：

好みに応じて本機のディスク再生の設定をします。

2. 録画設定：

好みに応じてディスクへの録画方法の設定をします。

3. 画面設定：

好みに応じて本機のオンスクリーン画面の設定をします。

4. 接続設定：

ほかのビデオ機器からDVDに録画する入力端子を選択します。

5. 時計設定：

本機の時計を設定します。

6. チャンネル設定：

好みに応じて本機のチャンネル設定をします。

1. タイトルリスト

タイトルリストを表示します。(VRモードで記録されたディスクを挿入している場合、“オリジナル”か“プレイリスト”が選択できます。)タイトルリストでは、ディスクに記録された内容を確認することができます。

2. フォーマット (DVD-RWのみ)

ディスク上に書き込まれた内容をすべて消去します。ディスクは初期化されます。本機でフォーマットのみを行ったディスクを他のDVDレコーダーで使用するとき、そのレコーダーでディスクのフォーマットを再度行ってください。

3. ファイナライズ

ディスクのファイナライズを行います。

4. ディスク保護

ディスクをあやまって編集したり録画したりできないように保護します。(VRモードのみ)

1. ランダム再生

ランダム再生を行います。

2. プログラム再生

プログラム再生を設定します。

ちょっと一言！

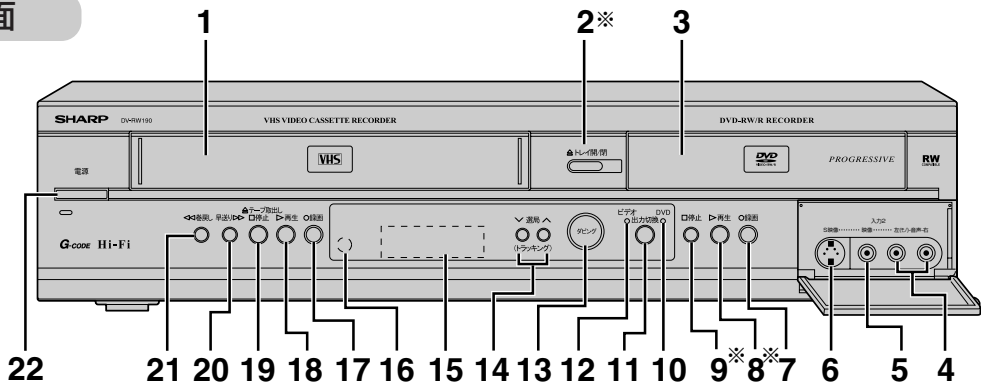


- フォーマットを行うと、ディスクの内容はすべて消去され、元に戻すことはできません。すべて消去してよいか確認後、フォーマットを行ってください。
- フォーマットのみを行ったディスクは本機以外のDVDビデオレコーダーではそのまま使用することができません。他のDVDレコーダーで使用するとき、そのレコーダーでディスクのフォーマットを再度行ってください。

各部のなまえ

() 内の番号は、本文で説明しているおもなページです。

前面

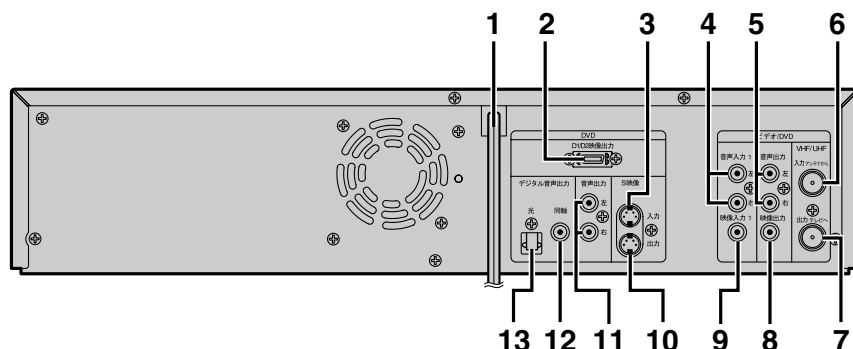


- | | |
|---|---|
| <p>1 カセットドア (ビデオ) (140ページ)
テープをセットします。</p> <p>2※ トレイ開/閉ボタン (DVD) (33ページ)
トレイを出し入れします。</p> <p>3 トレイ (DVD) (33ページ)
トレイがでている状態でディスクをセットします。</p> <p>4 音声入力2 (L2) 端子 (DVD/ビデオ)
外部機器との接続に使用します。</p> <p>5 映像入力2 (L2) 端子 (DVD/ビデオ)
外部機器との接続に使用します。</p> <p>6 S映像入力2 (L2) 端子 (DVDのみ)
S端子つき外部機器との接続に使用します。</p> <p>7 録画ボタン (DVD) (34ページ)
ディスクの録画を開始します。繰り返し押しとワンタッチタイマー録画を設定することができます。</p> <p>8※ 再生ボタン (DVD) (80ページ)
ディスクの再生を開始します。</p> <p>9※ 停止ボタン (DVD) (34ページ)
ディスクの再生/録画を止めます。</p> <p>10 DVD操作ランプ (23ページ)
このランプ点灯時はDVDの操作ができます。</p> <p>11 切換ボタン (DVD/ビデオ) (23ページ)
DVD/ビデオの映像切換を行います。</p> <p>12 ビデオ操作ランプ (23ページ)
このランプ点灯時はビデオの操作ができます。</p> | <p>13 ダビングボタン (DVD/ビデオ) (72ページ)
DVDディスクからテープ (テープからDVDディスク) へのダビングを行います。どちらへダビングするかは、セットアップメニューで設定します。</p> <p>14 選局ボタン (DVD/ビデオ) (34ページ)
チャンネルを変えます。
再生中またはスロー再生中にトラッキングの調整を行います。一時停止中に映像の縦ブレを調整します。(ビデオのみ)</p> <p>15 表示部 (DVD/ビデオ)</p> <p>16 リモコン受光部 (DVD/ビデオ)</p> <p>17 録画ボタン (ビデオ) (145ページ)
テープの録画を開始します。繰り返しか押しとワンタッチタイマー録画を設定することができます。</p> <p>18 再生ボタン (ビデオ) (140ページ)
テープの再生を開始します。</p> <p>19 テープ取出し/停止ボタン (ビデオ) (140ページ)
ビデオの再生/録画を止めます。ビデオの停止中に押しと、テープの取り出しをします。</p> <p>20 早送りボタン (ビデオ) (142ページ)
ビデオの早送りやスピードサーチをします。</p> <p>21 巻戻しボタン (ビデオ) (142ページ)
ビデオの巻戻しやスピードサーチをします。</p> <p>22 電源ボタン (DVD/ビデオ)
電源の「入」「切」に使用します。</p> |
|---|---|

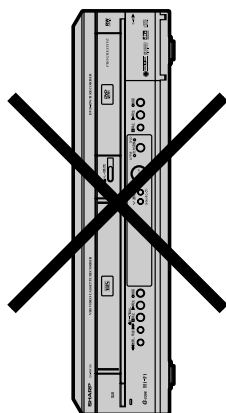
※電源が切れているときに押しと本体の電源が入りません。タイマー待機モード中は動作しません。

各部のなまえ (つづき)

後面



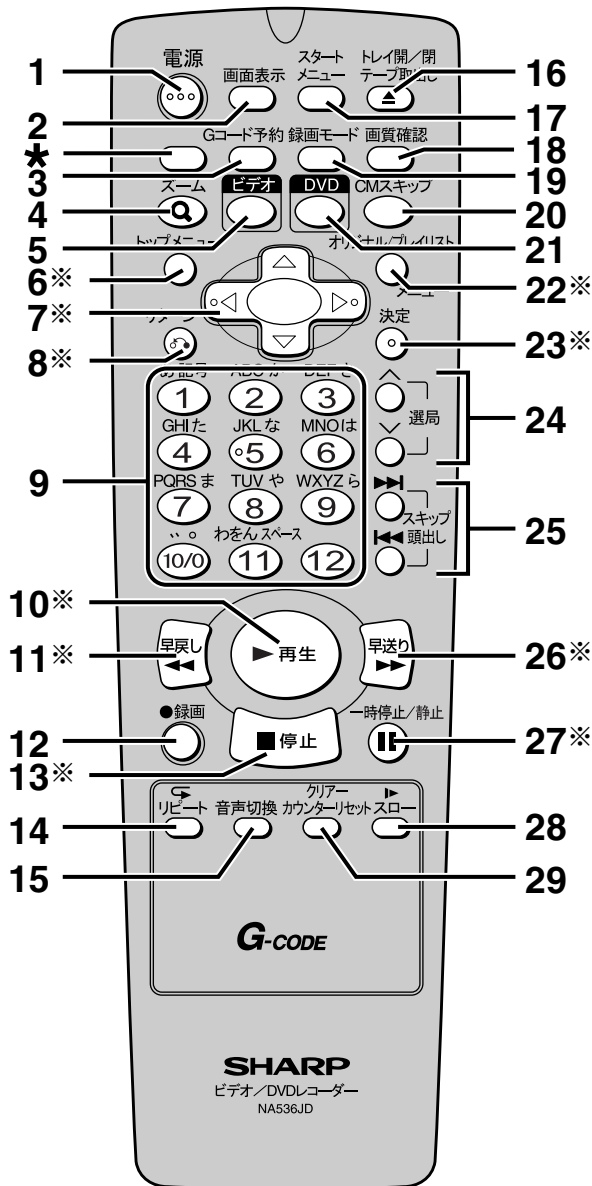
- | | |
|--|--|
| <p>1 電源コード (DVD/ビデオ)
プラグをAC100Vのコンセントに差し込みます。</p> <p>2 D1/D2映像出力端子 (DVDのみ) (29ページ)
D端子つきテレビと接続します。</p> <p>3 S映像入力1 (L1) 端子 (DVDのみ)
S端子つき外部機器との接続に使用します。</p> <p>4 音声入力1 (L1) 端子 (DVD/ビデオ)
外部機器との接続に使用します。</p> <p>5 ビデオ/DVD音声出力端子
(DVD/ビデオ) (28, 30ページ)
アナログオーディオ機器やテレビを接続します。</p> <p>6 VHF/UHFアンテナ入力端子
(DVD/ビデオ) (25~26ページ)
アンテナ線を接続します。</p> <p>7 VHF/UHFアンテナ出力端子
(DVD/ビデオ) (25~26ページ)
付属の同軸ケーブルを接続します。</p> | <p>8 映像出力端子 (DVD/ビデオ) (28ページ)
テレビと接続します。</p> <p>9 映像入力1 (L1) 端子 (DVD/ビデオ)
外部機器との接続に使用します。</p> <p>10 S映像出力端子 (DVDのみ) (29ページ)
S端子つきテレビと接続します。</p> <p>11 DVD音声出力端子 (DVDのみ) (30ページ)
アナログオーディオ機器やテレビを接続します。</p> <p>12 同軸デジタル音声出力端子
(DVDのみ) (31ページ)
市販のオーディオ用同軸デジタルケーブルを接続
します。</p> <p>13 光デジタル音声出力端子
(DVDのみ) (31ページ)
市販のオーディオ用光デジタルケーブルを接続し
ます。</p> |
|--|--|



タテ置きではご使用に
ならないでください

各部のなまえ (つづき)

リモコン



- 4 **ズームボタン (DVD)** (86ページ)
ズーム設定画面を表示するときに使います。
- 5 **ビデオボタン** (23ページ)
リモコンでビデオ操作をするときに使います。映像/音声出力をビデオに切り換えます。
- 6※ **トップメニューボタン (DVD)** (78ページ)
最上層のDVDディスクメニュー画面を表示します。
- 7※ **カーソルボタン (4方向)** (DVD/ビデオ)
初期設定やプログラム再生、カーソルの移動や項目の切り換えに使います。
- 8※ **リターンボタン (DVD/ビデオ)**
1つ前の設定画面に戻ります。
- 9 **数字ボタン (DVD/ビデオ)** (53, 145ページ)
タイトル/チャプター/トラックの選択、テレビのチャンネル選択をします。設定メニュー画面で設定値を入力します。
- 10※ **再生ボタン (DVD/ビデオ)** (80, 140ページ)
ディスク/テープの再生やつづき再生をします。
- 11※ **早戻し◀◀ボタン (DVD/ビデオ)** (83, 85, 142ページ)
 - **DVDモード**
再生中は早戻し再生をします。
一時停止中は逆スロー再生をします。
 - **ビデオモード**
テープの巻戻しやスピードサーチをします。
- 12 **録画ボタン (DVD/ビデオ)** (53, 145ページ)
ディスク/テープの録画を開始します。繰り返し押しすと、ワンタッチタイマー録画を設定することができます。
- 13※ **停止ボタン (DVD/ビデオ)** (53, 140ページ)
ディスク/テープの再生、録画を止めます。
- 14 **リピートボタン (DVD)** (92ページ)
再生中のディスク、タイトル、チャプター、トラックを繰り返し再生します。
- 15 **音声切換ボタン (DVD/ビデオ)** (37, 149ページ)
二重音声放送 (2カ国語放送) の受信時に主音声/副音声/主: 副の切換をします。
 - **DVDモード**
DVDビデオディスク再生時に音声 (言語) の切換および二重音声放送 (2カ国語放送) をVRモードで記録したDVD-RWディスク再生時に再生音声の切換をします。
 - **ビデオモード**
Hi-Fi録音されたテープの再生中に音声出力 (ステレオ/左音声/右音声/モノラル) の切換をします。

★ 本機では、このボタンは機能しません。

- 1 **電源ボタン (DVD/ビデオ)**
電源の「入」「切」に使います。
- 2 **画面表示ボタン (DVD/ビデオ)** (77, 152ページ)
ディスク/テープの情報と設定可能なアイコンを画面に表示します。
- 3 **Gコード予約ボタン (DVD/ビデオ)** (62~63ページ)
Gコード予約をします。
録画予約設定画面を表示するときに使います。

各部のなまえ (つづき)

- 16 **トレイ開/閉/テープ取出しボタン**
(DVD/ビデオ) (78, 140ページ)
- DVDモード**
トレイの出し入れをします。
 - ビデオモード**
テープを取出します。
- 17 **スタートメニューボタン** (DVD/ビデオ)
(35ページ)
スタートメニュー画面を表示するときに使います。スタートメニューでは本機で楽しむための設定や編集/消去などが行えます。DVD再生中に3秒以上押してプログレッシブ設定のオン/オフを切り換えます。
- 18 **画質確認ボタン** (DVD) (54ページ)
録画する映像の画質を確認するときに使います。
- 19 **録画モードボタン** (DVD/ビデオ)
(53, 145ページ)
録画モードを選択するときに使います。
- 20 **CMスキップボタン** (DVD/ビデオ)
(84, 152ページ)
再生中にCMスキップを行います。
- 21 **DVDボタン** (23ページ)
リモコンでDVD操作をするときに使用します。映像/音声出力をDVDに切り換えます。
- 22 ※ **オリジナル/プレイリストメニューボタン**
(DVD) (78ページ)
プレイリストが存在する場合、オリジナルのタイトルとプレイリストのタイトルを切り換えます。ディスクメニュー画面を表示するときに使います。
- 23 ※ **決定ボタン** (DVD/ビデオ)
設定を決定したり、メニュー画面で項目を選択します。
- 24 **選局ボタン** (DVD/ビデオ)
- DVDモード**
チャンネルを変えます。
 - ビデオモード**
チャンネルを変えます。再生中またはスロー再生中にトラッキングの調節を行います。一時停止中に映像の縦ブレを調節します。
- 25 **頭出し/スキップボタン** (DVD/ビデオ)
(85, 89~90, 150ページ)
- DVDモード**
再生中はチャプター/トラックの頭出しをします。一時停止中はコマ送り/逆コマ送りをします。
 - ビデオモード**
録画テープの頭出しをします。
- 26 ※ **早送り▶▶ボタン** (DVD/ビデオ)
(83, 85, 142ページ)
- DVDモード**
再生中は早送りをします。一時停止中はスロー再生をします。
 - ビデオモード**
テープの早送りやスピードサーチをします。
- 27 ※ **一時停止/静止ボタン** (DVD/ビデオ)
(84, 144ページ)
再生、録画の一時停止をします。
- 28 **スローボタン** (ビデオ) (144ページ)
スロー再生時に使用します。
- 29 **クリアー/カウンターリセットボタン**
(DVD/ビデオ)
(60, 88, 94, 137~138, 141ページ)
- DVDモード**
入力した暗証番号を削除するとき、CDのプログラムを取り消すとき、マーカー設定画面で選択したマーカー番号を削除するとき、録画予約画面で入力した予約を取り消すときなどに使います。
 - ビデオモード**
テープのカウント表示をリセットします。

ちょっと一言!

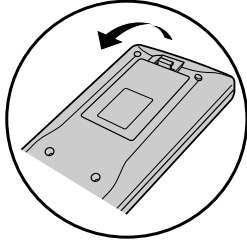


- ※印のボタンは、暗いところでも見やすい蓄光ラバーを採用しています。(蓄光ラバーの発光の強さは、時間の経過とともに低減します。)
- DVD操作モード状態で電源が切れているとき、リモコンの再生ボタン、テープ取出し/トレイ開閉ボタン、停止ボタンを押すと、電源が入ります。タイマー待機モード中は動作しません。

はじめに

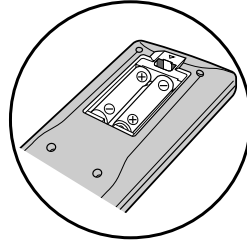
リモコン乾電池の入れかた

1



リモコン裏側の
フタをはずす

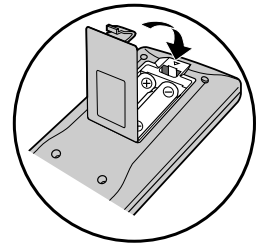
2



乾電池（単3形）を入れる

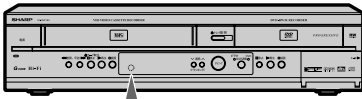
- (+)(-)を確かめる
- (-)側を先に入れる

3



フタをつける

リモコンの操作方法



リモコン受光部にむけて
操作してください。

受信許容範囲

距離

本体正面より約7メートル以内

角度

本体正面より左右約30度以内、
上下約15度以内



ちょっと一言!

- リモコン操作ができる距離が短くなってきたら、乾電池が消耗しています。新しい乾電池に交換してください。(※付属の乾電池は動作確認用です。)
- 長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取り出してください。
- 本機を直射日光の当たる場所に置かないでください。誤動作する場合があります。
- アルカリ乾電池とマンガン乾電池を一緒に入れないでください。
- 古い乾電池と新しい乾電池を一緒に入れないでください。

「アルカリ乾電池ご使用の注意」

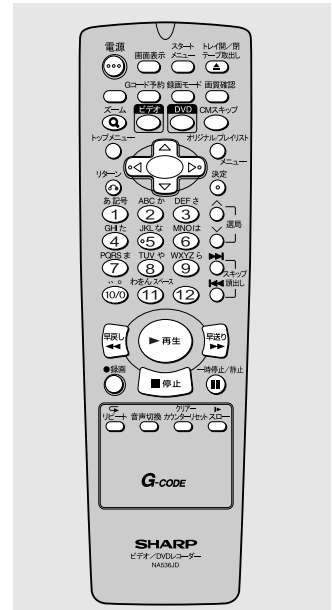
アルカリ乾電池は、外枠がプラス極になっているために、リモコンのマイナス極バネが乾電池のマイナス極と被覆（外枠の被覆がはがれている場合）に同時に接触した場合、乾電池そのものがショート（短絡）状態になり、ショートした部分が発熱しやけどする危険があります。アルカリ乾電池をご使用になる場合は、被覆がやぶれたり、はがれていないものをご使用ください。

本製品の機能操作について

本機はメニュー画面(図1)等にしたい、各種機能を設定する操作になっています。また、この操作はリモコンのボタン(図2)を使用し設定します。

※以下(33ページ以降)の説明においては、リモコン主体とした説明となります。

図1 メニュー画面(テレビ画面) 図2 リモコン 操作ボタン

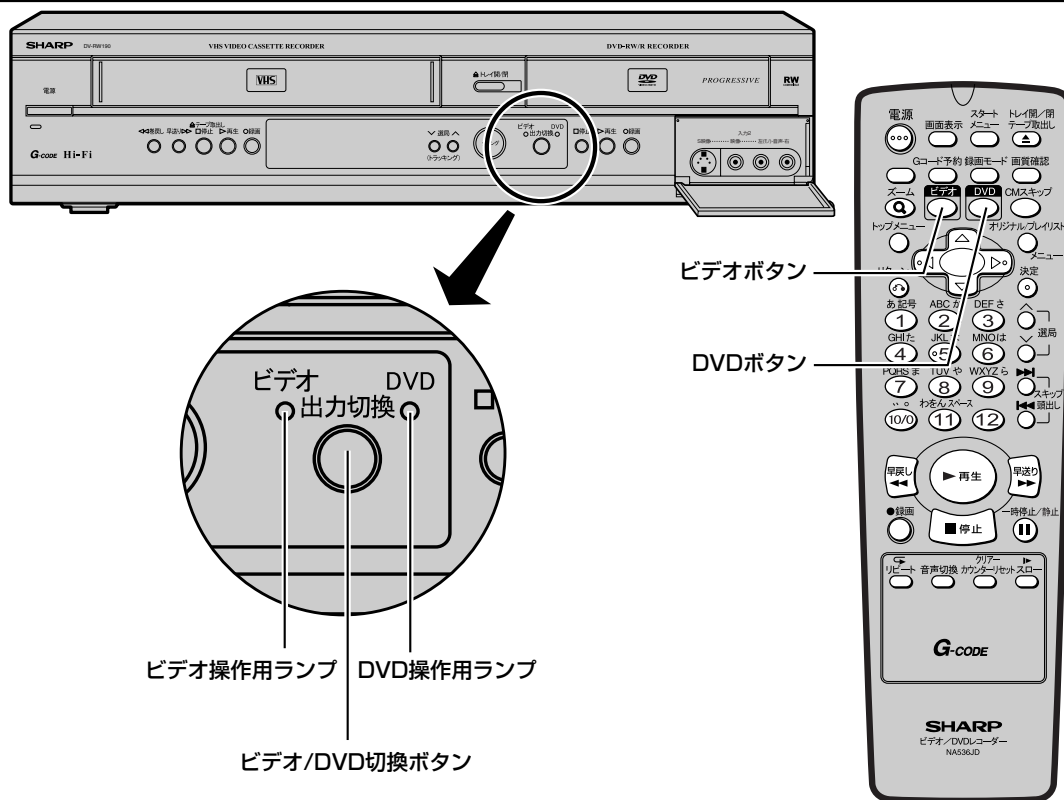


各ボタンの名称と使用用途

使用用途	ボタン名称	リモコン
・ディスクのメニュー画面を呼び出す	オリジナル/プレイリストメニュー	オリジナル/プレイリスト メニュー
・スタートメニュー画面を呼び出す	スタートメニュー	スタート メニュー
・選択項目の移動	カーソル	カーソル
・選択項目の確定	決定	決定
・項目の戻り	リターン	リターン

本製品の機能操作について（つづき）

本機はビデオデッキとDVDレコーダーが一体型になっており、操作時はビデオとDVDを切り換える必要があります。本体の電源を入れ、リモコンのビデオボタンまたは、DVDボタンを押してから、それぞれの操作を行ってください。



ビデオ操作時

■ リモコンのビデオボタンを押します。

（本体のビデオ作用ランプが点灯します。）

* 本体のビデオ/DVD切換ボタンは映像切り換えのみを行います。続いてリモコンでビデオ操作を行うときは、リモコンのビデオボタンを押してください。

DVD操作時

■ リモコンのDVDボタンを押します。

（本体のDVD作用ランプが点灯します。）

* 本体のビデオ/DVD切換ボタンは映像切り換えのみを行います。続いてリモコンでDVD操作を行うときは、リモコンのDVDボタンを押してください。

ちょっと一言!



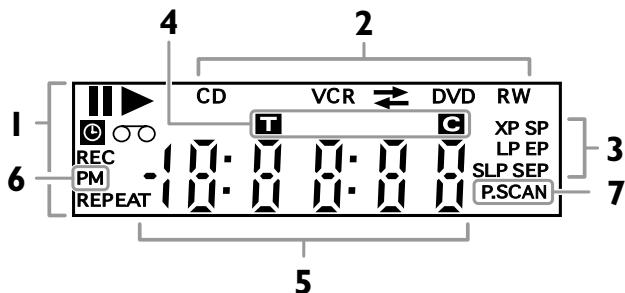
・スタートメニューボタンかGコード予約ボタンを押すと、本機およびリモコンはDVDモードに切り換わりま

す。

禁止アイコンについて

- テレビ画面に赤色の が表示された場合は、本機またはディスクがDVDの操作を禁止しています。
- テレビ画面に白色の が表示された場合は、本機がビデオの操作を禁止しています。

表示部について



1. 本機の状態

- ||** : ディスク再生が一時停止のときに点灯します。
- ▶** : ディスクを再生しているときに点灯します。
- Ⓞ** : 録画予約/サテライト予約スタンバイ中、または録画予約/ワンタッチタイマー録画/サテライト予約動作中に点灯します。また、録画終了後に点滅します。
- REC** : 録画中に点灯します。録画を一時停止しているときに点滅します。
- REPEAT** : リピート再生中に点灯します。
- Ⓞ** : 本機にテープを挿入しているときに点灯します。

2. ディスクの種類と本機の状態

- CD** : 本機にCDを挿入しているときに点灯します。
- DVD** : 本機にDVDディスクを挿入しているときに点灯します。また、DVDが録画予約スタンバイ中、または録画予約動作中に点灯します。DVDの録画予約ができない状態で予約スタンバイにしたときに点滅します。

DVD R :

本機にDVD-R、DVD+Rディスクを挿入しているときに点灯します。

DVD RW :

本機にDVD-RW、DVD+RWディスクを挿入しているときに点灯します。

VCR :

ビデオが録画予約スタンバイ中、または録画予約動作中に点灯します。ビデオの録画予約ができない状態で予約スタンバイにしたときに点滅します。

VCR → DVD :

テープからDVDディスクへのダビング中に点灯します。

VCR ← DVD :

DVDディスクからテープへのダビング中に点灯します。

3. 録画モード

●DVDモード

ディスクの録画モードを表示します。

●ビデオモード

録画および停止中はテープの録画モードを表示します。再生中は、再生内容の録画モードを表示します。

4. タイトル/トラック/チャプターマーク

- T** : タイトル/トラック番号表示中に点灯します。
- G** : チャプター番号表示中に点灯します。

5. 共通表示部 (以下を表示します)

- 再生時間
- タイトル/チャプター/トラック番号
- 録画時間
- 時計
- チャンネル番号
- テープのカウンター
- ワンタッチタイマー録画の残り時間

6. PM :

時計表示が午後のときに点灯します。

7. P.SCAN :

プログレッシブスキャンがオンのときに点灯します。

ディスプレイ表示について

1



2



3



4



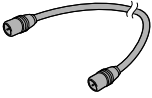
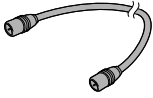

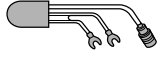

1. ディスクトレイが開いているときに表示します。
2. ディスクトレイが閉じているときに表示します。
3. ディスクを読み込んでいるときに表示します。
4. ディスクにデータを書き込んでいるときに表示します。

アンテナ線をつなぐ

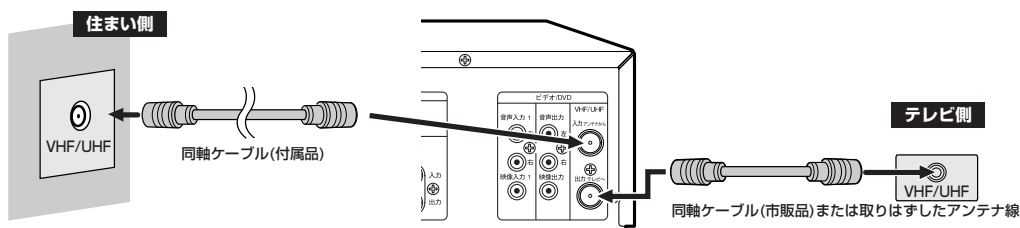
アンテナ線の接続をしないと、テレビ放送の録画はできません。
同軸ケーブルをU/V分波器(市販品)に取りつけるには加工が必要です。
詳しくは、[➡ 27ページ]をご覧ください。

壁にアンテナ端子がある場合はアンテナ線を取りはずしアンテナ～本機間に付属の同軸ケーブルを使用します。取りはずしたアンテナ線は本機～テレビ間に接続してください。

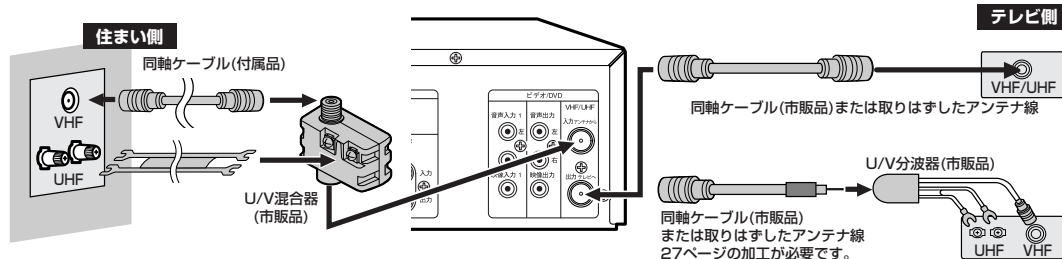
接続に使う部品 (必要に応じて市販品または付属品をお使いください)

 同軸ケーブル (付属品)	 同軸ケーブル (市販品)	 U/V混合器 (市販品)	 U/V分波器 (市販品)	 変換器付プラグ(市販品)
---	---	---	---	---

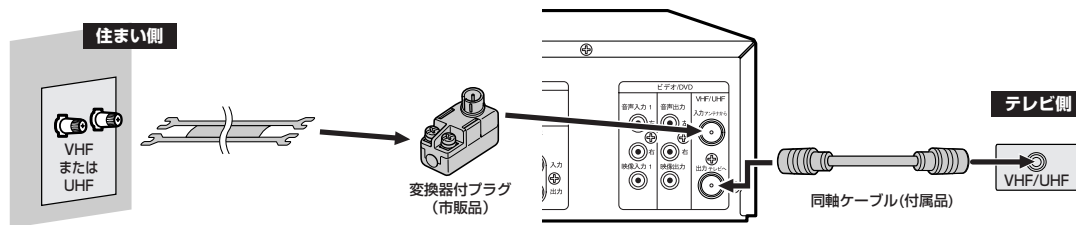
住まい側にVHF/UHF混合アンテナ線がついている場合



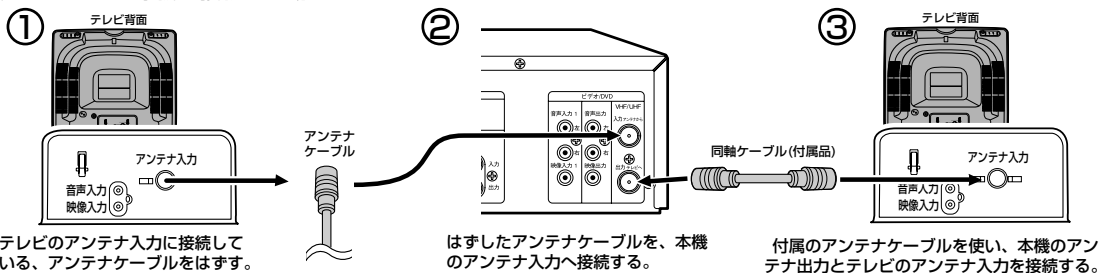
住まい側にVHFとUHFアンテナ線の両方がついている場合



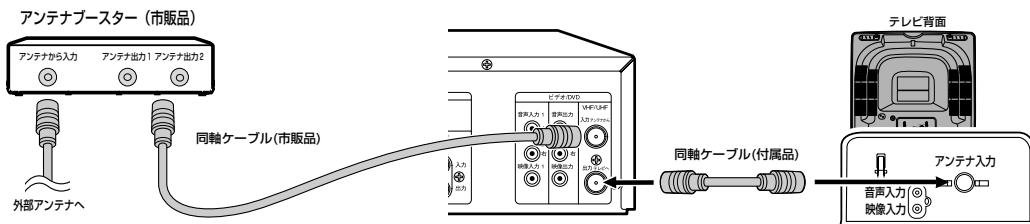
住まい側にVHFまたはUHFアンテナ線がついている場合



現在お使いのテレビに本機を接続する場合



現在お使いのテレビに本機を接続する場合（電波が弱い場合の接続方法）



ちょっと一言！

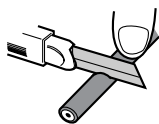


アンテナ接続について…

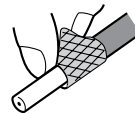
- お手持ちのテレビやお住まいの地域によってアンテナ線の種類やテレビとの接続方法は異なります。
- アンテナ線の種類により、変換器付プラグ（市販品）やU/V混合器（市販品）が必要です。
- アンテナ線の加工や別売品の取り付けかたは、27ページをご覧ください。
- 電波が弱い地域の場合、「アンテナブースター（市販品）」をご使用いただくことにより、電波の強さを全体に増幅させることはできますが、ノイズも同じく増幅されるために、テレビ画像にノイズが残る場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。

同軸ケーブルの加工のしかた

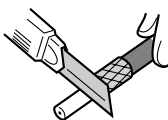
- 1** 黒いビニールだけを切り取る
• 金属の網線に傷をつけないように注意してください。



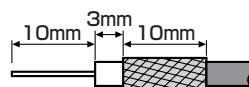
- 2** 金属の網線を折り返す



- 3** 白いビニールだけを切り取る
• 芯線に傷をつけないように注意してください。

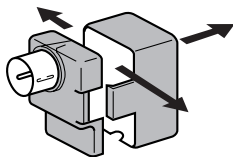


- 4** 芯線を出す
• 右図の寸法は加工の目安です。



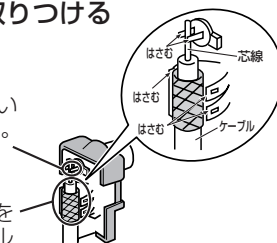
同軸ケーブルとアンテナプラグ（市販品）のつなぎかた

- 1** つめをひらきながらカバーを取りはずす

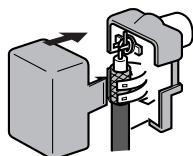


- 2** 同軸ケーブルを取りつける

- 芯線をはさみ、ほかにはさみに接触しないように巻きつける。



- 3** カバーを取りつける



本機とテレビをつなぐ

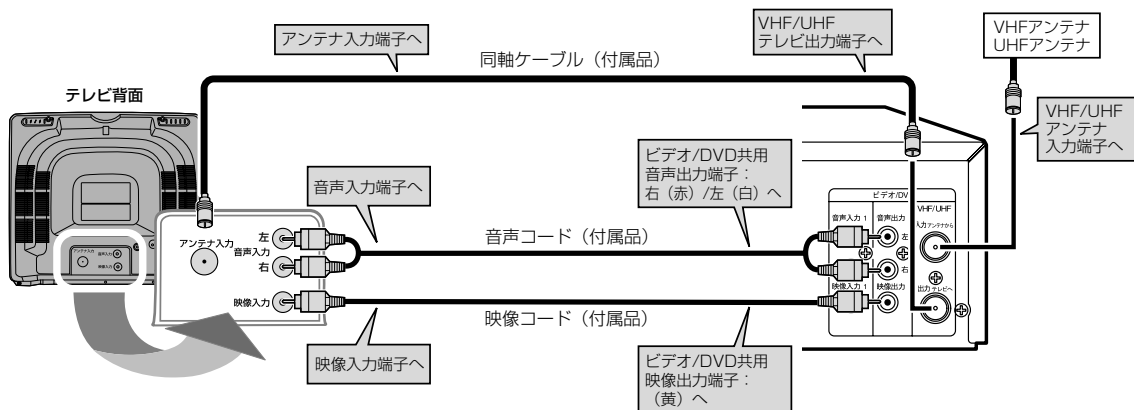
接続を始める前に…

- 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行ってください。
- 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

[基本接続]

この接続はビデオとDVDを切り換えてお楽しみいただくための基本的な接続です。DVDをより鮮明な映像でお楽しみいただくには、DVD専用端子への接続をおすすめします。(接続端子に対応するテレビが必要です。)

テレビ側に映像/音声入力端子が装備されている場合…



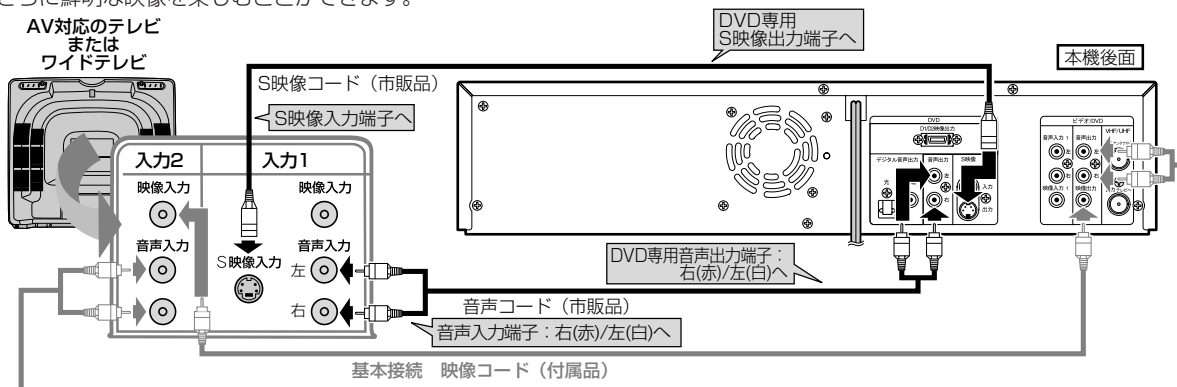
※上記の接続をしたときは本機のプログレッシブ切換は、必ず「オフ」にしてご使用ください。(オフにするには、DVDディスクを再生中にスタートメニューボタンを3秒以上押して、本機表示部の「P.SCAN」をオフにしてください。)

本機の映像を見るときは、テレビの入力切換を「ビデオ」にしてください。

入力が2系統あるテレビをお持ちの場合、S映像接続またはD端子接続で、より鮮明な映像をお楽しみ頂けます。

S映像入力端子つきテレビでDVDをお楽しみいただく場合…

この接続はDVDをより鮮明な映像でお楽しみいただくためのものです。
黄色の映像コードで接続する代わりに市販のS映像コードを使用して接続します。
さらに鮮明な映像を楽しむことができます。



基本接続 映像コード (付属品)

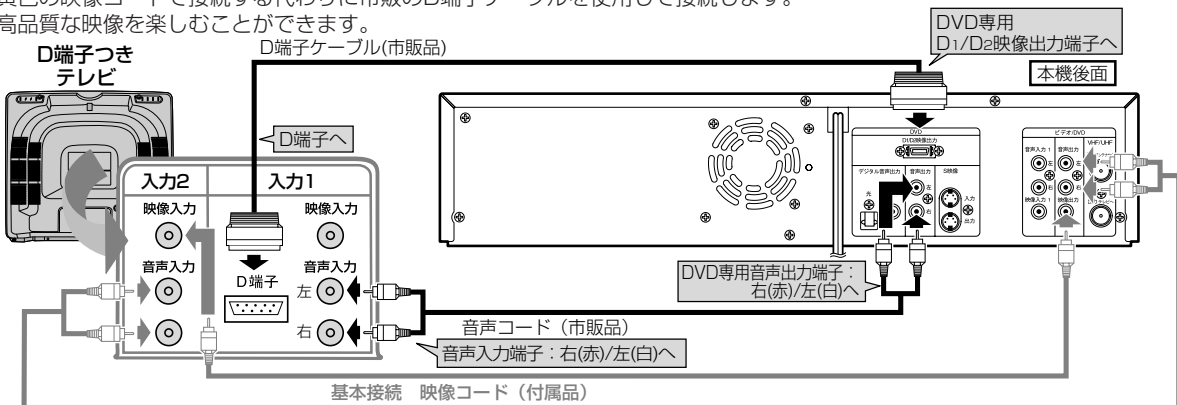
基本接続 音声コード (付属品)

基本接続で付属品を使用された場合、市販品をお求めください。

※上記の接続をしたときは、本機のプログレッシブ切替は、必ず“オフ”にしてご使用ください。(オフにするには、DVDディスクを再生中にスタートメニューボタンを3秒以上押して、本機表示部の“P.SCAN”をオフにしてください。)

D端子つきテレビをお使いの場合…

この接続はDVDをより鮮明な映像でお楽しみいただくためのものです。
黄色の映像コードで接続する代わりに市販のD端子ケーブルを使用して接続します。
高品質な映像を楽しむことができます。



基本接続 映像コード (付属品)

基本接続 音声コード (付属品)

基本接続で付属品を使用された場合、市販品をお求めください。

※接続するテレビがプログレッシブ対応テレビの場合のみ、本機のプログレッシブ切替を“オン”にしてください。
プログレッシブ対応でないテレビの場合は、本機のプログレッシブ切替を必ず“オフ”にしてください。
(オフにするには、DVDディスクを再生中にスタートメニューボタンを3秒以上押して、本機表示部の“P.SCAN”をオフにしてください。)

ちょっと一読!



- テレビのコンポーネント (色差) 入力端子がY、Cb/Pb、Cr/Prのピンジャックタイプのときは、市販品のコンポーネントビデオケーブル (D-ピンプラグx3) をご使用ください。



コンポーネント映像入力端子(D端子)とは?

- コンポーネント映像入力端子(D端子)を備えたテレビやモニターとD端子ケーブル (市販品) を使って接続することで、さらに高品質の画像を楽しむことができます。
D1/D2映像の信号に対応した入力端子を持つテレビにつなぐときは、D端子ケーブル(市販品)を使って、D映像入力端子につなぎます。
コンポーネント映像入力端子の名称はテレビメーカーごとに異なります。
詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

👤 プログレッシブスキャン方式

- D2～D4映像入力端子付テレビや、プログレッシブ対応のコンポーネント入力端子付テレビと本機のD映像出力端子を接続するとDVDディスクの再生映像が映像端子やS映像端子で接続するよりも、よりちらつきの少ない高密度の画像でお楽しみいただけます。

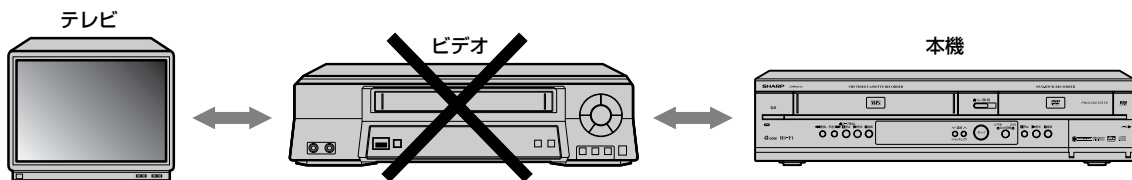
👤 プログレッシブ切換の設定（工場出荷時は“オフ”）

- 接続するテレビに合わせてプログレッシブ切換を正しく設定してください。
プログレッシブ対応テレビと接続している場合、DVDディスクの再生中にリモコンのスタートメニューボタンを3秒以上押して、“プログレッシブ”を“オン”にしてください。“プログレッシブ”が“オン”になると、本機表示部に“P.SCAN”が表示されます。
本機のプログレッシブ出力525pは、マクロビジョンコピーガード方式に対応しています。プログレッシブテレビによっては本機プログレッシブ出力に対応しておらず、映像に悪い影響が生じる可能性があります。プログレッシブ映像出力においてこのような問題が起きた場合は、DVDディスクを再生中に、リモコンのスタートメニューボタンを3秒以上押して“プログレッシブ”を“オフ”にし、本体表示部の“P.SCAN”を消灯させてください。
- プログレッシブに対応していないテレビと本機のD映像出力端子を接続したときは、“プログレッシブ”を“オフ”にし、本体表示部の“P.SCAN”を消灯させてください。
- テレビモニターの映像入力端子がBNCタイプの場合は、市販のアダプターを使用してください。

ちょっと一言！



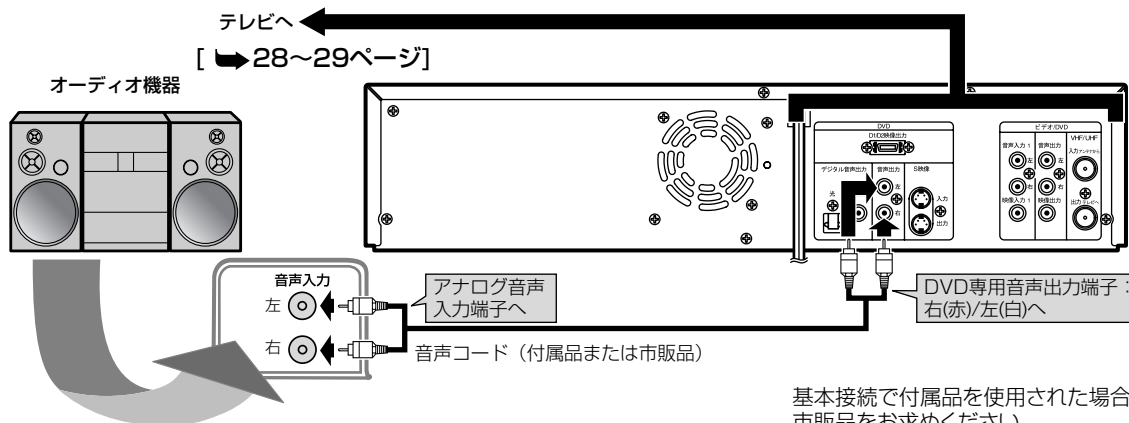
- ワイドテレビ(16:9)に接続した場合は、本機の設定を変更する必要があります。
[➡ 102～103ページ]
- 本機はテレビに直接接続してください。ビデオやビデオ内蔵テレビ経由でテレビに接続したり、録画したディスクを本機で再生するとコピーガード機能により、正常な再生画像にならない場合があります。
- 本機はハイビジョン対応のコンポーネント(Y, Pb, Pr)映像入力端子には対応しておりませんので、接続しないでください。(映像は写りません。)



アナログオーディオ機器との接続

接続を始める前に…

- 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行ってください。
- 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。



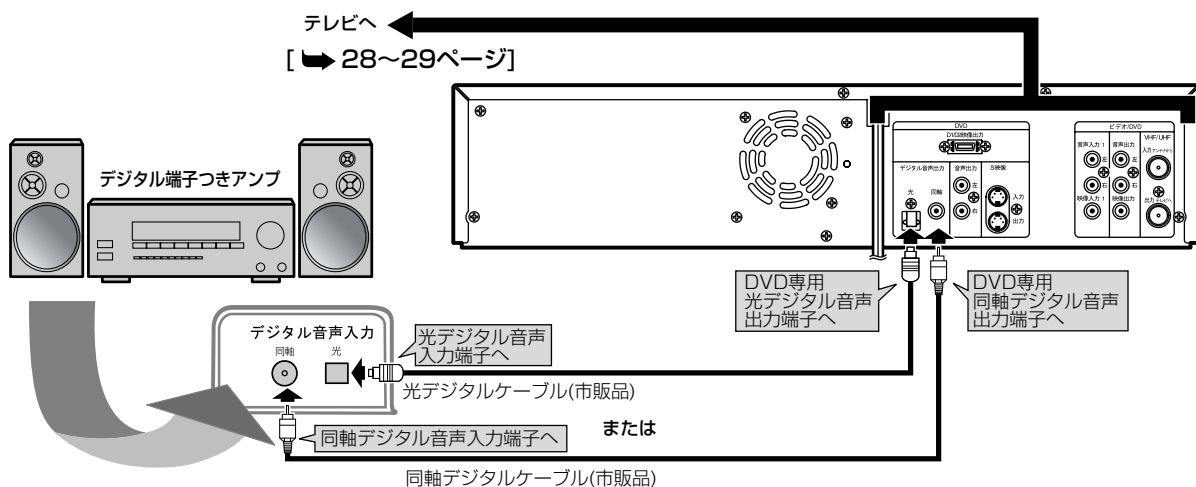
基本接続で付属品を使用された場合は、市販品をお求めください。

デジタル入力端子つきアンプとの接続

接続を始める前に…

- 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行ってください。
- 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

デジタル入力端子つきアンプとの接続には、同軸デジタルケーブル(市販品)または光デジタルケーブル(市販品)をご利用ください。



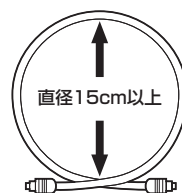
- ちよっと一言!
- ドルビーデジタルまたはDTSに対応していないアンプやデコーダーに接続する場合には、音声設定の[Dolby Digital]を[PCM]に、[DTS]を[切]にセットしてください。(工場出荷時は[ドルビーデジタル]は[ストリーム]、[DTS]は[切])
正しくない設定でDVDディスクを再生すると、音がひずみスピーカーが壊れることがあります。
[▶ 134 ~ 136ページ]
 - ドルビーデジタル方式で記録されたディスクの音声を、そのままMDデッキやDATデッキでデジタル録音することはできません。

光デジタル音声出力端子について

- 光デジタル音声出力端子は、電気信号を光信号に変換してアンプへと送ります。このような光信号による通信は、外界の電気的影響を受けにくく、またほかの外部装置に悪影響を及ぼす恐れも少なくなります。

光デジタルケーブルについて

- 光デジタルケーブルは、折り曲げると損傷することがあります。保管する際には、直径が15cm以上になるように巻いてください。
- ケーブルを接続するときには、しっかり奥まで差し込んでください。
- 長さは3m以下のものを使用してください。
- プラグにほこりがある場合には、柔らかい布でふいてから接続してください。

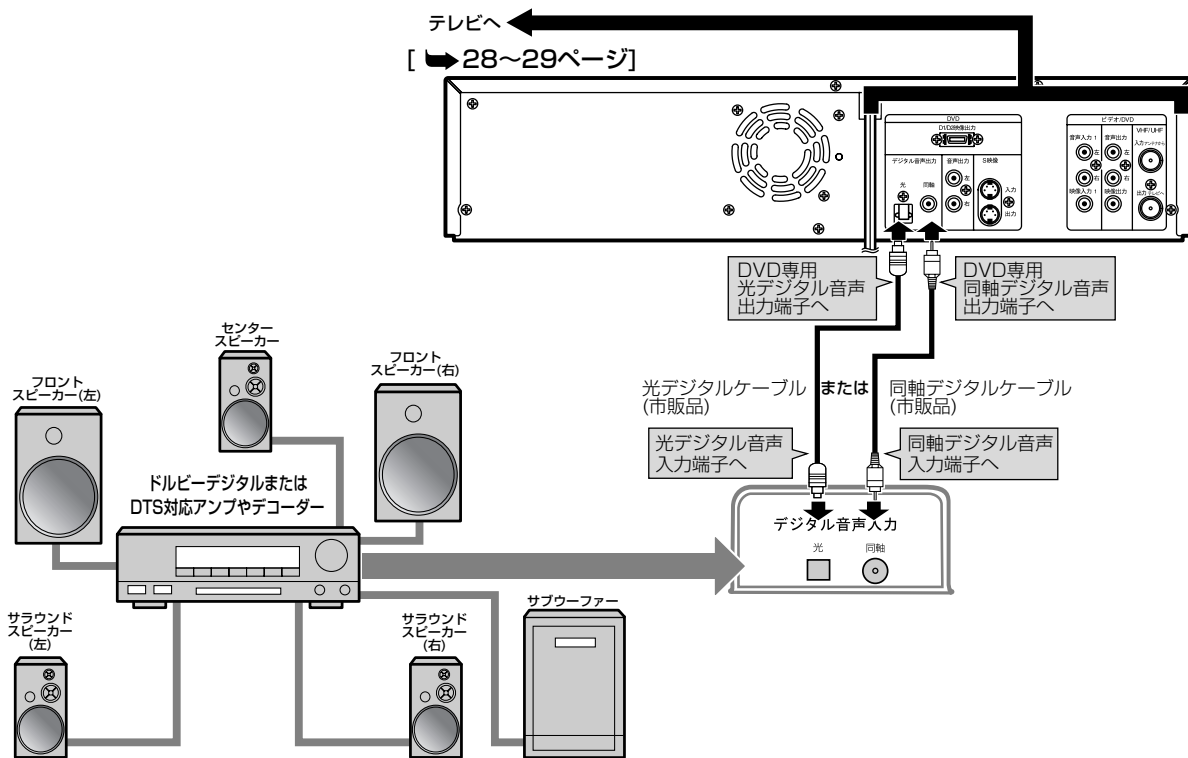


ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーとの接続

接続を始める前に…

- 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行ってください。
- 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

ドルビーデジタルサラウンド、またはDTSデジタルサラウンドフォーマットのDVDディスクを再生するときには、ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーに本機を接続することにより、大迫力の臨場感あふれるサラウンドサウンド音声をお楽しみいただけます。このオーディオ接続には、同軸デジタルケーブル（市販品）または光デジタルケーブル（市販品）をご利用ください。



ちょっと一言!



- ドルビーデジタル対応アンプやデコーダーに接続する場合には、音声設定の[Dolby Digital]を[ストリーム]にしてください。[134 ~ 136ページ]
- DTS対応のアンプやデコーダーに接続する場合には、音声設定の[DTS]を[入]にしてください。[134 ~ 136ページ]
- ドルビーデジタルまたはDTSに対応していないアンプやデコーダーに接続する場合には、音声設定の[Dolby Digital]を[PCM]に、[DTS]を[切]にしてください。(工場出荷時は[Dolby Digital]は[ストリーム]、[DTS]は[切]) 正しくない設定でDVDディスクを再生すると音がひずみスピーカーが壊れることがあります。[134 ~ 136ページ]

かんたんDVD録画

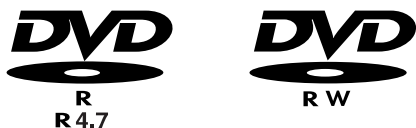
ここではDVDディスクに録画する方法をわかりやすく説明しています。

ご注意

リモコンに乾電池が入っているか、本機とテレビが正しく接続されているか確認してください。

1 ディスクの種類を選ぶ

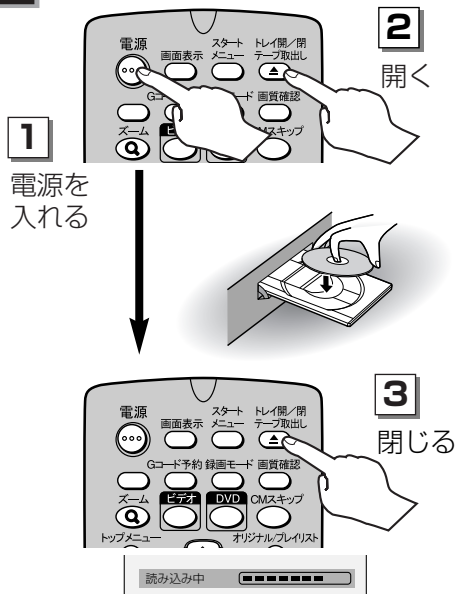
録画できるディスクにはいくつか種類があります。「DVDディスクの種類」でディスクの種類を選んでください。本機では以下のディスクに録画することができます。



同じディスクに繰り返し録画したい場合や、録画したあとにディスクを編集したい場合は、DVD-RWディスクを選んでください。

何も変更せずに録画を保存したい場合は、DVD-Rディスクを選んでください。

2 録画するディスクを挿入する



この操作はディスクを認識するのに時間がかかる場合があります。

DVDディスクの種類

☆☆☆：最も適しています ☆☆：適しています ☆：一部制限される機能があります —：使用できません

用途	(DVD-RW VR)	(DVD-RW Video)	(DVD-R)
テレビ番組を録画する	☆☆☆	☆☆☆	☆☆
不要な内容を削除して再使用する	☆☆☆	☆☆	—
録画内容を編集する	☆☆☆	☆☆	☆
接続している機器から編集/録画する	☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆
ディスクをコピーする	☆☆ ¹	☆☆☆	☆☆☆
ほかのDVDプレーヤーで再生する	☆☆ ¹	☆☆☆	☆☆☆

機能	(DVD-RW VR)	(DVD-RW Video)	(DVD-R)
録画する			
繰り返し録画できる	○	○	×
一定間隔でチャプターに分けることができる(自動)	○	○	○
好みでチャプターを作ることができる(編集時手動)	○	×	×
16:9画面で録画できる	○	○	○
1回だけ録画可能番組	○	×	×
編集する			
基本的な編集ができる	○	○	○
応用編集ができる(プレイリスト)	○	×	×

¹ DVD-RW (VRモード) はVRモード対応のDVD機器でのみ再生できます。

ご注意：
上記の機能やその他の制限についての詳細は、ディスクの取扱説明書をご覧ください。

ディスクの録画フォーマットを選ぶ

本機にディスクを挿入します。次に設定メニューでディスクの録画フォーマットを選択を選びます。挿入したディスクによってビデオフォーマット(ビデオモード)とビデオレコーディングフォーマット(VRモード)が選べます。この操作は録画をするときに必要になります。詳しくは49~50ページをご参照ください。フォーマットすると、ディスクの内容はすべて消去されます。

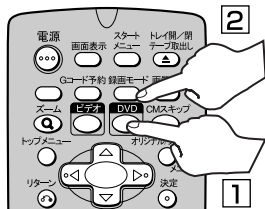


● 未使用のディスクを挿入すると自動的に初期化をはじめます。

かんたんDVD録画 (つづき)

3 録画モードを選択する

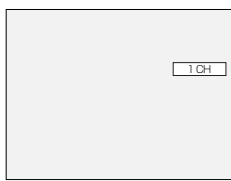
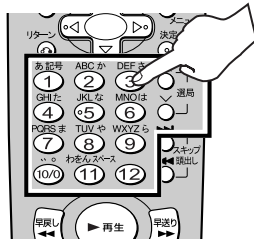
1 DVDモードに切り換える



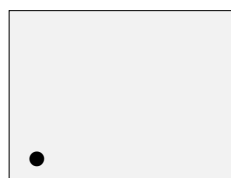
2 録画モードを選択する



4 好みのチャンネルを選択する



5 DVDディスクに録画する



ヒント1：録画内容を再生する

表示されるメニューから再生したいタイトルを選び、すぐに再生することができます。録画内容もメニュー画面からタイトルやチャプターを選ぶように簡単に探すことができます。

タイトルとチャプターとは？

DVDディスクの内容はタイトルに分けられています。タイトルはさらにチャプターに分けられています。

ヒント2：録画されたディスクを編集する

ディスクは簡単に編集でき、本機は便利な編集機能を備えています。タイトルリストでは以下のような編集ができます。

- タイトルに名前をつける
- タイトルリストの画面を設定する (VRモード)
- チャプターマーカーを設定/削除する
- シーンを削除する (VRモード)

オリジナルとプレイリスト (VRモード)

● オリジナルとは？

1回の録画 (録画開始～停止) が1つのタイトルとなります。録画したそのままの映像 (タイトル) を「オリジナル」と呼びます。

● プレイリストとは？

オリジナルをもとに編集して作成したタイトルを「プレイリスト」と呼びます。プレイリストは、何度でも作り直すことができます。

※ プレイリストは、オリジナルの再生順を記述したリストです。実際にオリジナル映像をコピーするわけではありませんので少ないディスクスペースで編集を行うことができます。

ディスクのファイナライズ

- 本機で録画したディスクを他のDVDプレーヤーで再生するには、ファイナライズする必要があります。
- ビデオモードで録画した場合、ファイナライズ後にディスクの編集はできません。
- DVD-RW (ビデオモード) で録画したディスクはファイナライズを解除することでディスク編集が行えます。
- DVD-RWディスクをVRモードで録画した場合は、ファイナライズ後に編集することができます。

6 録画を停止する



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

チャンネル設定

お買い上げ時や、お引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は、自動チャンネル設定を行なってください。お住まいの地域で受信可能なチャンネルを本機が設定します。

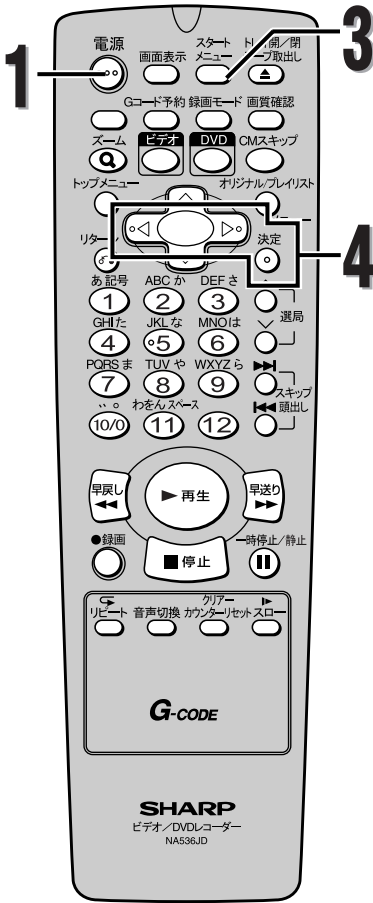
自動チャンネル設定が終わったあと、受信チャンネルの確認を行ってください。空チャンネルや電波が弱くてはっきりと映らないチャンネルなどを飛び越すように設定できます。

自動チャンネル設定

- 1 リモコンまたは本機前面の電源ボタンを押す
- 2 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力モードを選択する
- 3 スタートメニューボタンを押す
 - 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



- 4 ◀▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す
 - 「設定」画面が表示されます。



ちょっと一言!



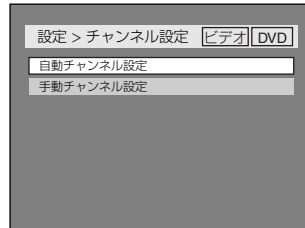
- 本機でテレビチャンネルを選択するには、選局(▲/▼)ボタンまたはリモコンの数字ボタン(ダイレクトボタン)を押してください。



チャンネル設定 (つづき)

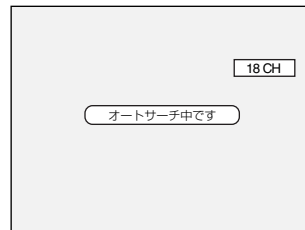
5 ▲/▼ ボタンを押して“チャンネル設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > チャンネル設定」画面が表示されます。



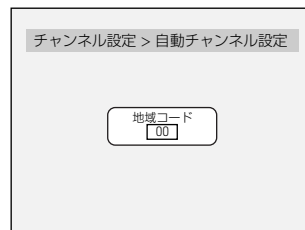
6 ▲/▼ボタンを押して“自動チャンネル設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 順次受信可能なチャンネルを検索していきます。



- オートサーチ終了後、自動的に地域コード設定画面になります。

7 ▲/▼を押して受信チャンネル一覧表 (38～39ページ) を参考に地域コードを選び、決定ボタンを押す



受信チャンネル一覧表以外の地域 (都市) にお住まいの方は…

- お住まいの地域と同じ放送局を受信可能な地域コードを設定してください。または、地域コード00のままスタートメニューボタンで終了することができます。この場合、Gコード予約時に異なるチャンネルが表示されることがあります。(62～63ページを参照して全てのチャンネルのGコード予約を行ってください。)

8 スタートメニューボタンを押す

- 通常画面に戻ります。

ちょっと一言!



- オートサーチ中に自動チャンネル設定を取り消すには、リターン/戻るボタンかスタートメニューボタンを押します。
- オートサーチ中にほかの操作をすると、正常なチャンネルが設定されませんのでご注意ください。

チャンネル設定 (つづき)

◆チャンネル表示の確認

自動チャンネル設定後、**選局ボタン**を押して、テレビに表示されるチャンネル表示と「受信チャンネル一覧表」の放送局が合っているか確認してください。チャンネル表示の確認は、録画予約およびGコード予約時に、チャンネルが違うために起こる録画ミスを防ぐため、必ず確認してください。

* 放送があるのに飛ばされるチャンネル、または追加したいチャンネルがあるときは

飛ばされている受信チャンネルを追加してください(40~41ページ参照)。

飛ばされたままですと、録画や録画予約時に選択しようとしても表示できません。

* テレビに表示されるチャンネル表示と映っている放送局のチャンネルが違うときは

下の表に、映っている放送局のなまえ及びチャンネル(受信チャンネル一覧表の表示チャンネル)と、テレビに表示されるチャンネルを記入します。

(例)の場合、お住まいの地域では〇X放送の新聞の番組欄に載っている47チャンネルでは映らずに、実際は8チャンネルで映るようになります。このため、新聞の47チャンネルで録画予約しても、〇X放送の番組は録画されません。この場合、Gコード予約ではテレビ画面に表示されるチャンネルに設定を変更してください(62~63ページ参照)。

放送局のなまえ	受信チャンネル一覧表の表示CH(38~39ページ参照)	テレビ画面に表示されるチャンネル	放送局のなまえ	受信チャンネル一覧表の表示CH(38~39ページ参照)	テレビに表示されるチャンネル
(例)〇X放送	47	8			

◆自動チャンネル設定(受信ステップ)について

- (1) [VHF] 1CH~12CH
↓
(2) [UHF] 13CH~62CH
↓
(3) [CATV] C13CH~C63CH

- 上記の順に自動チャンネル受信設定をしていきます。
- 設定には多少時間がかかりますが、ご容赦ください。

※CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった放送の視聴・録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。CATVの受信は、サービスの行われている地域のみです。詳しくは、CATV会社にご相談ください。



- チャンネル設定を一度行えば本体に記憶されるため、停電などの場合でも設定をやり直す必要はありません。
- 引越などでお住まいの地域が変更になった場合は、再度自動チャンネルの設定を行ってください。
- 本機は、36チャンネル分を記憶することができます。オートサーチ動作途中で、36チャンネル分がすべて記憶された場合、その時点でオートサーチは終了します。自動チャンネル設定された以外のチャンネルを記憶させるには、不要なチャンネルを削除し、新たに記憶させたいチャンネルを手動で設定する必要があります。この操作をするには、40~41ページの「チャンネルの追加と削除」をご覧ください。

二重音声放送(2カ国語放送)を受信したときは…

- 音声切替ボタンを押して主音声、副音声、主:副(左に主音声、右に副音声)を切り換えることができます。(録画中でも音声を切り換えることができます。ビデオモードの場合は、47~48ページの録画音声設定で設定した音声で記録されます。)ビデオについては149ページもあわせてご覧ください。

- 一覧表に掲載されている地域コードはおもな放送局と地域になっているため、中継局などの受信地域では受信チャンネルが異なっている場合があります。
- 地域コードとは、お住まいの地域に割り当てられたコードをいい、ガイドチャンネルとは、その地域の放送局につけられた番号です。自動チャンネル設定時に地域コードを入力すると、本機にあらかじめ登録されているガイドチャンネルにその地域の放送局が割り当てられます。正しくGコード予約を行うためには、自動チャンネル設定後にチャンネル表示の確認をしてください。(37ページ参照)

地域コード	放送局名	表示受信ガイド CH:CH:CH	放送局名	表示受信ガイド CH:CH:CH	放送局名	表示受信ガイド CH:CH:CH	放送局名	表示受信ガイド CH:CH:CH	放送局名	表示受信ガイド CH:CH:CH	放送局名	表示受信ガイド CH:CH:CH		
01														
48														
49														
50														
51														
52														
02	青森テレビ	38,38,38												
53	青森朝日	31,31,34	青森テレビ	33,33,38	テレビ岩手	37,37,35								
03	めんこい	33,33,33	宮城テレビ	34,34,34	テレビ岩手	35,35,35	青森テレビ	38,38,38						
04														
05														
54														
06														
55														
07	福島中央	33,33,33	宮城テレビ	34,34,34	福島放送	35,35,35								
56	福島放送	41,41,35	テレビ福島	47,47,31										
57	福島放送	36,36,35	テレビ福島	62,62,31										
08	NHK総合	44,44,80	NHK教育	46,46,90										
09	NHK総合	29,29,80	テレビ埼玉	38,38,38	千葉テレビ	46,46,46	群馬テレビ	48,48,48						
10	TBS	56,56,6	フジテレビ	58,58,8	テレビ朝日	60,60,10	テレビ東京	62,62,12						
11	メトロポリタン	14,14,14	放送大学	16,16,16	テレビ埼玉	38,38,38	千葉テレビ	46,46,46	群馬テレビ	48,48,48				
12	メトロポリタン	14,14,14	放送大学	16,16,16	テレビ埼玉	38,38,38	テレビ神奈川	42,42,42	千葉テレビ	46,46,46				
13	メトロポリタン	14,14,14	放送大学	16,16,16	テレビ埼玉	38,38,38	テレビ神奈川	42,42,42	千葉テレビ	46,46,46				
14	メトロポリタン	14,14,14	放送大学	16,16,16	テレビ埼玉	38,38,38	テレビ神奈川	42,42,42	千葉テレビ	46,46,46				
15														
16	石川テレビ	37,37,37												
17	テレビ金沢	33,33,33	富山テレビ	34,34,34	石川テレビ	37,37,37	福井テレビ	39,39,39						
18	KBS京都	34,34,34	福井テレビ	39,39,39										
19	信越放送	11,11,11	テレビ東京	12,12,12	静岡第一	31,31,31	静岡朝日	33,33,33	テレビ静岡	35,35,35	テレビ山梨	37,37,37		
20	中京テレビ	35,35,35	長野放送	38,38,38										
58	テレビ信州	42,42,30	長野朝日	44,44,20										
21	岐阜放送	37,37,37	NHK総合	39,39,80										
22	静岡朝日	33,33,33	テレビ静岡	35,35,35										
59	静岡第一	30,30,31	テレビ静岡	34,34,35										
23	中京テレビ	35,35,35	岐阜放送	37,37,37										
24	読売テレビ	10,10,10	名古屋テレビ	11,11,11	テレビ愛知	25,25,25	三重テレビ	33,33,33	中京テレビ	35,35,35				
25	NHK教育	46,46,90												
26	NHK総合	32,32,80	KBS京都	34,34,34	サンテレビ	36,36,36								
27	KBS京都	34,34,34	サンテレビ	36,36,36										
28	サンテレビ	36,36,36												
29	サンテレビ	36,36,36	NHK総合	51,51,80	奈良テレビ	55,55,55								
30	奈良テレビ	55,55,55												
31														
32														
61														
33														
34	広島ホームテレビ	35,35,35	テレビ愛媛	37,37,37										
60	テレビ愛媛	37,37,37	テレビ新広島	54,54,31	広島ホームテレビ	57,57,35								
35	TVQ九州	23,23,19	テレビ新広島	31,31,31	福岡放送	35,35,37	テレビ山口	38,38,38	山口朝日	52,52,28				
36	山陽放送	11,11,11	テレビ大阪	19,19,19	サンテレビ	36,36,36	NHK教育	38,38,90	テレビ和歌山	55,55,30				
37	瀬戸内海	33,33,33	NHK総合	37,37,80	NHK教育	39,39,90	西日本放送	41,41,9						
38	愛媛朝日	25,25,25	あいテレビ	29,29,29	テレビ新広島	31,31,31	広島ホームテレビ	35,35,35	テレビ愛媛	37,37,37				
62	テレビせとうち	23,23,23	あいテレビ	27,27,29	テレビ新広島	31,31,31	広島ホームテレビ	35,35,35	テレビ愛媛	36,36,37				
39														
40	サガテレビ	36,36,36	福岡放送	37,37,37										
63	山口朝日	21,21,28	TVQ九州	23,23,19	テレビ山口	33,33,38	福岡放送	35,35,37	サガテレビ	36,36,36				
41	NHK教育	40,40,90	RKB毎日	48,48,4	福岡放送	52,52,37	九州朝日	57,57,1	テレビ西日本	60,60,9				
42	TVQ九州	19,19,19	熊本県民	22,22,22	長崎国際	25,25,25	長崎文化	27,27,27	テレビ熊本	34,34,34	テレビ長崎	37,37,37	九州朝日	57,57,1
43	TVQ九州	19,19,19	熊本県民	22,22,22	テレビ熊本	34,34,34	サガテレビ	36,36,36	テレビ長崎	37,37,37				
44	NHK教育	12,12,90	TVQ九州	19,19,19	大分朝日	24,24,24	テレビ大分	36,36,36	福岡放送	37,37,37				
45	南日本放送	62,62,1												
64														
46	熊本朝日	36,36,16	鹿児島テレビ	38,38,38	熊本県民	40,40,22	テレビ熊本	42,42,34						
65	鹿児島テレビ	35,35,38	熊本県民	36,36,22	テレビ熊本	38,38,34								
47														



チャンネル設定 (つづき)

空チャンネルや電波が弱くてはっきりと映らないチャンネルなどを飛び越すように設定できます。

チャンネルの追加と削除

1

スタートメニューボタンを押す

- 「設定/ディスク編集」画面が表示されます。



2

◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

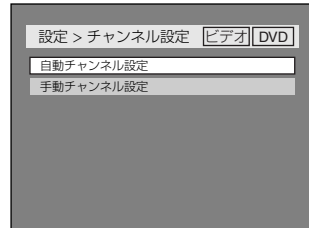
- 「設定」画面が表示されます。



3

▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“チャンネル設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > チャンネル設定」画面が表示されます。



4

▲/▼ ボタンを押して“手動チャンネル設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「チャンネル設定 > 手動チャンネル設定」画面が表示されます。

チャンネル設定 (つづき)



チャンネル設定 > 手動チャンネル設定

CH番号	受信	表示	CH番号	受信	表示
1	1	1	7	---	---
2	2	2	8	2	2
3	C13	C13	9	---	---
4	---	---	10	---	---
5	---	---	11	---	---
6	---	---	12	---	---

5 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押してCH番号を選択し、決定ボタンを押す

- 受信/表示CH設定画面が表示されます。

チャンネル設定 > 手動チャンネル設定

CH番号	受信	表示	CH番号	受信	表示
1	1	1	7	---	---
2	2	2	8	2	2
3	C13	1	9	---	---
4	---	---	10	---	---
5	---	---	11	---	---
6	---	---	12	---	---

6 追加するとき

◀/▶ ボタンを押して“受信”または“表示”を選択し、▲/▼ ボタンで変更する

削除するとき (飛び越すように設定したいとき)

クリアー/カウンターリセットボタンを押す。

- 「---」が表示されます。

7 決定ボタンを押す

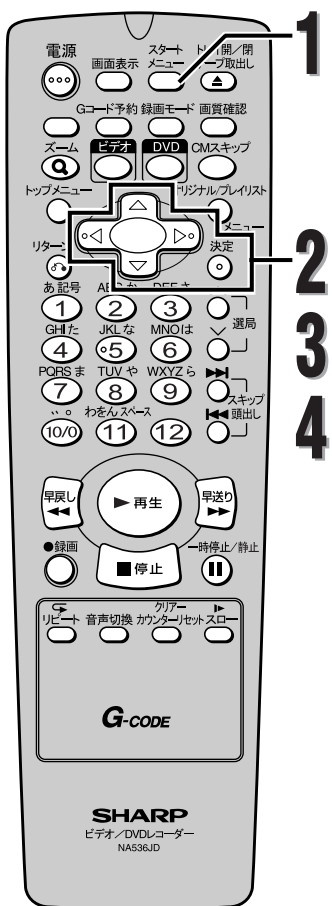
- 「チャンネル設定 > 手動チャンネル設定」画面に戻ります。

チャンネル設定 > 手動チャンネル設定

CH番号	受信	表示	CH番号	受信	表示
1	1	---	7	---	---
2	2	2	8	2	2
3	C13	C13	9	---	---
4	---	---	10	---	---
5	---	---	11	---	---
6	---	---	12	---	---

8 スタートメニューボタンを押す

- 通常画面に戻ります。



時計を設定する

録画予約する前に時計を設定してください。

時刻設定

1 スタートメニューボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



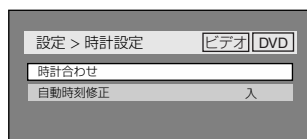
2 ◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。



3 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“時計設定”を選択し、決定ボタンを押す

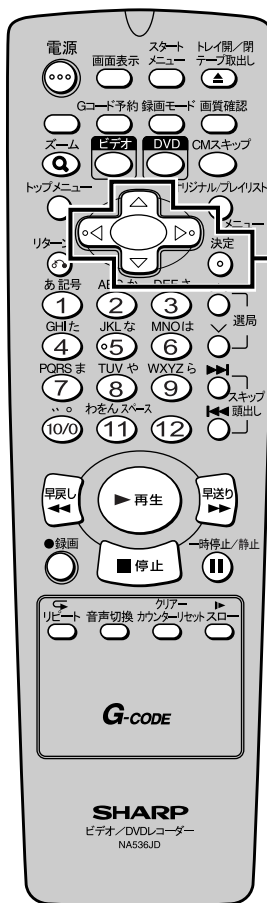
- 「設定 > 時計設定」画面が表示されます。



4 ▲/▼ ボタンを押して“時計合わせ”を選択し、決定ボタンを押す

- 時刻設定画面が表示されます。





5
6
7

時計を設定する (つづき)

5

決定ボタンを押す

- カーソルが「年」に移動します。



6

▲/▼ ボタンを押して年を合わせ、▶ ボタンを押す

- ◀/▶ ボタンを押してカーソルを月/日に移動させ、▲/▼ ボタンを押して月/日を合わせます。設定が終わったら、▶ ボタンを押す。



7

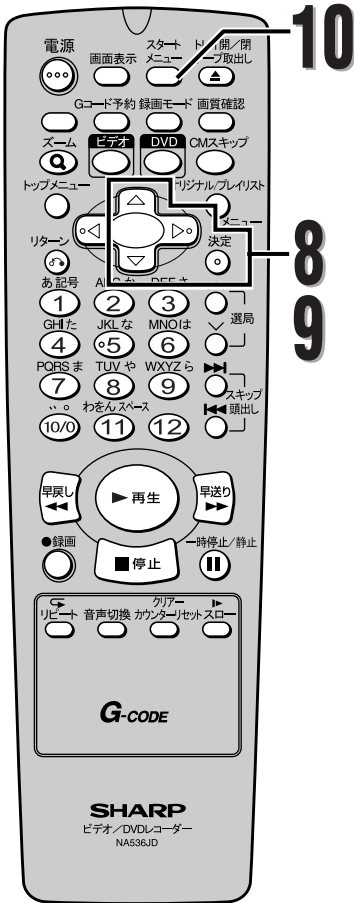
▶ ボタンを押してカーソルをAMまたはPMに移動させる



録画準備

時計を設定する

次ページへつづく →



時計を設定する (つづき)

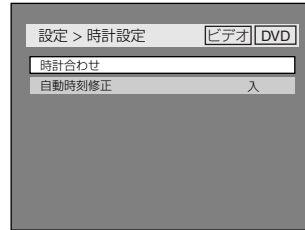
8 ▲/▼ ボタンを押してAMまたはPMを選び、▶ ボタンを押す

- カーソルが「時」に移動します。



9 ▲/▼ ボタンを押して時を合わせ、▶ ボタンを押す

- 分についても同様の操作で合わせます。
- すべて設定が終わったら、決定ボタンを押す。
「設定 > 時計設定」画面が表示され、本体表示部に設定された時刻が表示されます。



10 スタートメニューボタンを押す

- 通常画面に戻ります。

時計を設定する（つづき）



自動時刻修正

1 スタートメニューボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



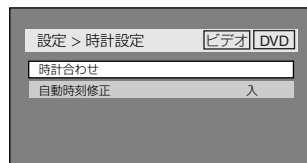
2 ◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。



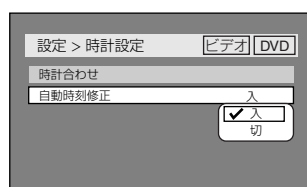
3 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“時計設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > 時計設定」画面が表示されます。



4 ▲/▼ ボタンを押して“自動時刻修正”を選択し、決定ボタンを押す

- 自動時刻設定画面が表示されます。

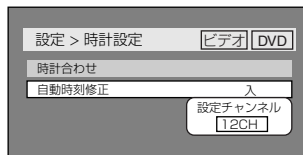


時計を設定する（つづき）



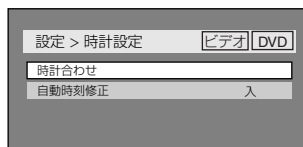
5 ▲/▼ ボタンを押して“入”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定チャンネル」画面が表示されます。



6 ▲/▼ ボタンを押してNHK教育テレビのチャンネルを選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > 時計設定」画面が表示され、設定が有効になります。



7 スタートメニューボタンを押す

- 通常画面に戻ります。

ちょっと一言!



- 表示を早く切り換えたいときは、カーソルボタンを押し続けてください。
- 自動時刻修正（ジャストクロック）とはNHK教育テレビの時報に合わせて、時刻を自動修正する機能です。午後0時/7時に本機の電源が切れているとき、その時刻の前後5分間にNHK教育テレビの「ポッポッポーン」（音楽なし）の時報が鳴った場合だけ、時刻を自動修正します。
- 次のようなときは、自動時刻修正機能は動作しません。
 - 「ポッポッポーン」以外の時報が鳴ったときや音楽入りの時報が鳴ったとき、時報が鳴らなかったとき。（NHK教育テレビの時報は曜日や時間によって時報のタイプが変わりますので、自動時刻修正機能が動作しないことがあります。また、高校野球シーズンや番組改編時期はNHKの都合で、通常とは時報のタイプが変わることがあります。）
 - 自動時刻修正チャンネルを、NHK教育テレビを受信しているチャンネルに合わせていないとき。
 - 実際の時刻と本機の時刻が5分以上ずれているとき。
 - 午後0時/7時に本機を使用している（本機の電源が入っている）とき。
- 電源プラグを抜いても約10分間は現在時刻を記憶しています。ほかの設定は消えてしまうので再度設定を行ってください。
- 約10分以上の停電があった場合や、または約10分以上電源プラグをコンセントから抜いていた場合は、本機のバックアップ機能が働きませんので時刻設定を再度設定してください。
- 自動チャンネル設定およびチャンネルの追加と削除でチャンネルを設定し直した場合は、自動時刻修正チャンネルを再度設定してください。
- 本機には2004年～2099年まで設定可能なカレンダーが内蔵されています。（カレンダーは2004年1月1日から表示されます。）

録画音声を設定する（ビデオモード）



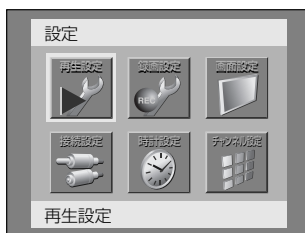
1 スタートメニューボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



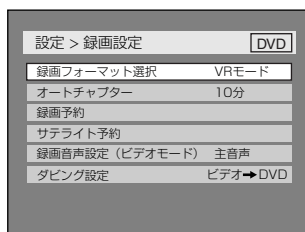
2 ◀▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。



3 ▲/▼/◀▶ ボタンを押して“録画設定”を選択し、決定ボタンを押す

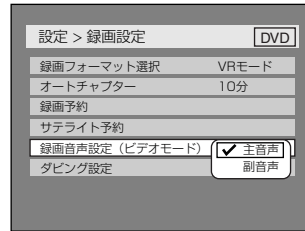
- 「設定 > 録画設定」画面が表示されます。



録画音声を設定する（ビデオモード） （つづき）

4 ▲/▼ ボタンを押して“録画音声設定（ビデオモード）”を選択し、決定ボタンを押す

- 録画音声設定（ビデオモード）画面が表示されます。



5 ▲/▼ ボタンを押して“主音声”または“副音声”を選択し、決定ボタンを押す

- ビデオモードで録画される音声の設定がされます。
- 初期設定では「主音声」が選択されています。

6 スタートメニューボタンを押す

- 通常画面に戻ります。

ディスクへの記録音声（ビデオモード）

録画音声設定 (ビデオモード)	放送信号	ディスク 記録
主音声	ステレオ放送	ステレオ
	モノラル放送	モノラル
	二重音声放送	主音声
副音声	ステレオ放送	ステレオ
	モノラル放送	モノラル
	二重音声放送	副音声

※ DVD-RやDVD-RWビデオフォーマット（ビデオモード）のディスクに二重音声放送の番組を録画したときは、主音声か副音声のどちらかが記録されます。（録画設定の録画音声設定（ビデオモード）で設定されている内容にしたがって記録されます。）



録画準備

録画音声を設定する（ビデオモード）

ちょっと一言!



- ビデオモードでは主音声と副音声を同時に記録することはできません。
- VRモードでは、主音声と副音声が同時に記録されます。再生時に音声を切り換える方法についての詳細は、96～97ページを参照してください。

ディスクフォーマット

未使用ディスクへの録画設定



未使用のディスクを挿入すると本機は自動的にディスクの初期化を始めます。その際、「設定」メニューで選択されている録画フォーマット（ビデオモードまたはVRモード）で録画することができます。チャプターマークをつける時間を設定することができます。

1 スタートメニューボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



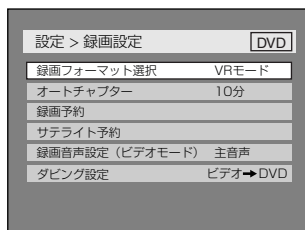
2 </> ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。



3 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“録画設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > 録画設定」画面が表示されます。



ちょっと一言!



- 未使用の+Rまたは+RWディスクを挿入すると、エラーメッセージ（“ディスクエラー”）が表示されます。本機は+R/RWディスクの録画には対応していません。（+R/RWは再生のみです。）
- DVD-RW（ver.1.0）ディスクでは、「設定」メニューでビデオモードを選択していてもVRモードで録画されます。
- DVD-RWディスクにVRモードで録画した場合、「オリジナル」とともに「プレイリスト」が自動的に作成されます。

録画する

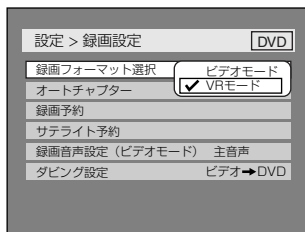
ディスクフォーマット

次ページへつづく →

ディスクフォーマット (つづき)

4 ▲/▼ ボタンを押して“録画フォーマット選択”を選択し、決定ボタンを押す

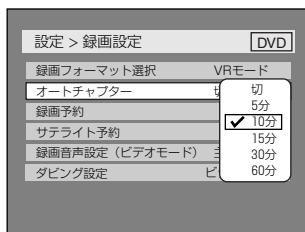
- 録画フォーマット選択画面が表示されます。
- 初期設定では「VRモード」が選択されています。



5 ▲/▼ ボタンを押して“ビデオモード”または“VRモード”を選択し、決定ボタンを押す

6 ▲/▼ ボタンを押して“オートチャプター”を選択し、決定ボタンを押す

- 設定時間選択画面が表示されます。
- 初期設定では「10分」が選択されています。

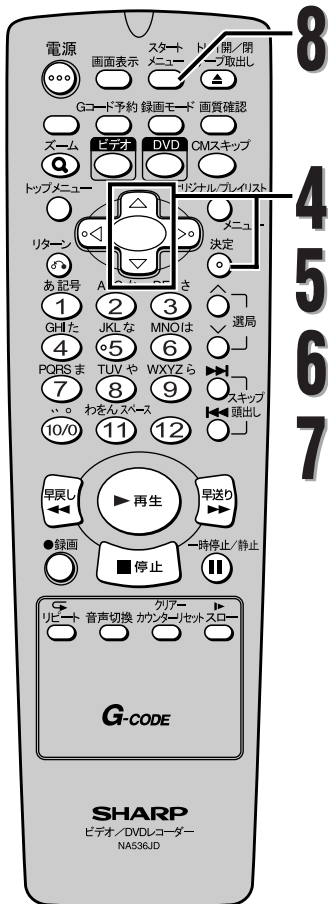


7 ▲/▼ ボタンを押して好みの時間を選択し、決定ボタンを押す

- 設定した時間ごとにチャプターマークが設定されます。

8 スタートメニューボタンを押す

- 通常画面に戻ります。
- 録画を始めると、設定したVRモードまたはビデオモードのディスクとなります。



8
4
5
6
7

録画する

ディスクフォーマット

ちょっと一言!



- ビデオモードでは選択したチャプターマークの時間と、実際にチャプターマークが設定される時間とは異なる場合があります。
- 録画時間によっては、最後に映像のないチャプターが作成される場合があります。
- チャプターマークは、オートチャプターで設定された時間ごとに自動的に設定されます。(録画一時停止では、チャプターマークが設定されません。) 任意の場所にチャプターマークを設定したいときは、編集「チャプターマークを設定/消去する」114ページで設定してください。

ディスクフォーマット (つづき)

ディスクの再フォーマット



DVD-RWディスクの場合は、「フォーマット」でディスクを初期化することができます。フォーマットは記録されているすべての内容を消去します。



1 スタートメニューボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



2 ◀/▶ ボタンを押して“ディスク編集”を選択し、決定ボタンを押す

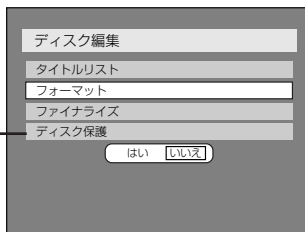
- 「ディスク編集」画面が表示されます。



*VRモードのみ

3 ▲/▼ ボタンを押して“フォーマット”を選択し、決定ボタンを押す

- はい、いいえの選択画面が表示されます。



*VRモードのみ

ちょっと一言!



- フォーマットすると、ディスクの内容は消去されます。
- フォーマット後もVRモード、ビデオモード両方に使用することができます。(一度録画すると変更できません。)
- フォーマットのみを行ったディスクは本機以外のDVDビデオレコーダーではそのまま使用することはできません。他のDVDレコーダーで使用するときは、そのレコーダーでディスクのフォーマットを再度行ってください。

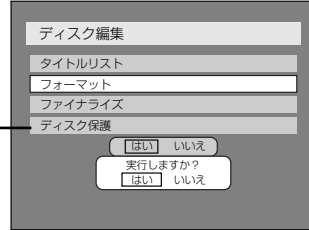
録画する

ディスクフォーマット

ディスクフォーマット (つづき)

4 ◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- 確認メッセージ画面が表示されます。



*VRモードのみ

5 ◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- フォーマットが始まります。



6 フォーマットが完了する

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。



4
5

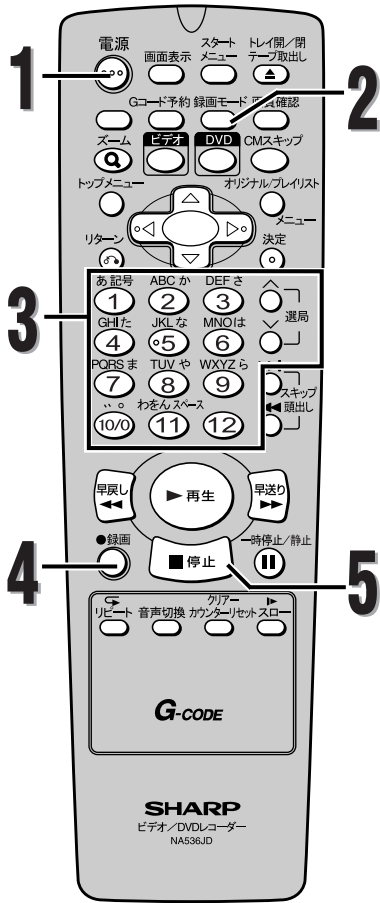
録画する
ディスクフォーマット

ちょっと一言!



- フォーマットをキャンセルするとき
は、“いいえ”を選択します。

テレビ番組の録画



1

本機の電源を入れ、録画できるディスクを入れる

- テレビの入力切換を、DVDビデオレコーダーがつながれている入力に切り換えてください。
- 本機がディスク情報を確認します。

この操作はディスクを認識するのに時間がかかる場合があります。

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作ランプを点灯させます。

2

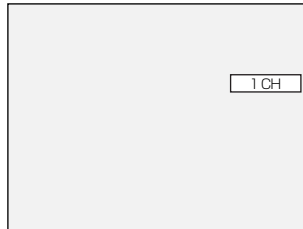
録画モードボタンを押して録画モードを選ぶ



- 詳しくは「録画モード」[➡ 14ページ]を参照してください。

3

選局ボタンまたは数字ボタンを押して録画したいチャンネルを選ぶ



4

録画ボタンを押して録画を始める

- 録画マークが5秒間表示されます。



- 一時停止をする場合は一時停止/静止ボタンを押します。一時停止後、録画ボタンまたは再度一時停止/静止ボタンを押すと録画を再開します。

5

停止ボタンを押して録画を停止する

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

ちょっと一言!



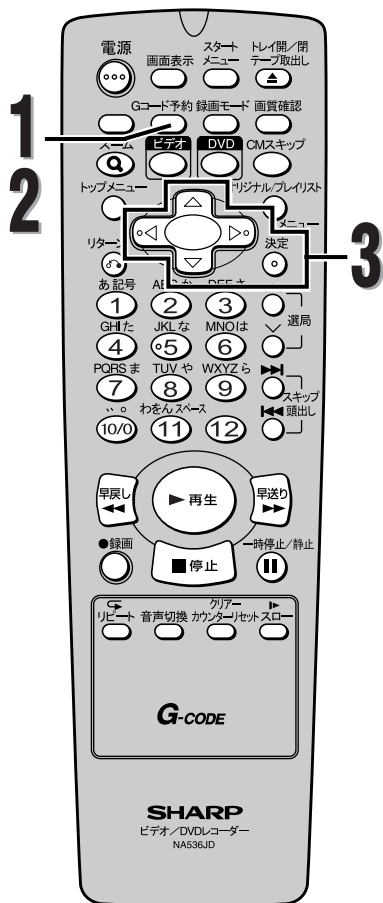
- 録画中に、放送信号方式（ステレオ放送/二重音声放送など）が変わったときは、正しく音声が記録されません。（例）ステレオ放送録画中に二重音声信号放送に切り変わったときは、二重音声放送は、主+副の音声記録となります。（録画の始まりがステレオ放送の場合、二重音声放送を記録した部分は音声切り換えができません。）
- 未使用のディスクを挿入すると、本機は自動的にディスクの初期化を始めます。
- 録画を始めると「スタートメニュー」-「設定」-「録画設定」-「録画フォーマット選択」で設定されている「ビデオモード」または「VRモード」で録画されます。録画フォーマットの設定方法は49~50ページ「ディスクフォーマット」をご覧ください。
- 録画中に電源ボタンを押すと録画が停止し、電源が切れます。

録画予約（日時を指定して録画予約する）



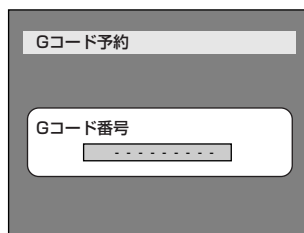
本機では1年先までの8つの録画プログラムを設定することができます。さらに、毎日または毎週のプログラム録画の設定が可能です。

- 録画予約を行う前に時計を必ずセットしてください。
- 録画可能なディスク、またはツメの折れていないテープを挿入してください。（ツメが折れているテープは録画できません。）



1 停止状態でGコード予約ボタンを押す

- 「Gコード予約」画面が表示されます。



2 もう一度Gコード予約ボタンを押す

- 録画設定 > 録画予約画面が表示されます。



3 ▲/▼ ボタンを押して設定されていないプログラム欄を選択し、決定ボタンを押す

ちょっと一言!



- 録画予約は、「スタートメニュー」 - 「設定」 - 「録画設定」 - 「録画予約」を選んで設定することができます。

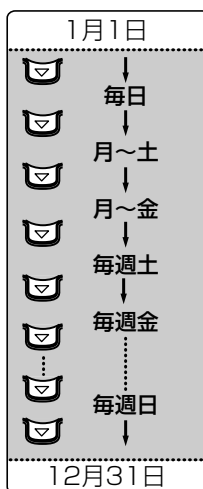
録画予約 (つづき)

4 ▲/▼ ボタンを押して日付を入力し、▶ ボタンを押す



録画設定 > 録画予約					
録画日	開始	終了	CH	時分	モード
1.1/1	AM 0:00	→ AM 0:30	L1	DVD	XP
2.10/10	AM11:00	→ AM11:30	23	DVD	LP
3.毎日	AM 9:00	→ AM 9:30	C60	ビデオ	標準
4.毎週水	PM 9:00	→ PM 9:30	C50	DVD	LP
5.1/1	----	----	23	DVD	
6.---					
7.---					
8.---					

例 1月1日の場合



現在の日付で▼ボタンを押すと、録画予約モードは左図のように変わります。

録画する
録画予約

5 ▲/▼ ボタンを押して開始時刻と終了時刻を入力し、▶ ボタンを押す

録画設定 > 録画予約					
録画日	開始	終了	CH	時分	モード
1.1/1	AM 0:00	→ AM 0:30	L1	DVD	XP
2.10/10	AM11:00	→ AM11:30	23	DVD	LP
3.毎日	AM 9:00	→ AM 9:30	C60	ビデオ	標準
4.毎週水	PM 9:00	→ PM 9:30	C50	DVD	LP
5.1/12	PM 0:00	→ ----	23	DVD	
6.---					

ちょっと一言!



- まだ時計を設定していないときは：手順1の操作をした場合に、時計を設定する画面が「Gコード予約」画面のかわりに表示されます。録画予約をする前に42～44ページの「時刻設定」の手順5を行ってください。時計設定後、ふたたび録画予約の手順1から録画予約を設定してください。
- 録画予約メニュー画面の中でカーソルを左右に移動させるには、◀または▶ ボタンを押してください。

次ページへつづく ➡

録画予約 (つづき)

6 ▲/▼ ボタンを押して録画するチャンネル番号を選択し、▶ ボタンを押す

録画日	開始	終了	CH	録画モード
1.1/1	AM 0:00	→ AM 0:30	L1	DVD XP
2.10/10	AM11:00	→ AM11:30	23	DVD LP
3.毎日	AM 9:00	→ AM 9:30	C60	ビデオ 標準
4.毎週水	PM 9:00	→ PM 9:30	C50	DVD LP
5.1/12	PM10:00	→ PM10:30	23	DVD
6.---				
7.---				

外部入力端子から録画する場合は、L1またはL2を選択してください。

- L1：後面入力端子のとき選択
- L2：前面入力端子のとき選択

7 ▲/▼ボタンを押して録画先の“DVD”または“ビデオ”を選択し、▶ボタンを押す

録画日	開始	終了	CH	録画モード
1.1/1	AM 0:00	→ AM 0:30	L1	DVD XP
2.10/10	AM11:00	→ AM11:30	23	DVD LP
3.毎日	AM 9:00	→ AM 9:30	C60	ビデオ 標準
4.毎週水	PM 9:00	→ PM 9:30	C50	DVD LP
5.1/12	PM10:00	→ PM10:30	23	DVD
6.---				
7.---				

8 ▲/▼ボタンを押して録画モードを選択し、▶ボタンを押す

録画日	開始	終了	CH	録画モード
1.1/1	AM 0:00	→ AM 0:30	L1	DVD XP
2.10/10	AM11:00	→ AM11:30	23	DVD LP
3.毎日	AM 9:00	→ AM 9:30	C60	ビデオ 標準
4.毎週水	PM 9:00	→ PM 9:30	C50	DVD LP
5.1/12	PM10:00	→ PM10:30	23	DVD XP
6.---				
7.---				

14ページおよび145ページの「録画モード」を参照してください。

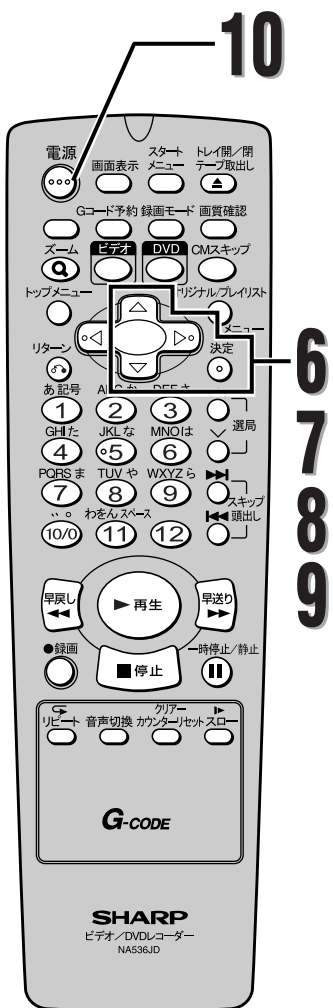
9 すべての項目に好みの設定を入力後、決定ボタンを押す

予約設定が確定されます。

- つづけてほかの予約をするときは、手順3～8を繰り返してください。
- 終了するには、Gコード予約ボタンまたはスタートメニューボタンを押してください。

10 電源ボタンを押して電源を切る

- ランプが本体表示部に表示されます。

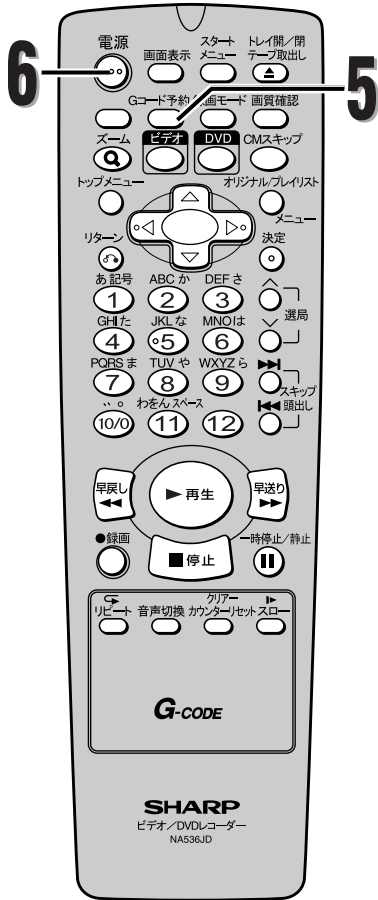


録画する
録画予約

ちょっと一言!



- 手順8で録画モードを「自動」に設定すると、ディスク残量と録画時間から、最後まで録画できる一番高画質の録画モードに設定されて録画されます。(録画予約番号1でDVDに録画する場合のみ設定可能)
- 手順10のあと、本機は録画開始時刻の2分前に自動的に電源が入り、待機します。(DVDに録画する場合のみ) そのあと設定した録画時刻に録画が始まります。



録画予約の確認、キャンセル、訂正（つづき）

5 終了する場合はGコード予約ボタンを押す

6 タイマー待機モードに戻る場合は電源ボタンを押す

実行中の録画予約を止めるには

本体前面の停止ボタンを押してください。リモコンの停止ボタンは無効です。

録画する
録画予約

ちょっと一言!



予約録画動作終了後の本機のご使用について

- 予約録画動作が終了すると、本機の◎ランプが点灯または点滅します。このとき本機の操作はできませんので、再び本機をご使用になるには、電源ボタンを押し、◎ランプの点灯または点滅が解除されたことを確認してください。

録画予約のヒント

- 停電または本機の電源プラグを10分以上抜いた場合、時計設定とすべての録画予約は消去されます。
- ディスクが本機に挿入されていない場合や録画できないディスクが挿入されている場合、DVDランプが点滅し、録画予約は実行されません。録画可能なディスクを挿入しなおしてください。
- テープがきちんと挿入されていないか、テープのツメが折れている場合、VCRランプが点滅し、録画予約は実行されません。録画可能なテープを挿入しなおしてください。
- すべての録画予約が終了すると、**Ⓜ**ランプが点滅します。録画されたディスク（テープ）を再生するか、または取り出すには、まず電源ボタンを押してから、再生ボタン、またはトレイ開閉/テープ取出し（テープ取出し/停止）ボタンを押してください。
- 録画予約はDVDとビデオで同時に実行することはできません。同じ時間とチャンネルの録画予約がDVDとビデオで同時に設定されている場合、優先される予約だけが実行されます。（優先順位はこのページの予約が重なったときの優先順位を参照してください）
- 録画予約のスタンバイ中や実行中は、本機の操作をすることはできません。操作をするには、まず録画予約モードを解除してから行ってください。
- 録画予約モードを解除するには、電源ボタンを押してください。
- 録画予約が重なった場合、“予約時刻が重なっています”とメッセージが表示されます。
- 開始時刻と終了時刻が同じ場合、録画時間は24時間となります。
- 録画予約実行中に空きディスク容量がなくなると自動的に録画を停止し、電源が切れます。
- 開始時刻と終了時刻に、既に過ぎている時刻を設定した場合、予約は来年の同じ時刻に繰り越されます。
- 開始時刻に、既に過ぎている時刻を設定した場合、電源を切るとすぐに録画が開始されます。
- 設定したDVD録画の開始時刻が2分以内の場合、電源を切るとすぐにまた電源が入り、録画開始の準備をします。ビデオ録画の場合、電源は開始時刻の少し前になると入ります。
- 録画予約実行中にテープが最終端になると自動的に録画を停止し、テープを排出して電源が切れます。

予約が重なったときの優先順位

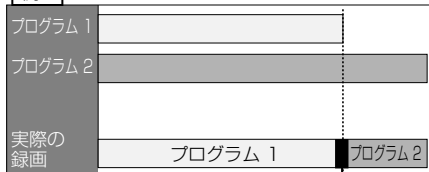
録画予約が重なった場合、本機は優先順位をつけて予約の録画を実行します。録画予約が重なっていないかチェックして、必要なら予約を変更してください。

■ プログラム番号の小さい予約が優先されます。

□ 開始時刻が同じ場合：

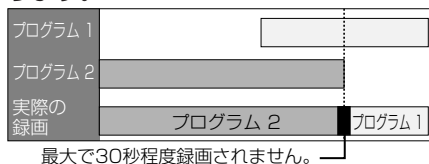
プログラム番号の小さい方が優先されます。

例1 | プログラム1の録画が終了してからプログラム2が始まります。



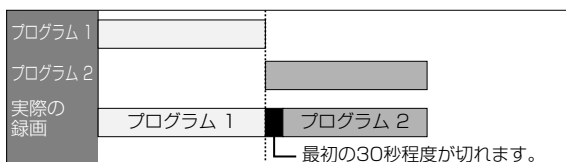
■ 録画時刻が部分的に重なった場合：

プログラム2の録画が終了してからプログラム1が始まります。



■ 現在録画されている予約の終了時刻が続けて録画される予約の開始時刻と同じかまたは予約時間と重なる場合：

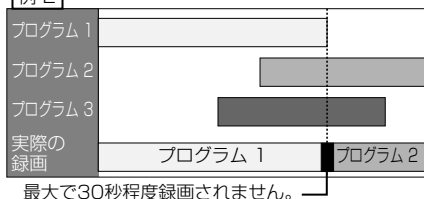
DVDへの録画では、前の予約番組の終了と次の予約番組の開始が重なった場合、次の番組の頭が最大で30秒程度録画されません。



□ 現在録画されている予約が終了時刻になったときに複数の予約がある場合：

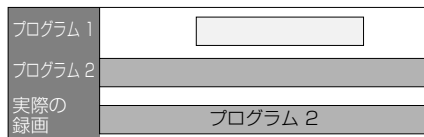
プログラム番号の小さいプログラム2が優先されます。

例2 |



■ 録画時刻が完全に重なった場合：

プログラム1は録画されません。



ちょっと一言！

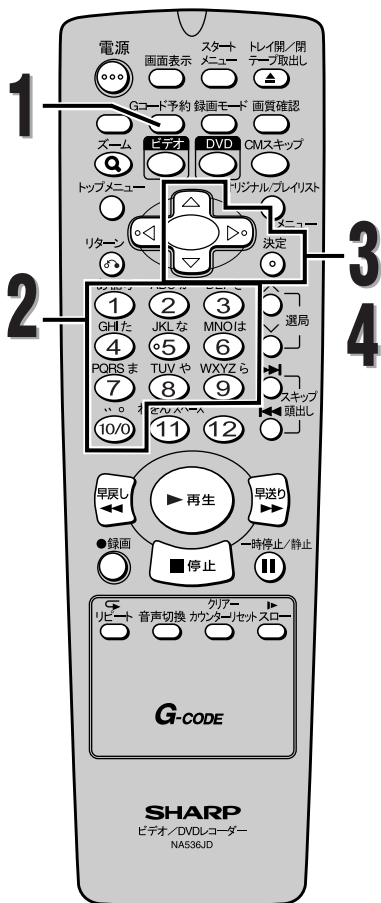


- 録画終了後は、しばらくほかの録画予約を実行できません。
- 2分前から録画予約がスタンバイ状態となります。複数の予約がある場合はプログラム番号の小さい予約が優先されます。

Gコード® 予約

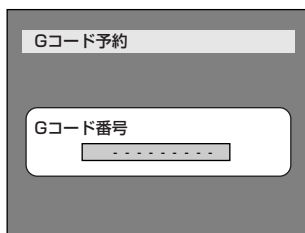


新聞や雑誌などのテレビ番組欄に掲載されているGコード予約番号を使い、簡単に録画予約することができる機能です。Gコード予約をする場合、地域コードが正しく設定されている必要があります。38～39ページをご覧ください。



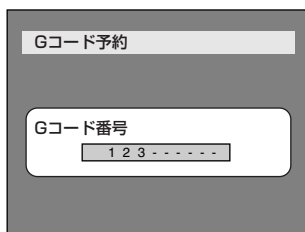
1 停止状態でGコード予約ボタンを押す

- 「Gコード予約」画面が表示されます。



2 数字ボタンを押してご希望のGコード予約番号を入力する

- ◀ ボタンを押すと1桁ずつ戻ることができます。
- クリアー/カウンターリセットボタンを押すと入力したすべての桁を消すことができます。



3 決定ボタンを押す

- コードエラーまたは予約エラーが表示された場合、手順1に戻ります。詳しくは63ページをご参照ください。

4 予約内容を確認し、決定ボタンを押す

- 「テレビ画面に表示されるチャンネルと違う」または「ー」が表示されている場合は、▲ / ▼ ボタンを押してチャンネルを設定し直してください。(一度変更すると、次回からは変更されたチャンネルが設定されます。)
 - 録画モードや録画先の設定を変更する場合は、▶ ボタンを押してカーソルを移動し、▲ / ▼ ボタンを押して変更してください。
- そのほか、日付や時刻も同様に変更できます。すべての項目を確認、入力後、決定ボタンを押してください。

ちょっと一言!



● 手順4で予約内容を確認する際、テレビ画面に表示されるチャンネルが設定されているか確認してください。テレビ画面に表示されるチャンネルと映っている放送局のチャンネルが違うときは、Gコード予約時に異なったチャンネルが表示されることがあります(37ページ参照)。

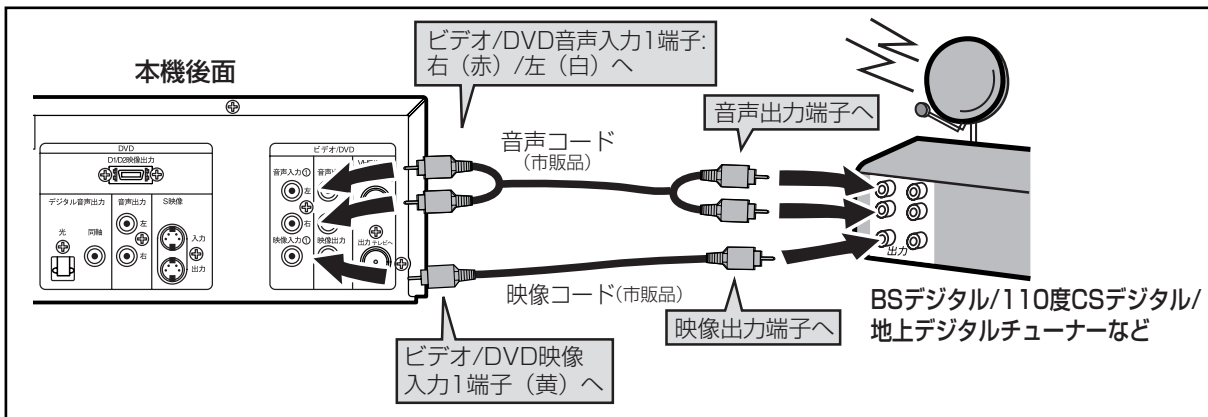
例えば、新聞などの番組欄では「47」チャンネルと掲載されているもテレビ画面に表示されるチャンネルが「8」の場合は、「8」に設定し直してください。一度変更するとそのチャンネルを記憶しますので、次回のGコード予約からは変更不要です。

サテライト予約



24時間以内に始まるBSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタル放送などの外部入力に連動して録画するときに便利です。後面入力端子入力1(L1)に接続してください。

■サテライト予約の設定をする前に本機とBSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナーなどを接続してください。



■録画予約/ワンタッチタイマー録画とサテライト予約が重なったときは

録画予約/ワンタッチタイマー録画を優先して録画します。

	例1	例2	例3
録画予約/ワンタッチタイマー録画	■	■	■
サテライト予約	■	■	■
実際の録画	■	■	■

最大で30秒程度録画されません

ちょっと一言!



- サテライト予約は前面入力端子入力2(L2)では動作しません。
- BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナーの信号を感知してから本機が動作を開始するため、録画開始時間は数秒間の遅れが生じる場合があります。
- BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナー側で予約を設定する場合、本機の録画準備のために番組の開始時刻の2分前に録画予約開始時刻を設定してください。
- 本機の録画予約とCS番組のサテライト予約が同時刻または重なった場合、録画予約のほうが優先されます。
- 番組によってはコピーガード機能により正しく録画されない場合もあります。
- 録画モードはサテライト予約の設定に入る前に、録画モードボタンで録画モードを切り換えてください。
- サテライト予約のスタンバイはリモコンの電源ボタンまたは本体の電源ボタンを押し、本機の電源が入ると解除されます。
- サテライト予約の録画中に録画を止めるには、本体の停止ボタンを押します。
- 例2の場合、サテライト予約が終わったら録画予約へ移行します。
- デジタルチューナー/テレビのビデオコントローラー(ビデオマウスなど)を使う場合は、本機の操作をすることができないことがあります。
- DVDに録画する場合、後面S映像入力端子に接続して実行することもできます。S映像入力端子で実行したい場合は、サテライト予約設定前に、L1の接続設定を“S映像入力”に変更してください。

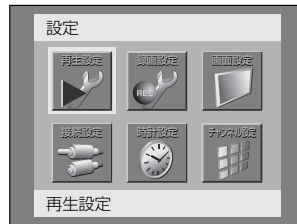
サテライト予約（つづき）



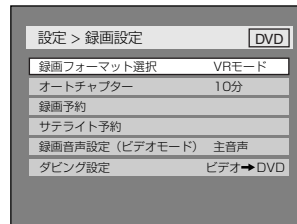
- スタートメニューボタンを押す**
 - 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



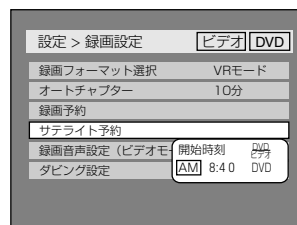
- ◀/▶ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す**
 - 「設定」画面が表示されます。



- ▲/▼/◀/▶ボタンを押して“録画設定”を選択し、決定ボタンを押す**
 - 「設定＞録画設定」画面が表示されます。



- ▲/▼ボタンを押して“サテライト予約”を選択し、決定ボタンを押す**
 - サテライト予約画面が表示されます。



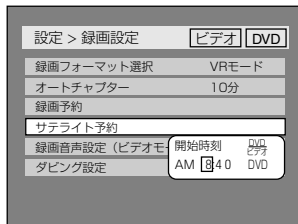
録画する

サテライト予約

次ページへつづく →

サテライト予約 (つづき)

- 5** ▲/▼ボタンを押して“AM”または“PM”を選択し、▶ボタンを押す
- 時、分についても同様の操作で合わせます。



- 6** ▲/▼ボタンを押して“DVD”または“ビデオ”を選択し、▶ボタンを押す
- すべて設定が終わったら、決定ボタンを押す。
 - 1秒後自動的にサテライト予約スタンバイモードになります。



ちょっと一言!



- サテライト予約録画終了後、引き続きサテライト予約録画を行わない場合や、本機の操作をするときはリモコンまたは本体の電源ボタンを押してサテライト予約スタンバイを解除してください。(サテライト予約の設定は自動解除されません。)
- 24時間以上先の予約については、通常の録画予約を行ってください。

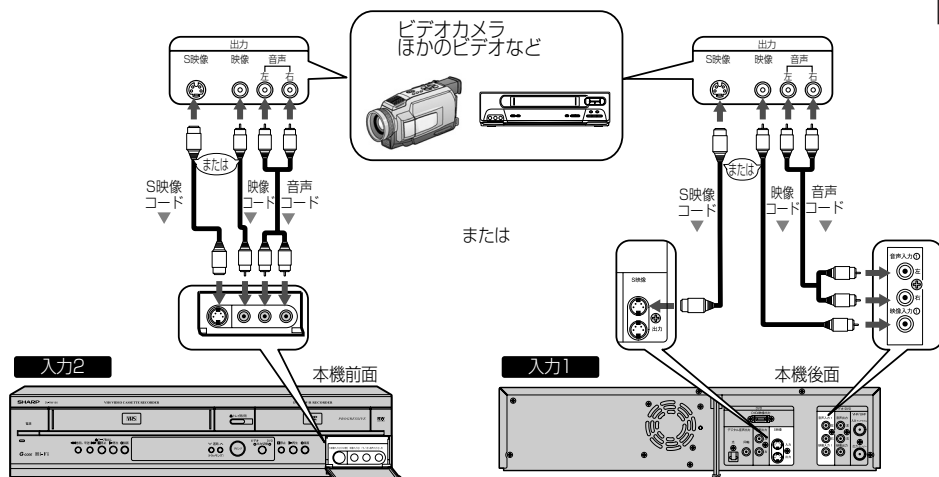
外部入力の設定

外部入力への接続

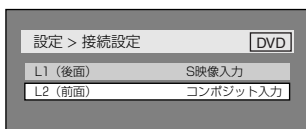


外部機器を本機の外部入力端子入力2(L2) (前面) または外部入力端子入力1(L1) (後面) へ適切に接続してください。ビデオテープへ録画するには、後面の映像入力1端子 (コンポジット) または前面の映像入力端子2 (コンポジット) へ接続してください。S映像入力端子へ接続しても、ビデオテープへ録画することはできません。外部機器がモノラル出力の場合は、外部入力端子入力2(L2) (前面) または外部入力端子入力1(L1) (後面) の音声入力 (左) へ接続してください。

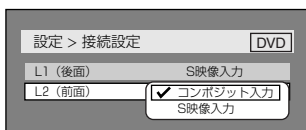
[接続図]



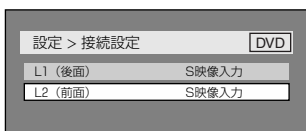
1. スタートメニューボタンを押し、「設定/ディスク編集」画面を表示する
2. ◀/▶ ボタンを押しして“設定”を選択し、決定ボタンを押す
3. ▲/▼/◀/▶ ボタンを押しして“接続設定”を選択し、決定ボタンを押す



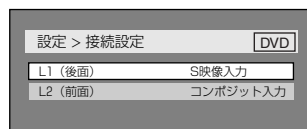
4. “L2 (前面)” を選択し、決定ボタンを押す



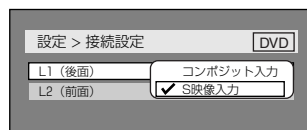
5. 接続する端子の種類を選択し、決定ボタンを押す
 - S映像端子を使いたいときは、「S映像入力」を選択します。
 - 映像端子 (コンポジット) を使いたいときは、「コンポジット入力」を選択します。



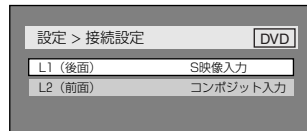
1. スタートメニューボタンを押し、「設定/ディスク編集」画面を表示する
2. ◀/▶ ボタンを押しして“設定”を選択し、決定ボタンを押す
3. ▲/▼/◀/▶ ボタンを押しして“接続設定”を選択し、決定ボタンを押す



4. “L1 (後面)” を選択し、決定ボタンを押す

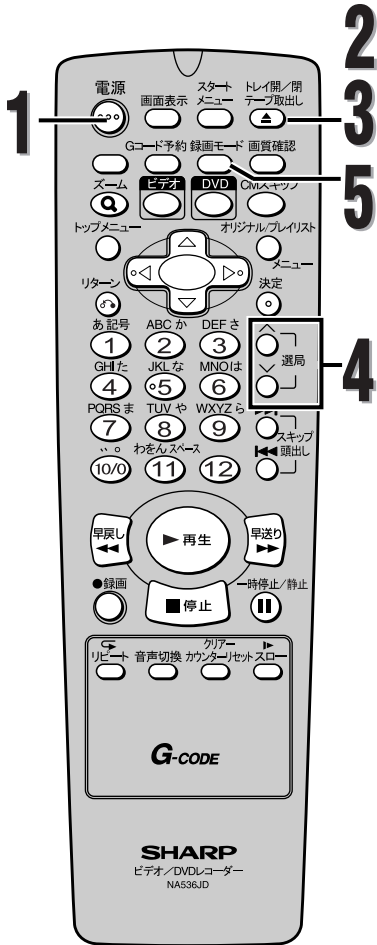


5. 接続する端子の種類を選択し、決定ボタンを押す
 - S映像端子を使いたいときは、「S映像入力」を選択します。
 - 映像端子 (コンポジット) を使いたいときは、「コンポジット入力」を選択します。



録画する

外部入力の設定



外部入力の設定 (つづき)

外部入力からの録画



外部入力からの録画を始める前に、67ページの「外部入力への接続」の説明をご参照ください。

1 テレビおよび本機の電源を入れ、テレビ側の入力切替を本機が接続されている入力に切り換える

ディスクへ録画する場合

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

2 トレイ開/閉/テープ取出しボタンを押してディスクトレイを開け、録画するディスクを適切に置く

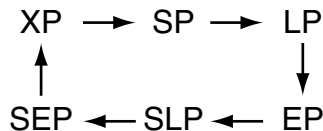
3 トレイ開/閉/テープ取出しボタンを押してディスクトレイを閉じる

この操作はディスクを認識するのに時間がかかる場合があります。

4 外部機器が接続されている本機の外部入力端子に合わせて本機のチャンネルを切り換える (L2またはL1) (67ページ[接続図]参照)

- L1：後面入力端子のとき選択
- L2：前面入力端子のとき選択

5 録画モードボタンを使い録画モードを選択する



- 13ページの「録画モード」を参照してください。

6 外部機器の再生ボタンを押す

ちょっと一言!



● BS/CSチューナーなど外部機器を接続し、二重音声放送(2カ国語放送)を録画するときは、接続した外部機器側で録画したい音声(主音声または副音声)に切り換えてください。主音声と副音声の両方を出力して録画を行うと、ステレオで録画するため音声重なって聞こえてしまいます。(ステレオ記録した音声の切り換えはできません。)

ダビングをする



ダビング機能を使うことにより、DVDディスクからビデオテープへ、またビデオテープからDVDディスクへのコピーを行うことができます。DVDディスクまたはビデオテープが複製禁止の場合、コピーはできません。ダビングを行う前にDVD-R/RWディスクやビデオテープへ録画する準備をしてください。詳しくは49～50または145～146ページを参照してください。

ダビングの準備

録画可能なディスクとツメの折れていないテープを挿入してください。

テープヘコピーする場合の注意：

- テープのツメが折れていない。
- テープの録画可能時間（残量）が足りている。

ディスクヘコピーする場合の注意：

- ディスクが録画可能な状態である。詳しくは13～15ページを参照してください。

1

スタートメニューボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



2

◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。

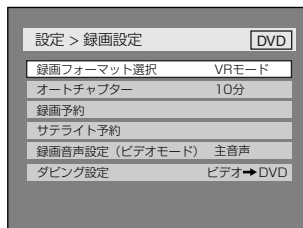


ダビングをする (つづき)



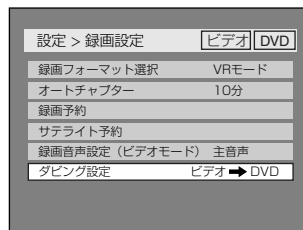
3 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“録画設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > 録画設定」画面が表示されます。



4 ▲/▼ ボタンを押して“ダビング設定”を選択し、決定ボタンを押す

- ダビング設定画面が表示されます。



ちょっと一言!



- ダビング設定を“ビデオ←DVD”に設定したあとに本機の電源をオフにすると、次に電源をオンにしたとき、ダビング設定は自動的に“ビデオ→DVD”に戻ります。
- ダビング設定は、ディスクやテープが複製禁止でない場合のみ有効です。
- ダビング中はビデオとDVDの切り換えはできません。

ビデオからDVDへのダビングについて：

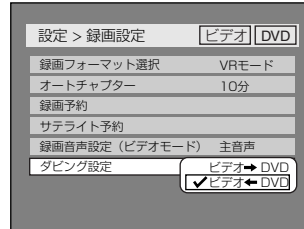
- ダビングを開始したあと、映像が少し乱れることがありますが、これはデジタルトラッキング機能が働いているためで、故障ではありません。画像の乱れがなくなるまでテープを再生し、ダビングを始めたい位置にテープを合わせてから、ダビングを開始するようにしてください。
- 再生される音声モードは、ビデオの設定画面で設定したモードになります。DVDへダビングしたい音声モードへ設定してください。詳しくは149ページを参照してください。

ダビングをする (つづき)

DVDからビデオへダビングする場合

手順1~4はビデオからDVDへダビングする場合と同じです。

5 ▲/▼ ボタンを押して“ビデオ←DVD”を選択し、決定ボタンを押す



6 スタートメニューボタンを押す
 ● 通常画面に戻ります。

リモコンのビデオボタンを押して、本機のビデオ操作ランプを点灯させます。

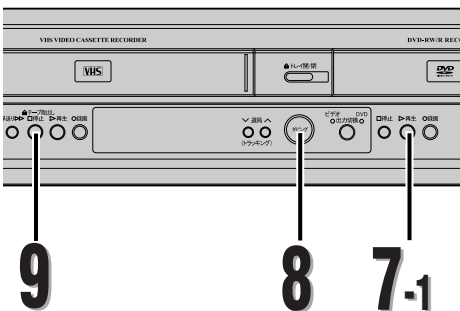
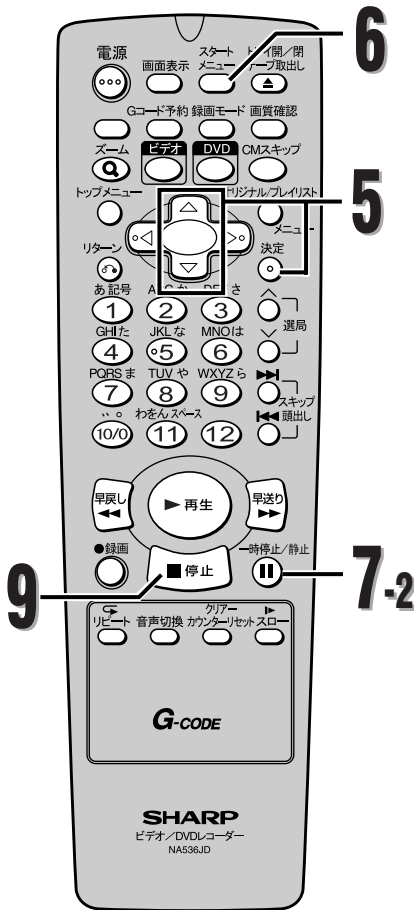
- 録画モードボタンを押して好みの録画モードに合わせます。

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作ランプを点灯させます。

7 本機前面のDVDの再生ボタンを押す
 録画を始めたいシーンまで再生させて一時停止ボタンを押し、再生を一時停止する

8 本機前面のダビングボタンを押す
 ● DVDからビデオへのダビングが始まります。

9 本機前面の停止/取出しボタンかリモコンの停止ボタンを押してダビングを停止します



録画する
ダビングをする

ディスクをファイナライズする



ほかのDVDプレーヤーでディスクを再生するためにはディスクをファイナライズする必要があります。
ビデオモードで録画されたディスクをファイナライズすると自動的にタイトルメニューが作成されます。

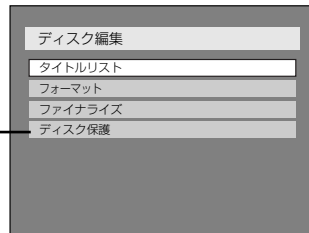
1 スタートメニューボタンを押す

- 「設定/ディスク編集」画面が表示されます。



2 ◀/▶ ボタンを押して“ディスク編集”を選択し、決定ボタンを押す

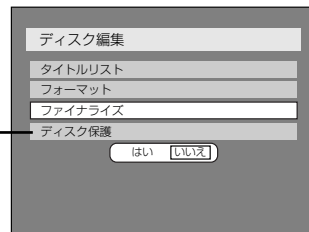
- 「ディスク編集」画面が表示されます。



*VRモードのみ

3 ▲/▼ ボタンを押して“ファイナライズ”を選択し、決定ボタンを押す

- はい、いいえの選択画面が表示されます。



*VRモードのみ



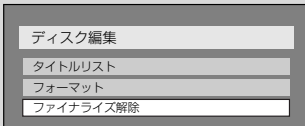
録画する

ディスクをファイナライズする

ちょっと一言!



- 本機でファイナライズしたDVD-RWディスクを挿入している場合、「ファイナライズ」設定のかわりに「ファイナライズ解除」が表示されます。



ファイナライズを解除するには、手順3で「ファイナライズ解除」を選択します。

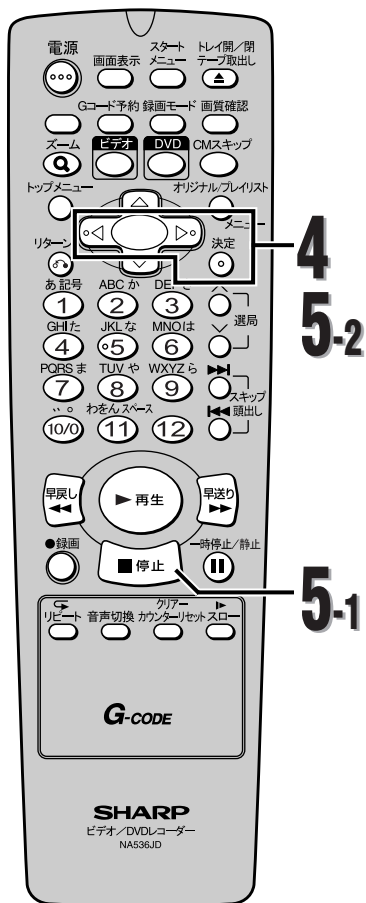
※DVD-Rはファイナライズ解除できません。



ディスクをファイナライズする (つづき)

4 ◀▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- ファイナライズが始まります。



5 ファイナライズが完了する

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

ファイナライズをキャンセルするには、手順4でファイナライズ中に停止ボタンを押します。



“はい”を選択し、決定ボタンを押す



- ファイナライズがキャンセルされ、本機は停止します。

ちょっと一言!



- ビデオモードで録画されたディスクは、ファイナライズすると、そのあとは編集や録画ができなくなります。VRモードで録画されたディスクはファイナライズ後でも本機で録画と編集ができます。
- 停止ボタンを押したときに赤色の⓪が表示された場合、ファイナライズはキャンセルできません。「いいえ」を選択して決定またはリターンボタンを押した場合、ファイナライズは継続されます。DVD-Rディスクのファイナライズは一度開始すると、キャンセルすることができません。
- ファイナライズのキャンセルは、ディスクの状態により行うことができない場合があります。

録画する

ディスクをファイナライズする

ディスク保護設定



予期せぬ録画、編集や消去を防ぐため、ディスクメニューからそれらを保護することができます。

1 スタートメニューボタンを押す

- 「設定/ディスク編集」画面が表示されます。



2 ◀/▶ ボタンを押して“ディスク編集”を選択し、決定ボタンを押す

- 「ディスク編集」画面が表示されます。

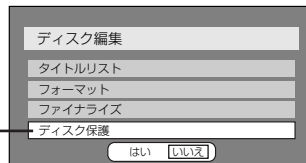
*VRモードのみ



3 ▲/▼ ボタンを押して“ディスク保護”を選択し、決定ボタンを押す

- はい、いいえの選択画面が表示されます。

*VRモードのみ



4 ◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- ディスクが保護されます。



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。



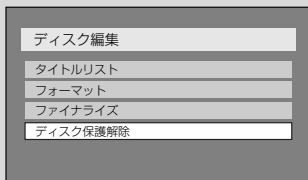
録画する

ディスク保護設定

ちょっと一言!



- 本機でディスク保護設定をしたDVD-RWディスクを挿入している場合、「ディスク保護」設定のかわりに「ディスク保護解除」が表示されます。



ディスク保護を解除するには、手順3で「ディスク保護解除」を選択します。

DVD再生について

DVDディスクを再生する前に、以下をお読みください。

再生できるディスク

本機では以下のディスクを再生できます。DVDを再生するには、以下のようなリージョン番号とテレビ方式の必要条件を確認してください。ディスクレーベル面に下記ロゴマークの入ったものをご使用ください。規格外ディスクを使用された場合には再生の保証は致しかねます。また再生できた場合であっても、画質・音質の保証は致しかねます。

ディスク	ロゴ
DVDビデオ	
DVD-RW (ビデオ/VRフォーマット)	
DVD-R (ビデオフォーマット)	
DVD+RW (ビデオフォーマット) (ファイナライズ済み)	
DVD+R (ビデオフォーマット) (ファイナライズ済み)	
音楽用CD	
CD-R (CD-DAフォーマット)	
CD-RW (CD-DAフォーマット)	

テレビ方式

DVDは世界中で異なるテレビ方式によって録画されています。テレビ方式にはNTSC、PAL、SECAMなどがあります。本機はNTSC方式に適合しています。ほかの方式で録画されたDVDは再生できません。DVDのテレビ方式はディスクまたはディスクケースに記載されています。

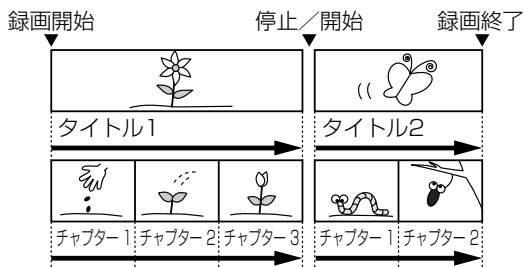
リージョン番号 (再生可能地域番号)

本機はリージョン番号2のDVDディスクを再生することができます。本機で再生するためにはリージョン番号ALL、2などの「2」が含まれるDVDでなければなりません。ほかのリージョン番号の記載されたDVDを再生することはできません。DVDのリージョン番号を確認してください。これらのリージョン番号表示がない場合は、本機でDVDを再生することはできません。



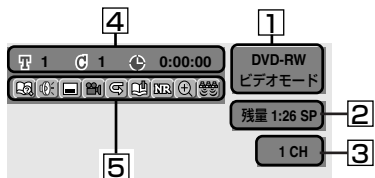
DVD再生のヒント

DVDディスクには、いくつかのタイトルに分かれているものがあります。タイトルはさらにチャプターに分かれています。



ディスプレイメニュー画面

画面表示ボタンを押すとディスクに関する情報と設定可能なアイコンがテレビ画面に表示されます。



- 1 ディスクの種類と録画方式を表示します。
- 2 録画モードと残りの録画可能時間を表示します。
※テレビ画面に表示される録画可能時間は目安です。録画する映像によっては、テレビ画面に表示される時間より、実際に録画できる時間が短い場合があります。
- 3 現在のチャンネル番号を表示します。再生時には、再生画像のビットレートを表示します。
- 4 タイトル番号、チャプター番号、ディスク再生の経過時間を表示します。

5 各アイコンの意味：

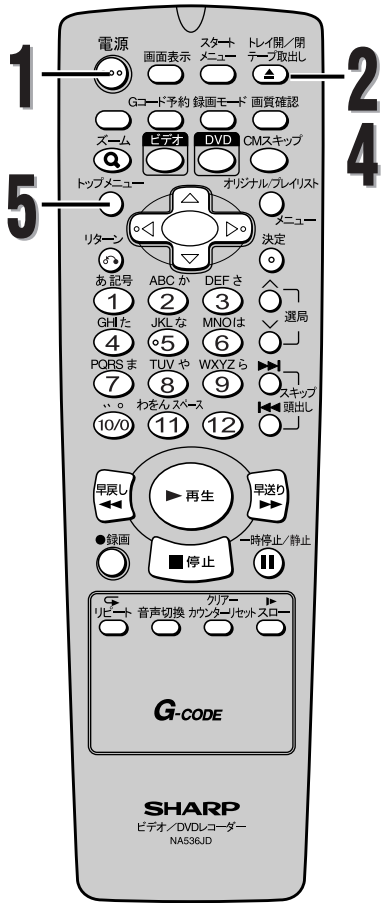
- : サーチ
- : 音声
- : 字幕
- : アンクル (VRモードを除く)
- : 繰り返し
- : マーカー
- : ノイズリダクション/黒レベル
- : ズーム
- : スペシャライザー

基本再生

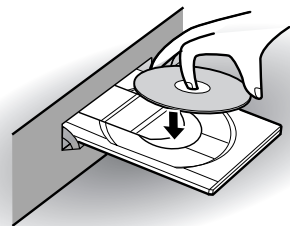
再生



リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作ランプを点灯させます。

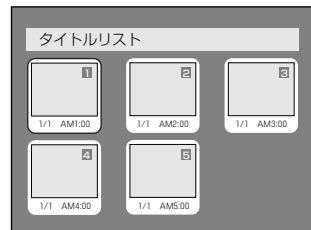


- 1 リモコンまたは本機前面の電源ボタンを押す
 - DVDディスクを再生するときは、テレビの電源を入れ、本機が接続されている入力を必ず選んでください。
- 2 トレイ開/閉/テープ取出しボタンを押してディスクトレイを開ける
 - ディスクトレイが開きます。
- 3 再生するディスクをトレイにのせる
 - ラベル面を上にして、ディスクがトレイのくぼみに正しくセットされているか確認してください。



- 4 トレイ開/閉/テープ取出しボタンを押してディスクトレイを閉じる
- 5 トップメニューボタンを押してタイトルリストを表示する
 - VRモードの場合はオリジナル/プレイリストメニューボタンを押して“オリジナル”と“プレイリスト”を変更することができます。

ビデオモード：

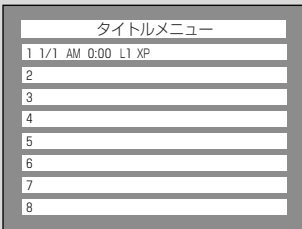


再生する
基本再生

ちょっと一言!



● 既にファイナライズされたDVD-RとDVD-RW (ビデオモード) では、サムネイルのかわりにタイトルメニューが表示されます。



- ディスクの再生を停止したところから再び再生することができます。(リジューム再生)
リジューム再生について詳しくは83ページをご参照ください。
- ディスクによっては自動的に再生が始まるものがあります。

基本再生 (つづき)



1 リモコンまたは本機前面の電源ボタンを押す

- DVDディスクを再生するときは、テレビの電源を入れ、本機が接続されている入力を必ず選んでください。

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作ランプを点灯させます。

2 トレイ開/閉/テープ取出しボタンを押してディスクトレイを開ける

- ディスクトレイが開きます。

3 再生するディスクをトレイにのせる

- ラベル面を上にして、ディスクがトレイのくぼみに正しくセットされているか確認してください。

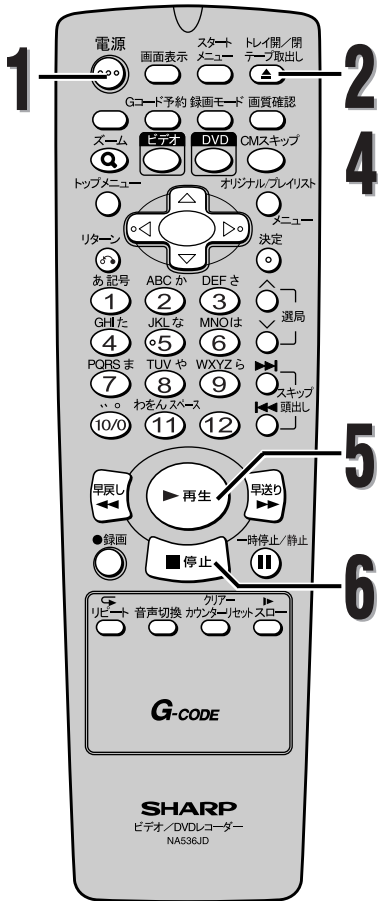
4 トレイ開/閉/テープ取出しボタンを押してディスクトレイを閉じる

5 再生ボタンを押して再生を始める

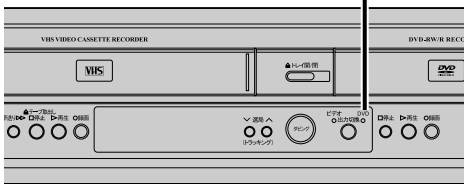
- 再生が始まります。

DVDビデオディスクを再生しているときは、メニュー画面が表示される場合があります。ディスクメニューについて詳しくは81ページをご参照ください。

6 再生を停止するには、停止ボタンを押す



DVD操作ランプ



ちょっと一言!



• ディスクによっては自動的に再生が始まるものがあります。

再生する
基本再生

基本再生 (つづき)

ディスクメニューを使ってディスクを再生する



DVDディスクには、内容についての記述や再生方法の設定を変更するためのディスクメニューが含まれているものがあります。例えば、字幕言語、特典映像、チャプター選択に関する選択画面が表示されるものがあります。ディスクメニューは再生を始めると自動的に表示されるものもあります。表示されない場合はオリジナル/プレイリスト/メニューボタンを押して表示させることができます。

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作ランプを点灯させます。



1 オリジナル/プレイリスト/メニューボタンを押す

- DVDディスクメニューが表示されます。

DVDにディスクメニューが含まれていない場合は、赤色の⊘がテレビ画面に表示されます。



2 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して項目を選択し、決定ボタンを押して確認する

- お好みの機能をすべて設定するか、メニューからディスクを再生し始めるまでこの手順を続けます。

オリジナル/プレイリスト/メニューボタン：
DVDディスクメニューを表示します。表示される内容はディスクによって異なります。

▲/▼/◀/▶ ボタン
画面でカーソルを動かします。

決定ボタン：
メニュー項目で強調されているものを選択します。

数字ボタン：
番号のついたメニュー項目を選択します。(一部のディスクのみ有効)

3 オリジナル/プレイリスト/メニューボタンを押してメニューを終了する

ちょっと一言!



- メニューはディスクによって変わります。詳細はディスクに付属の解説書をご参照ください。



応用再生

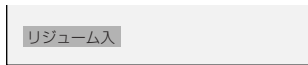
リジューム再生



最後にディスクの再生を停止したところからつづけて再生することができます。

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作ランプを点灯させます。

- 再生中に、停止ボタンを押す
 - リジュームメッセージが表示されます。



- 再生ボタンを押す
 - 数秒後、最後に停止したポイントからつづけて再生します。本機の電源を切っても同じポイントからつづけて再生することができます。
 - リジューム再生をキャンセルして最初からディスクの再生を始めるには、再生停止中にもう一度停止ボタンを押します。

早送り/早戻し



リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作ランプを点灯させます。

- 再生中に、**早送り** ボタンまたは **早戻し** ボタンを押す
 - 早送り** ボタンまたは **早戻し** ボタンを押すたびに、再生速度が以下のように変わります。



- 音楽用CDの場合、再生速度は8倍に固定され、音声が必要です。
- 通常の再生速度に戻すには、再生ボタンを押してください。

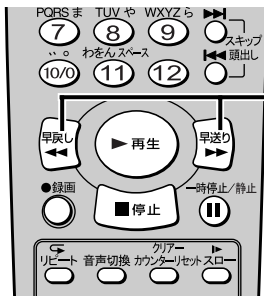
早見・早聞き再生

- DVD再生時、音声設定で“2倍速再生時の音声”を“入”にしている場合 **早送り** ボタンを1回押したときは、1.5倍速の早見・早聞き再生が楽しめます。(136ページ)
タイトルをまたぐ早送り/早戻しはできません。

ちょっと一言!



- リジューム再生情報は次の操作をすると解除されます。
- ディスクトレイを開/閉したとき
- トップメニューボタンを押したとき
- オリジナル/プレイリスト/メニューボタンで切り換えたとき



ちょっと一言!



- 早送り/早戻しの再生速度は、以下のようなアイコンで表示されます。
- 早送り (目安の速度)
 - x2:
 - x20:
 - x40:
- 早戻し (目安の速度)
 - x5:
 - x20:
 - x40:

再生する

応用再生

応用再生 (つづき)

再生中にテレビコマーシャルをスキップする



CMスキップボタンを押すとテレビコマーシャルをスキップすることができ、中断することなく録画された番組を楽しむことができます。

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作ランプを点灯させます。

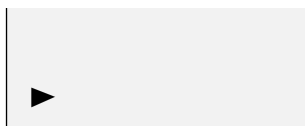
1 再生中に、CMスキップボタンを押す

- CMスキップボタンを押したところから30秒後の再生が始まります。
CMスキップボタンを繰り返し押し続けると30秒ずつ180秒までスキップされる間隔をのばすことができます。

例： CMスキップボタンを1回押す



(30秒進みます)



再生が自動的に再開されます。

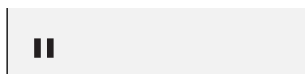
一時停止



リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作ランプを点灯させます。

1 再生中に、一時停止/静止ボタンを押す

- 再生が一時停止し、消音されます。



2 再生ボタンを押すと、通常の再生に戻ります

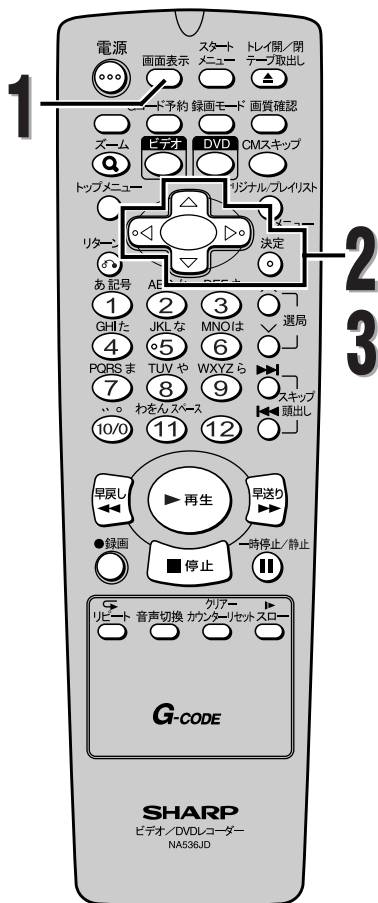


応用再生 (つづき)

スペシャライザー設定 (バーチャルサラウンド)



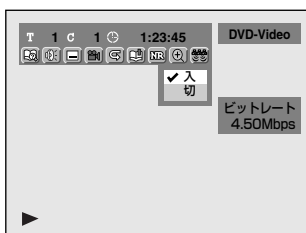
リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作ランプを点灯させます。



- 再生中に、画面表示ボタンを押す
 - ディスプレイメニューが表示されます。



- ◀ / ▶ ボタンを押して アイコンを選択し、決定ボタンを押す
 - スペシャライザー設定画面が表示されます。



- ▲ / ▼ ボタンで「入」を選択し、決定ボタンを押す
 - スペシャライザー設定が切り換わります。
入：Spatializer® N-2-2 Ultra™方式のバーチャルサラウンドを楽しむことができます。
切：標準の音で楽しみたいときに設定します。
 - 「スペシャライザー」は、デスパー・プロダクツ社とのライセンス契約に基づき製造されています。Spatializer®, N-2-2 Ultra™とマークは、デスパー・プロダクツ社の商標です。

ちょっと一言!



- ディスクによってはサラウンド効果がでないものや、でないものがあります。
- リニアPCM音声記録のディスク（タイトル）では、バーチャルサラウンドが働きません。
- 音がひずむ場合は、スペシャライザー設定を“切”にしてください。

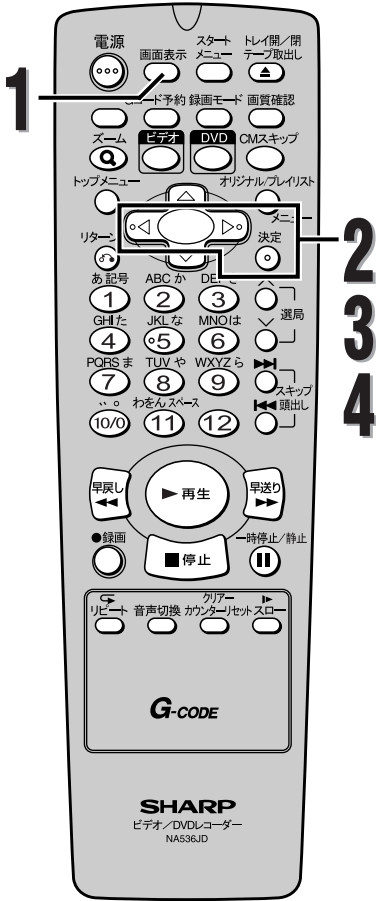
応用再生 (つづき)

マーカー設定



マーカー機能を使って、指定した個所をすばやく頭出しすることができます。

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作ランプを点灯させます。



1 再生中に、画面表示ボタンを押す

- ディスプレイメニューが表示されます。



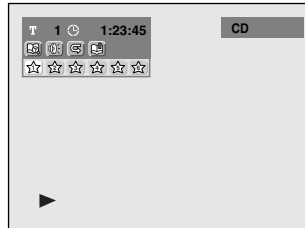
2 ◀/▶ ボタンを押して アイコンを選択し、決定ボタンを押す

- マーカー設定画面が表示されます。

DVDビデオのとき



CDのとき



3 ◀/▶ ボタンを押して好みのマーカー番号を選択する

- マーカーをつけたい個所で、決定ボタンを押す

4 設定したマーカーのシーンを再生したいときは、◀/▶ ボタンを押して頭出ししたいマーカー番号を選択し、決定ボタンを押す

ちょっと一言!



- マーカーを消去するには、消去したいマーカー番号を選択し、クリア/カウンターリセットボタンを押します。
- 以下の操作をすると、すべてのマーカーが消去されます。
 - ディスクトレイを開く。
 - 電源を切る。
 - 録画のできるディスクに録画する。
 - オリジナルとプレイリストのモードを切り換える。(VRモード)
- マーカーは6個まで設定することができます。

サーチ

タイトル/チャプターサーチ



スキップ◀◀/▶▶ ボタンを使う

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作ランプを点灯させます。

1 再生中に、スキップ▶▶ ボタンを押すと現在のタイトルまたはチャプターを飛び越して次に移動する

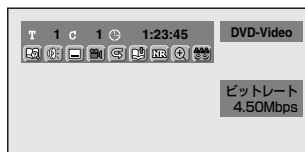
- 1回押すごとにタイトルまたはチャプターがひとつ先に進みます。
- スキップ◀◀ ボタンを1回押すと、現在のタイトルまたはチャプターの先頭に戻ります。さらに押すと前のタイトルまたはチャプターに戻ります。

画面表示ボタンを使う

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作ランプを点灯させます。

1 再生中に、画面表示ボタンを押す

- ディスプレイメニュー画面が表示されます。



2 ◀/▶ ボタンを押して アイコンを選択し、決定ボタンを押す

- タイトル番号 (Tの“番号”) が強調されます。

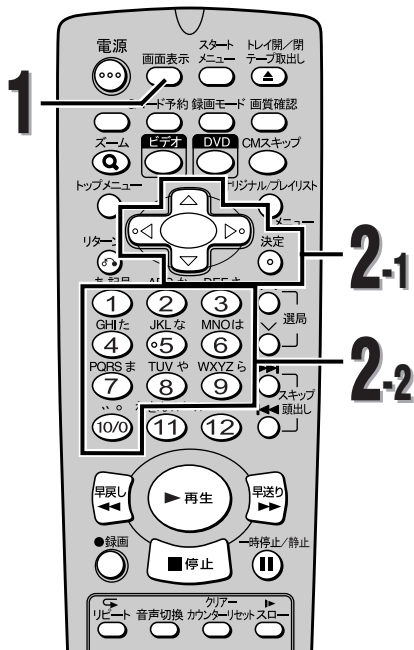
タイトル：

▲/▼ ボタンまたは数字ボタンを押してサーチするタイトル番号を入力し、決定ボタンを押すタイトルサーチが始まります。

チャプター：

チャプターの場合、▶ ボタンを押して、カーソルをCの“番号”に移動させます。

▲/▼ ボタンまたは数字ボタンを使ってサーチするチャプター番号を入力し、決定ボタンを押すチャプターサーチが始まります。



ちょっと一言!



数字ボタンを使う場合…

- 10/0ボタンを押すと、“0”が入力されます。
- ディスプレイメニュー画面からのタイトルサーチ/チャプターサーチは、停止状態でも操作が行えます。

サーチ (つづき)

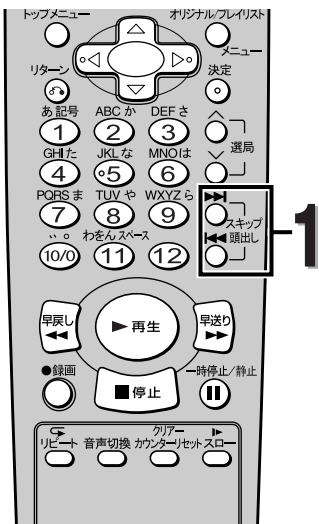
トラックサーチ



スキップ ◀◀/▶▶ ボタンを使う

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作ランプを点灯させます。

- 再生中に、スキップ ▶▶ ボタンを押すと現在のトラックを飛び越して次に移動する
 - 1回押すごとにトラックがひとつ先に進みます。
 - スキップ ◀◀ ボタンを1回押すと、現在のトラックの先頭に戻ります。さらに押すと前のトラックに戻ります。



画面表示ボタンを使う

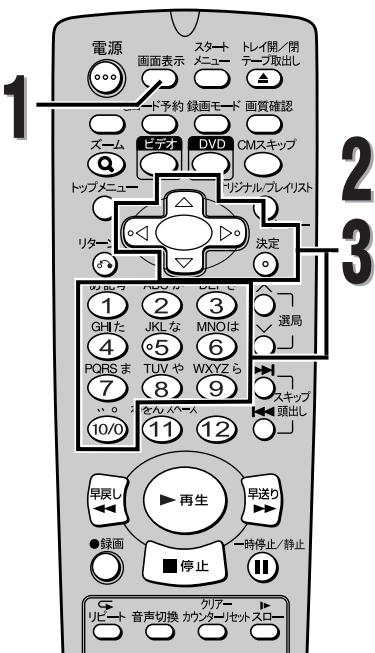
リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作ランプを点灯させます。

- 再生中に、画面表示ボタンを押す
 - ディスプレイメニュー画面が表示されます。



- ◀/▶ ボタンを押して アイコンを選択し、決定ボタンを押す
 - トラック番号 (Tの“番号”) が強調されます。
- ▲/▼ ボタンまたは数字ボタンを押してサーチするトラック番号を入力し、決定ボタンを押す
 - トラックサーチが始まります。

再生する
サーチ



ちよつと言!



数字ボタンを使う場合…

- 10/0ボタンを押すと、“0”が入力されます。
- ディスプレイメニュー画面からのトラックサーチは、停止状態でも操作が行えます。

サーチ (つづき)

タイムサーチ



リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作ランプを点灯させます。

- 再生中に、画面表示ボタンを押す
 - ディスプレイメニュー画面が表示されます。
 - DVDビデオのとき



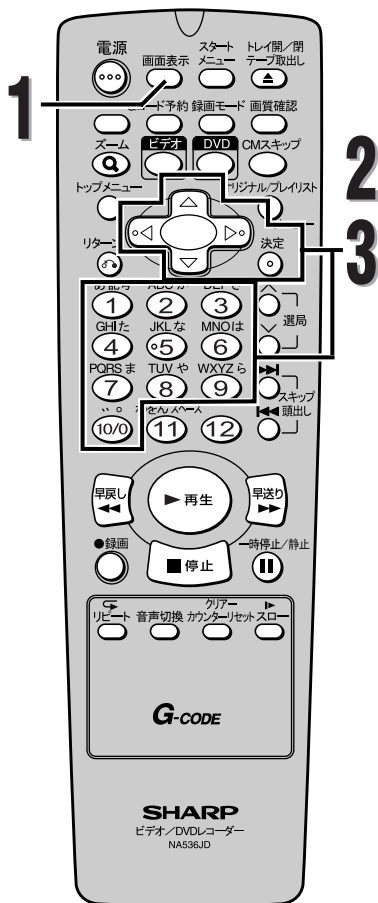
CDのとき



- ◀/▶ ボタンを押して アイコンを選択し、決定ボタンを押す
 - タイトルまたはトラック番号 (Tの“番号”) が強調されます。
 - ▶ ボタンを押して、カーソルを入力したい桁 (時、分、秒) へ移動させます。



- ▲/▼ ボタンまたは数字ボタンを押してサーチする時間を入力し、決定ボタンを押す
 - タイムサーチが始まります。



ちょっと一言!



● タイムサーチ機能は同じトラックおよびタイトルの中でのみ可能です。

数字ボタンを使う場合…

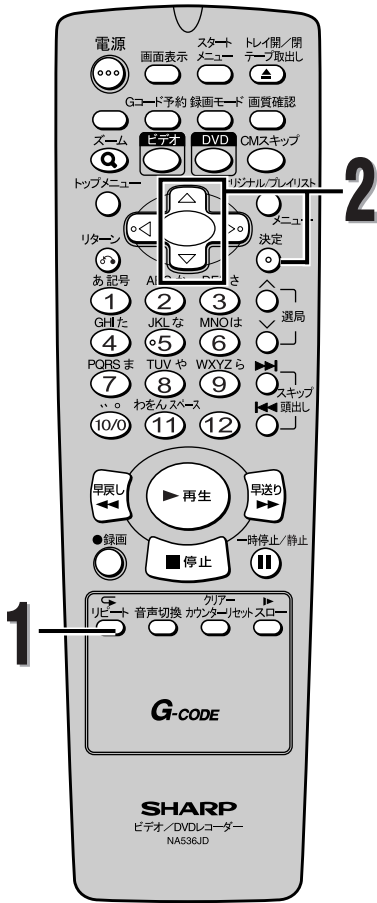
- 10/0ボタンを押すと、“0”が入力されます。
- リジューム再生「入」のとき (83ページ) は、停止状態からでもタイムサーチすることができます。

リピート/ランダム/プログラム再生

リピート再生



リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作ランプを点灯させます。

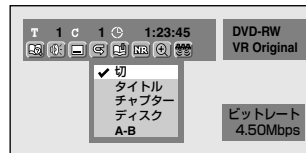


1

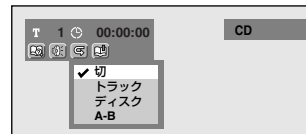
再生中にリピートボタンを押す

- リピートメニュー画面が表示されます。

DVD-RW VRモードのとき



CDのとき



2

▲/▼ ボタンで、リピートの項目を選び、決定ボタンを押す

- 選択したリピート再生が始まります。

タイトル：

現在のタイトルが繰り返し再生されます。(DVDのみ)

チャプター：

現在のチャプターが繰り返し再生されます。(DVDのみ)

ディスク：

現在のディスクが繰り返し再生されます。(CD、DVD-RW(VRモードのみ))

A-B：

A-B間が繰り返し再生されます。

A-Bが強調されている間に決定ボタンを押すと開始点(A)が決まります。もう一度決定ボタンを押すと、終了点(B)が決まります。

トラック：

現在のトラックが繰り返し再生されます。(CDのみ)

ちょっと一言!



- A-Bリピート再生は現在のタイトル(DVDの場合) および現在のトラック(音楽用CDの場合) の中でのみ設定することができます。
- リピート再生を取り消すには、停止するか手順2で切を選択します。



リピート/ランダム/プログラム再生 (つづき)

ランダム再生

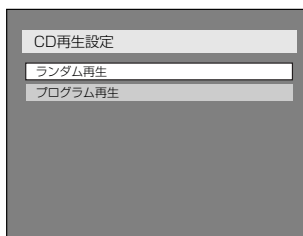


この機能ではオリジナルの順番で再生するのではなく、ディスクを順不同に再生することができます。ランダム再生を行うには、まず、ディスクを停止して、手順1~3を行ってください。

- スタートメニューボタンを押す**
 - 「設定/CD再生設定」の画面が表示されます。



- ◀▶ ボタンを押して“CD再生設定”を選択し、決定ボタンを押す**
 - 「CD再生設定」画面が表示されます。



- ▲/▼ ボタンを押して“ランダム再生”を選択し、決定ボタンを押す**
 - ランダム再生が始まります。

再生する

リピート/ランダム/プログラム再生

ちょっと一言!



- ランダム再生をキャンセルするにはランダム再生中に停止ボタンを2回押します。画面右上に“再生モードオフ”と表示されます。

リピート/ランダム/プログラム再生 (つづき)

プログラム再生



好みの順番で再生するために、ディスクをプログラムすることができます。プログラム再生を行うには、まず、ディスクを停止して、手順1~5を行ってください。

1

スタートメニューボタンを押す

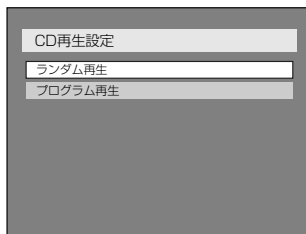
- 「設定/CD再生設定」の画面が表示されます。



2

◀/▶ ボタンを押して“CD再生設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「CD再生設定」画面が表示されます。



3

▲/▼ ボタンを押して“プログラム再生”を選択し、決定ボタンを押す

- 「プログラム再生」画面が表示されます。

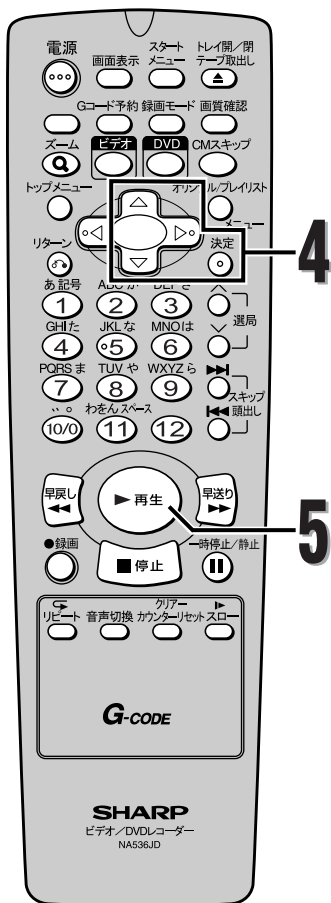


ちょっと一言!



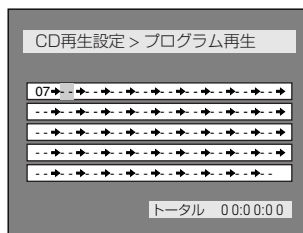
- 選択したトラックを削除するには、クリアー/カウンターリセットボタンを押します。
- プログラムは50個まで設定できます。
- プログラム再生をキャンセルするには、プログラム再生中に停止ボタンを2回押しします。画面右上に“再生モードオフ”と表示されます。

リピート／ランダム／プログラム再生 (つづき)



4 ▲/▼ ボタンを押してトラックを選択し、決定ボタンか▶ ボタンを押す

- カーソルが次に移動します。
- 手順4を繰り返して、2曲目以降を設定します。



5 再生ボタンを押してプログラム再生を始める

- プログラム再生が始まります。

再生する

リピート／ランダム／プログラム再生

音声と映像の設定を変更する

再生しているディスクの内容によっては、好みに応じて音声と映像の設定を選択することができます。

音声（言語）を切り換える



2つ以上の音声（言語：異なる言語の場合があります）が記録されたDVDビデオディスクを再生している場合、再生中に音声（言語）を切り換えることができます。主音声と副音声の両方が入っているVRモードで記録されたDVD-RWディスクでは、主音声、副音声、主：副（左に主音声、右に副音声）を切り換えることができます。

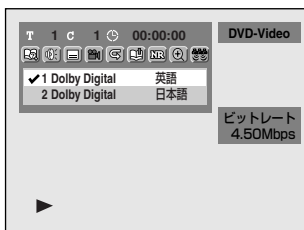
リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作ランプを点灯させます。

- 再生中に画面表示ボタンを押す
 - ディスプレイメニュー画面が表示されます。

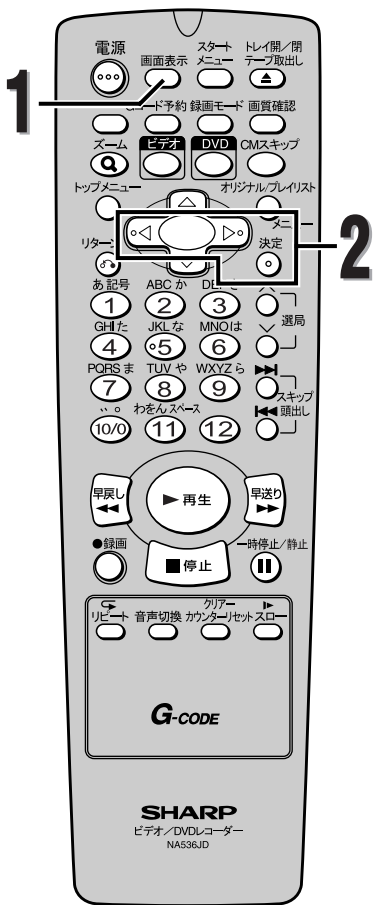


- ◀/▶ ボタンを押して アイコンを選択し、決定ボタンを押す
 - 音声メニュー画面が表示されます。

<DVDビデオの場合>



<DVD-RW VRモード（二重音声記録の場合）>



ちょっと一言!



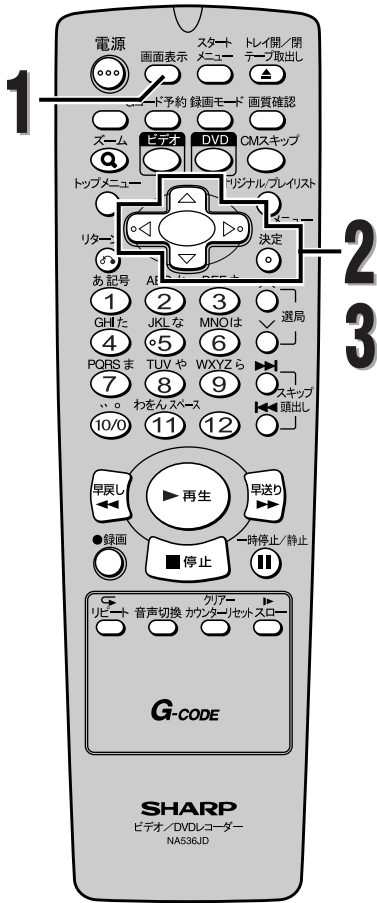
- ディスクによっては音声（言語）の変更はディスクメニューからしかできない場合があります。ディスクメニューを表示するにはトップメニューボタンまたはオリジナル/プレイリストメニューボタンを押してください。
- 二重音声放送の番組をVRフォーマット（VRモード）で録画したときは、主音声と副音声混ざって聞こえる場合があります。
- 音声切換ボタンで音声を切り換えるか、ディスプレイメニュー画面の アイコンを選択し、音声を切り換えてください。
- 音声（言語）には、“日本語”や“英語”のほかに、4桁の言語コードで表示される場合があります。詳しくは139ページを参照してください。

音声と映像の設定を変更する (つづき)



音楽用CDを再生しているときは、ステレオ (L/R)、左チャンネル (L) のみ、右チャンネル (R) のみを切り換えることができます。

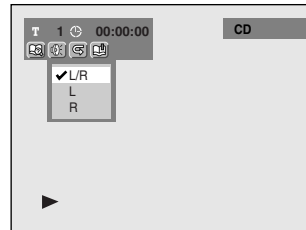
リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作ランプを点灯させます。



- 再生中に画面表示ボタンを押す
 - ディスプレイメニュー画面が表示されます。



- ◀/▶ ボタンを押して アイコンを選択し、決定ボタンを押す
 - 音声メニュー画面が表示されます。



- ▲/▼ ボタンを押して好みの音声チャンネルを選択し、決定ボタンを押す
 - 音声チャンネルが切り換わります。

音声切換ボタンを使う

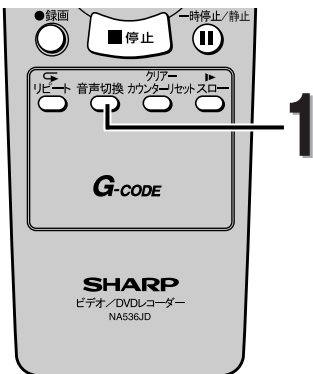
リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作ランプを点灯させます。

- 再生中に音声切換ボタンを押す
 - 1回押すごとに音声チャンネルが切り換わります。

ちょっと一言!



手順3で音声切換ボタンを押して次の音声チャンネルへ切り換え、決定することができます。



音声と映像の設定を変更する（つづき）

字幕を切り換える




DVDビデオディスクの中には、複数の言語の字幕が記録されているものがあります。通常切り換え可能な字幕言語についてはディスクのパッケージに記載されています。また、字幕言語は再生中に切り換えることができます。

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作ランプを点灯させます。

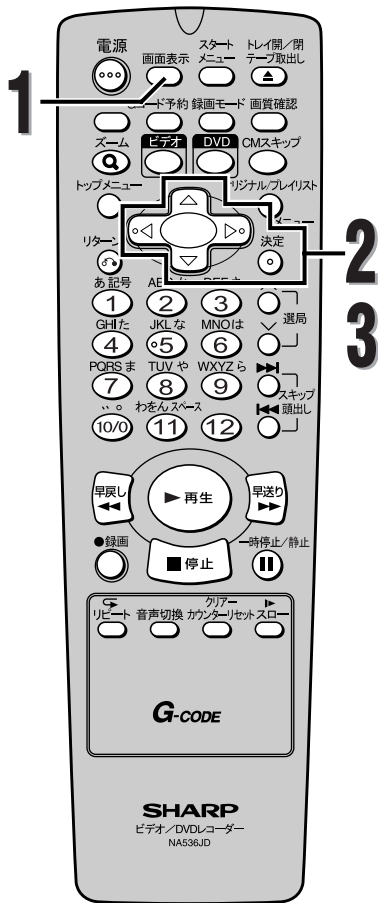
- 1 再生中に画面表示ボタンを押す
 - ディスプレイメニュー画面が表示されます。



- 2 ◀▶ ボタンを押して  アイコンを選択し、決定ボタンを押す
 - 字幕メニュー画面が表示されます。



- 3 ▲/▼ ボタンを押して好みの字幕言語を選択し、決定ボタンを押す
 - 選択された字幕言語に切り換わります。
 - “切” を選択すると、字幕は表示されません。



ちよっと一言!



- ディスクによっては字幕の変更はディスクメニューからしかできない場合があります。ディスクメニューを表示するにはトップメニューボタンまたはオリジナル/プレイリストメニューボタンを押してください。
- 字幕言語には、“日本語”や“英語”のほか、4桁の言語コードで表示される場合があります。詳しくは139ページを参照してください。

再生する

音声と映像の設定を変更する

音声と映像の設定を変更する (つづき)

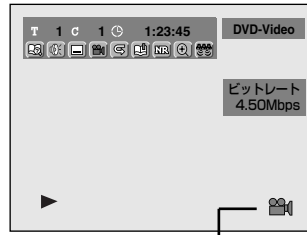
カメラアングルを切り換える



DVDビデオディスクには、2つ以上のアングルから場面を撮影したものがあります。詳しくはディスクのパッケージをご確認ください。マルチアングル場面が含まれている場合、パッケージにアングルアイコンがつけられています。

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作ランプを点灯させます。

- 再生中に画面表示ボタンを押す
 - ディスプレイメニュー画面が表示されます。



カメラアングルが切り換え可能なときはアングルアイコンが表示されます。

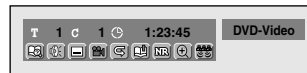
- ◀/▶ ボタンを押して アイコンを選択し、決定ボタンを押す
 - 決定ボタンを押すたびにアングルが切り換わります。

ノイズリダクション/黒レベルを設定する

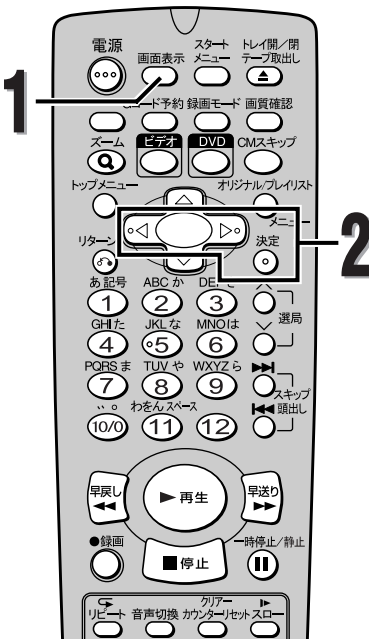
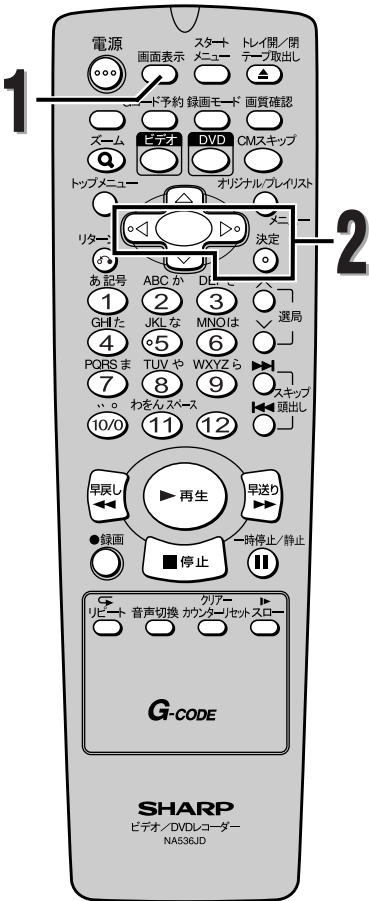
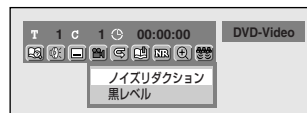


リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作ランプを点灯させます。

- 再生中に画面表示ボタンを押す
 - ディスプレイメニュー画面が表示されます。



- ◀/▶ ボタンを押して アイコンを選択し、決定ボタンを押す
 - ノイズリダクション/黒レベルメニューが表示されます。



音声と映像の設定を変更する（つづき）



3 ▲/▼ ボタンを押して好みの項目を選択し、決定ボタンを押す

- ノイズリダクションメニューが表示されます。



- 黒レベルメニューが表示されます。



4 ▲/▼ ボタンを押して好みの設定を選択し、決定ボタンを押す

- 設定が有効になります。
- ノイズリダクションの設定
 - 切：DVDビデオディスクのようなノイズのほとんどないディスクを再生する場合に最適です。
 - タイプ1：再生画像のノイズを低減します。SLPやSEPのような長時間録画モードで録画されたディスクを再生する場合に最適です。
 - タイプ2：再生画像のノイズを低減します。タイプ1より効果が強くなります。
- 黒レベルの設定
 - 切：標準の映像で楽しみたいときに選択します。
 - 入：画面の暗いところを見やすくします。

再生する

音声と映像の設定を変更する

ちょっと一言!



- ノイズリダクションを“タイプ1”または“タイプ2”に設定してXP等の高画質モードで録画されたディスクを再生すると、ノイズが発生する場合があります。このときは、ノイズリダクションを“切”に設定してください。

テレビ画面サイズを選択する

お手持ちのテレビ（4:3標準または16:9ワイドスクリーン）に合わせて画面の縦横比を選択することができます。
初期設定では「4:3レターボックス」が選択されています。

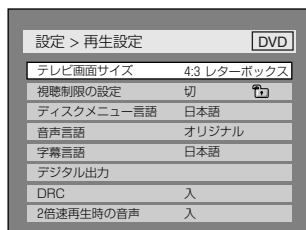
- 1 スタートメニューボタンを押す
 - 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



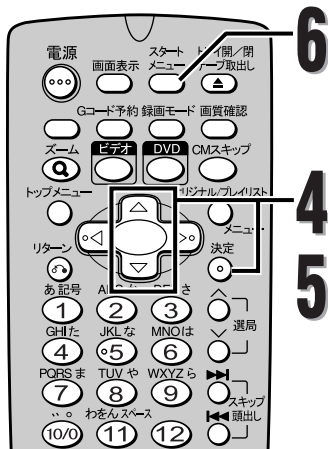
- 2 ◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す
 - 「設定」画面が表示されます。



- 3 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“再生設定”を選択し、決定ボタンを押す
 - 「設定 > 再生設定」画面が表示されます。

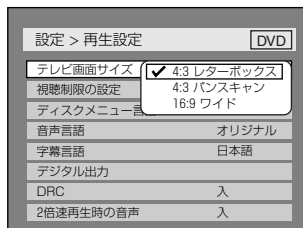


テレビ画面サイズを選択する（つづき）



4 ▲/▼ ボタンを押して“テレビ画面サイズ”を選択し、決定ボタンを押す

- 選択画面が表示されます。



左下のちょっと一言！を参照してください。

5 ▲/▼ ボタンを押して好みの項目を選択し、決定ボタンを押す

6 スタートメニューボタンを押す

- 通常画面に戻ります。

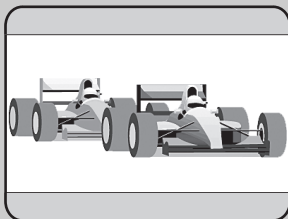
ちょっと一言！



4:3レターボックス：

4:3標準テレビで16:9ワイド映像を見るときに、左右方向を画面いっぱいに映し、上下方向に黒い帯を表示します。

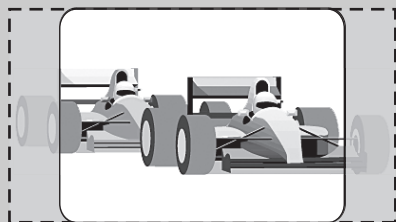
4:3標準テレビ



4:3パンスキャン：

4:3標準テレビで16:9ワイド映像を見るときに、上下方向を画面いっぱいに映し、左右方向を一部カットします。

4:3標準テレビ



カット部分

16:9ワイド：

16:9ワイドで見るときに選びます。

再生する

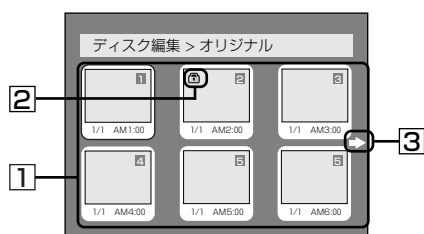
テレビ画面サイズを選択する

ディスク編集について

以下の編集機能を使い、お好みに合わせてディスクを編集することができます。

タイトルリストについて

タイトルリスト画面ではディスクに記録されたタイトルを容易にチェックすることができます。この画面から編集するタイトルを選び、お好みに容易にタイトルを編集することができます。



1. ディスクに記録されたタイトルです。タイトルにカーソルを合わせて決定ボタンを押すと編集したい項目を選ぶことができます。
2. タイトルが保護されているときに表示される保護アイコンです。
3. タイトルリストに次または前のページがあることを示す矢印アイコンです。アイコンの方向に合わせて▶または◀ボタンを押してください。
4. タイトルをお好みに合わせて編集するためのメニューです。メニューはディスクの種類と録画モードにより変わります。
5. 選択されたタイトルの詳細です。タイトル名は編集で変更することができます。
6. タイトルの経過時間表示バーです。
7. 選択されたタイトルを縮小表示します。
 - 選んだタイトルを自動再生します。
 - 音声は出ません。
8. 現在のディスクの再生状態です。

ちょっと一言!



- 一度ディスクをファイナライズすると、ディスクを編集したりディスクに録画することができなくなります。(VRモードのDVD-RWディスクを除く)
- プレイリストはDVD-RディスクとビデオモードのDVD-RWディスクでは無効です。
- オリジナルタイトルを一度編集すると、元の録画には戻すことはできません。元の録画のオリジナルタイトルを残したいときは、プレイリストをお好みに合わせて編集してください。[➡ 119~128ページ]

ビデオモードのディスクを編集する

以下の項目でビデオモードで記録されたディスクを編集することができます。一度タイトルを編集すると、元に戻すことはできません。

- タイトルを消去する[➡ 105~106ページ]
- タイトルに名前をつける[➡ 107ページ]
- チャプターマーカを設定/消去する[➡ 108ページ]

VRモードのディスクを編集する

VRモードのディスクでは、「オリジナル」メニューまたはオリジナルから作成された「プレイリスト」メニューの編集をすることができます。

オリジナルタイトルを編集する

オリジナルを編集できる項目は以下のとおりです。

- タイトルを消去する[➡ 109~110ページ]
- シーンを消去する[➡ 111~112ページ]
- タイトルに名前をつける[➡ 113ページ]
- チャプターマーカを設定/消去する[➡ 114~115ページ]
- タイトルリストの画面を設定する[➡ 116ページ]
- タイトル保護を設定する[➡ 117ページ]
- タイトル保護を解除する[➡ 118ページ]

プレイリストを編集する

オリジナルタイトルを消すことなくお好みの編集ができます。

プレイリストを編集できる項目は以下のとおりです。

- タイトルを消去する[➡ 119~120ページ]
- シーンを消去する[➡ 121~122ページ]
- タイトルに名前をつける[➡ 123ページ]
- チャプターマーカを設定/消去する[➡ 124~125ページ]
- タイトルリストの画面を設定する[➡ 126ページ]
- プレイリストにタイトルを追加する[➡ 127ページ]
- プレイリストを削除する[➡ 128ページ]

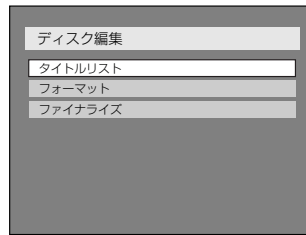
ビデオモードのディスクを編集する

タイトルを消去する



不要なタイトルを消去することができます。
一度消去されたタイトルを元に戻すことはできません。
タイトルリストの最後にあるタイトルを消去すると、録画
できるディスクスペースが増えます。DVD-Rディスクの
場合、ディスクスペースは増えません。

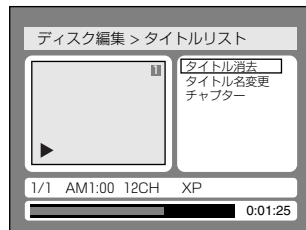
- スタートメニューボタンを押す
◀/▶ ボタンを押して“ディスク編集”を
選択し、決定ボタンを押す
 - 「ディスク編集」画面が表示されます。



- ▲/▼ ボタンを押して“タイトルリスト”を
選択し、決定ボタンを押す
 - タイトルリストが表示されます。



- ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して好みのタイトル
を選択し、決定ボタンを押す
 - 編集メニューが表示されます。



DVD-Rの場合、“チャプター”は選択できません。

ちょっと一言!



- DVD-RディスクやビデオモードのDVD-RWディスクはファイナライズを行うと編集できないためタイトルリストは選べません。

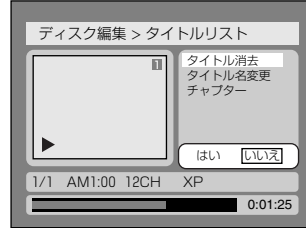
次ページへつづく ➡



ビデオモードのディスクを編集する (つづき)

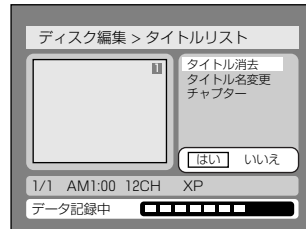
4 ▲/▼ ボタンを押して“タイトル消去”を選択し、決定ボタンを押す

- はい、いいえの選択画面が表示されます。



5 ◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- タイトルが消去されます。



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

6 ディスクへの書き込みが完了したあと、スタートメニューボタンを押してディスク編集画面を終了する

ビデオモードのディスクを編集する (つづき)

タイトルに名前をつける



この画面では、タイトルに名前をつけたり、名前を変更することができます。
タイトルにつけられた名前はタイトルリストに表示されます。

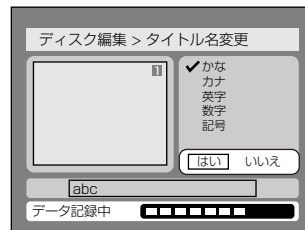
- 1** P.105の手順1~3を繰り返し、編集メニューを表示させます。
▲/▼ ボタンを押して“タイトル名変更”を選択し、決定ボタンを押す
 - タイトル名入力画面が表示されます。



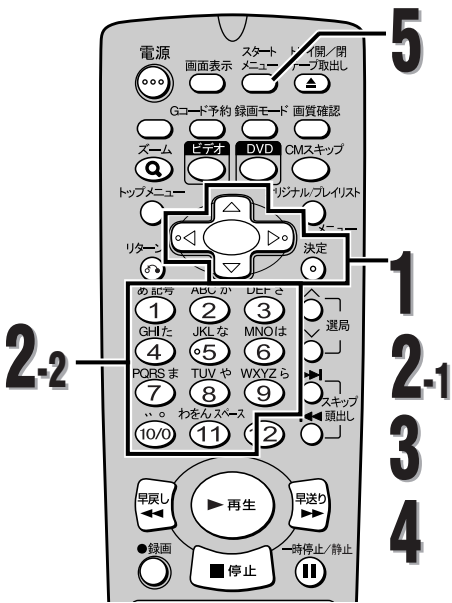
- 2** このページの「タイトル名を編集するには」2-1, 2-2の手順にしたがってタイトル名を入力する



- 3** タイトル名の入力を終了するには、決定ボタンを押します。
- 4** ◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す
 - 入力した名前がタイトルとなります。

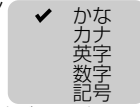


- 5** この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。
ディスクへの書き込みが完了したあと、スタートメニューボタンを押してディスク編集画面を終了する



タイトル名を編集するには

[2-1]: ▲/▼ ボタンを押して好みの文字の種類を選び、決定ボタンを押す。

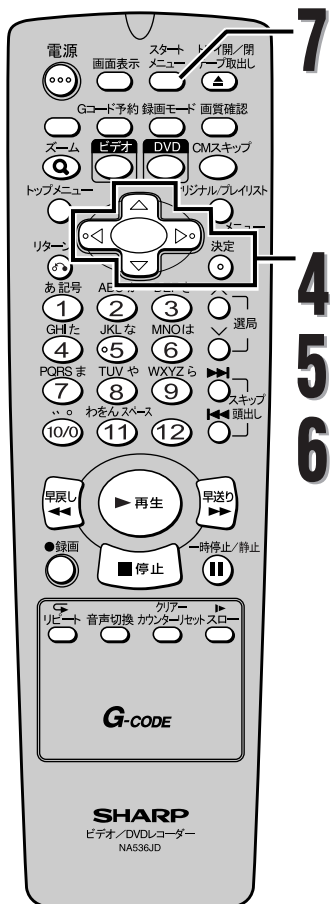


[2-2]: 以下のリストにしたがって数字ボタンを押す。

選択 押し	かな	カナ	英字	数字	記号
①	あいうえお あいうえお	アイウエオ アイウエオ	-	1	!"#\$% &'()* +,-./: <=>? @[]^ _{ }
②	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc	2	-
③	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef	3	-
④	たちつと っ	タチツツ ツ	GHghi	4	-
⑤	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl	5	-
⑥	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno	6	-
⑦	まみむめも	マミムメモ	PQRSpars	7	-
⑧	やゆよゃゅょ	ヤユヨゃゅょ	TUVtuv	8	-
⑨	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZ wxyz	9	-
⑩	濁点 半濁点	濁点 半濁点	-	0	-
⑪	わをんー。ワランー。スペース	-	-	-	-

- 文字を消すには、クリア/カウンターリセットボタンを繰り返し押ししてください。
- 次の文字を入力するには、▶ ボタンを押してください。
- 30文字分入力することができます。かな/カナで入力した文字は2文字分として数えられます。

[2-3]: 文字入力が済んだら手順3へすすみます。

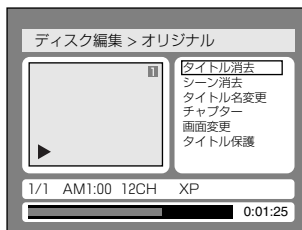


VRモードのディスクを編集する (オリジナル) (つづき)

4

▲/▼/◀/▶ ボタンを押して消去したいタイトルを選択し、決定ボタンを押す

● オリジナルメニューが表示されます。



5

▲/▼ ボタンを押して“タイトル消去”を選択し、決定ボタンを押す

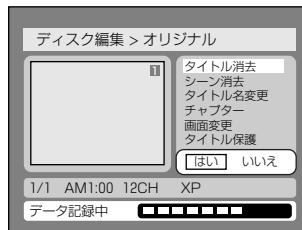
● はい、いいえの選択画面が表示されます。



6

◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

● タイトルが消去されます。



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

7

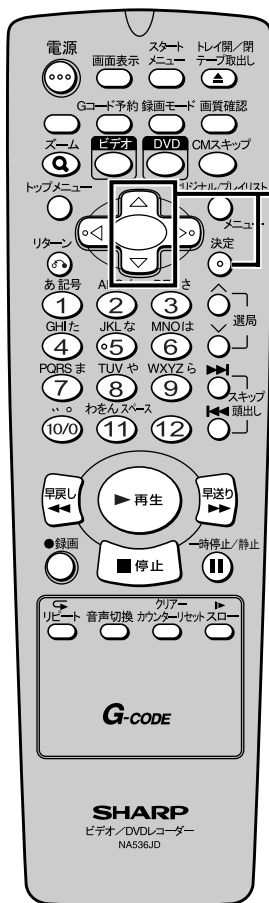
ディスクへの書き込みが完了したあと、スタートメニューボタンを押してディスク編集画面を終了する

VRモードのディスクを編集する （オリジナル）（つづき）

シーンを消去する



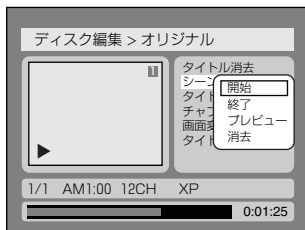
タイトルの中の一場面を消去し、録画できるディスクスペースを増やすことができます。
一度消去したシーンを元に戻すことはできません。



1

- P.109～110の手順1～4を繰り返し、オリジナルメニューを表示させます。
- ▲/▼ ボタンを押して“シーン消去”を選択し、決定ボタンを押す

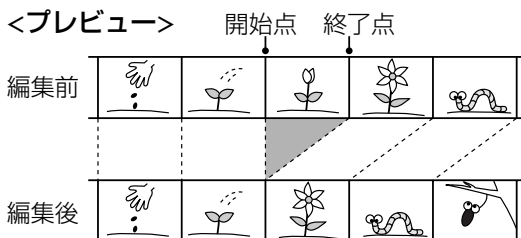
- 設定画面が表示されます。



2

- 消去しようとするシーンの開始点を決めて決定ボタンを押し、つぎに終了点を決めて決定ボタンを押す

- 開始点、終了点は再生、スキップ/頭出し、早戻し、早送り、一時停止/静止ボタンで選択します。
- 画面表示の下のメニューバーには経過時間が表示され、プレビュー画面では消去しようとするシーンが赤で表示されます。
- カーソルは“プレビュー”に移動します。決定ボタンを押すとプレビュー画面で編集後の映像を確認することができます。



ちょっと一言!



- 開始地点を選んだあと、タイトルの終了地点まで、再生（早送り）したときは、タイトルの最後が終了地点として選ばれます。

次ページへつづく



VRモードのディスクを編集する (オリジナル) (つづき)

3 ▲/▼ ボタンを押して“消去”を選択し、決定ボタンを押す

- はい、いいえの選択画面が表示されます。



4 ◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- 選択されたシーンが消去され、タイトルが自動作成されます。
タイトルリスト画面用の映像が消去された場合は、タイトルのはじめの映像を使ってタイトルリスト画面用の映像が作成されます。



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

5 スタートメニューボタンを押してディスク編集画面を終了する

ちょっと一言!



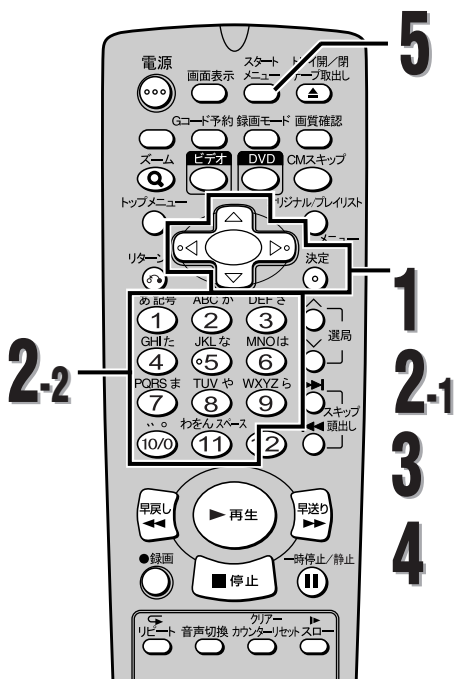
- 次に再生するときは、新しく作成されたタイトルからスタートします。

VRモードのディスクを編集する（オリジナル）（つづき）

タイトルに名前をつける



この画面では、タイトルに名前をつけたり、名前をすることができます。タイトルにつけられた名前はタイトルリストに表示されます。



1

P.109～110の手順1～4を繰り返し、オリジナルメニューを表示させます。
▲/▼ ボタンを押して“タイトル名変更”を選択し、**決定**ボタンを押す
 ● タイトル名入力画面が表示されます。



2

このページの「タイトル名を編集するには」2-1, 2-2の手順にしたがってタイトル名を入力する



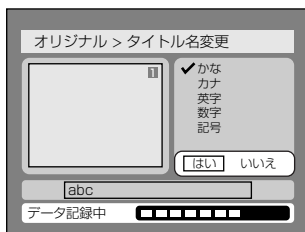
文字の種類
 タイトル名入力領域

3

タイトル名の入力を終了するには、**決定**ボタンを押します。

4

◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、**決定**ボタンを押す
 ● 入力した名前がタイトルとなります。



5

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。
 ● ディスクへの書き込みが完了したあと、スタートメニューボタンを押してディスク編集画面を終了する

タイトル名を編集するには

[2-1]: ▲/▼ ボタンを押して好みの文字の種類を選び、**決定**ボタンを押す。

- かな
- カナ
- 英字
- 数字
- 記号

[2-2]: 以下のリストにしたがって数字ボタンを押す。

選択 押し	かな	カナ	英字	数字	記号
①	あいうえお あいうえお	アイウエオ アイウエオ	-	1	!"#\$% &'()* +,-./: <=>? @[]^ _{ }
②	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc	2	-
③	さしすせそ	サシセソ	DEFdef	3	-
④	たちつと っ	タチツツ ツ	GHIghi	4	-
⑤	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl	5	-
⑥	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno	6	-
⑦	まみむめも	マミムメモ	PQRSpars	7	-
⑧	やゆよゃゅょ	ヤユヨャユョ	TUVtuv	8	-
⑨	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZ wxyz	9	-
⑩⑩	濁点 半濁点	濁点 半濁点	-	0	-
⑪	わをんー。ワランー。スペース	-	-	-	-

- 文字を消すには、クリアー/カウンターリセットボタンを繰り返し押ししてください。
- 次の文字を入力するには、**▶** ボタンを押してください。
- 30文字分入力することができます。かな/カナで入力した文字は2文字分として数えられます。

[2-3]: 文字入力が済んだら手順3へすすみます。

VRモードのディスクを編集する (オリジナル) (つづき)



“消去”



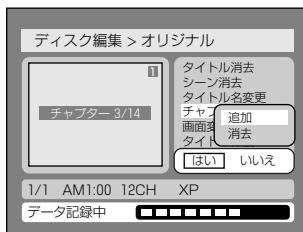
- 各タイトルの1番目のチャプターを消去することはできません。

3

◀▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- 決定ボタンを押した個所にチャプターマーカーが追加されます。

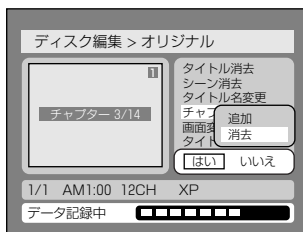
“追加”



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

- 選択したチャプターマーカーが消去されます。

“消去”



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

4

ディスクへの書き込みが完了したあと、スタートメニューボタンを押してディスク編集画面を終了する

VRモードのディスクを編集する (オリジナル) (つづき)

タイトル保護設定



オリジナルメニューでは、タイトルをあやまって録画、編集、消去しないように保護することができます。



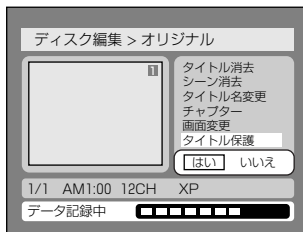
1 P.109~110の手順1~4を繰り返し、オリジナルメニューを表示させます。

▲/▼ ボタンを押して“タイトル保護”を選択し、決定ボタンを押す

● はい、いいえの選択画面が表示されます。



2 ◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

3 ディスクへの書き込みが完了したあと、スタートメニューボタンを押してディスク編集画面を終了する

ディスク全体を保護するには (DVD-RW VRモードのみ)

ディスク編集画面で“ディスク保護”を選択し、“はい”を選択します。

ディスクの保護については76ページの「ディスク保護設定」を参照してください。

ちょっと一言!



- 保護されたタイトルは、オリジナルリストに鍵「🔒」のアイコンが表示されます。

VRモードのディスクを編集する (プレイリスト)

タイトルを消去する

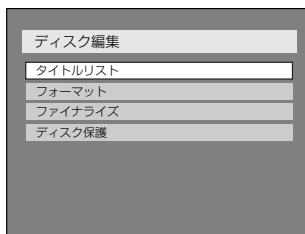


VRモードでは、プレイリストからタイトルを消去しても、元のタイトルはオリジナルリストに残ります。プレイリストからタイトルを消去しても、録画できるディスクスペースは増えません。



1 スタートメニューボタンを押す
◀/▶ ボタンを押して“ディスク編集”を選択し、決定ボタンを押す

- 「ディスク編集」画面が表示されます。



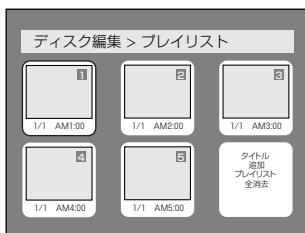
2 ▲/▼ ボタンを押して“タイトルリスト”を選択し、決定ボタンを押す

- 「オリジナル/プレイリスト」画面が表示されます。

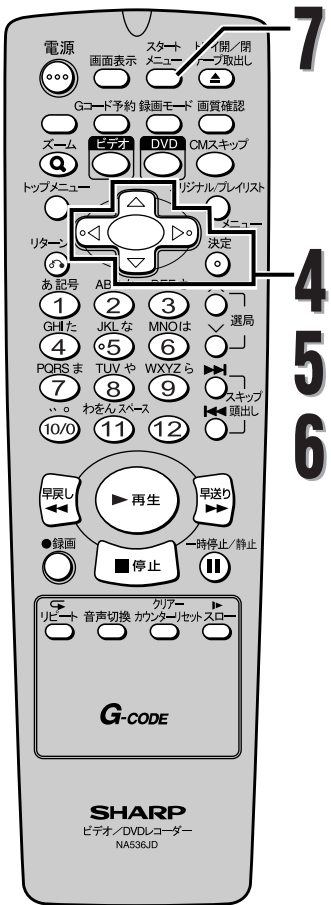


3 ▶/◀ ボタンを押して“プレイリスト”を選択し、決定ボタンを押す

- プレイリストが表示されます。



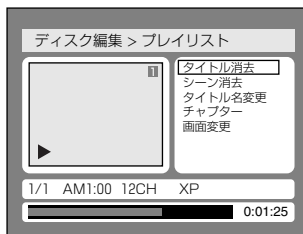
次ページへつづく →



VRモードのディスクを編集する (プレイリスト) (つづき)

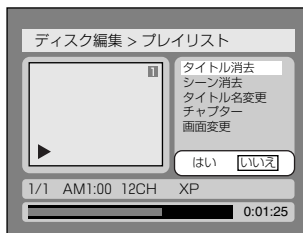
4 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して消去したいタイトルを選択し、決定ボタンを押す

● プレイリストメニューが表示されます。



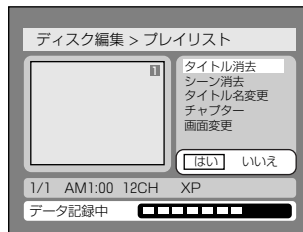
5 ▲/▼ ボタンを押して“タイトル消去”を選択し、決定ボタンを押す

● はい、いいえの選択画面が表示されます。



6 ◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

● タイトルが消去されます。



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

7 ディスクへの書き込みが完了したあと、スタートメニューボタンを押してディスク編集画面を終了する

VRモードのディスクを編集する (プレイリスト) (つづき)

シーンを消去する

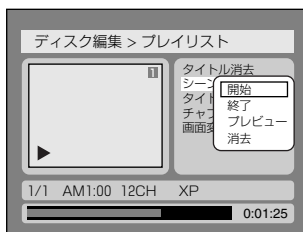


タイトルの中の一場面を消去することができます。
プレイリストからシーンを消去しても、元のタイトルは残ります。
録画できるスペースは増えません。

1

- P.119~120の手順1~4を繰り返し、プレイリストメニューを表示させます。
- ▲/▼ ボタンを押して“シーン消去”を選択し、決定ボタンを押す

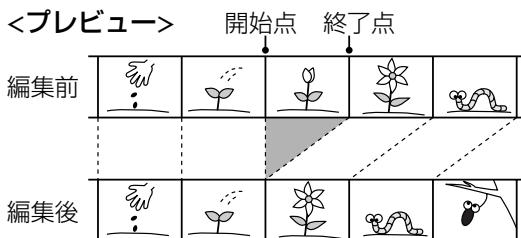
- 設定画面が表示されます。



2

- 消去しようとするシーンの開始点を決めて決定ボタンを押し、つぎに終了点を決めて決定ボタンを押す

- 開始点、終了点は再生、スキップ/頭出し、^{早戻し}、^{早送り}、一時停止/静止ボタンで選択します。
- 画面表示の下のメニューバーにはトータル時間と経過時間が表示され、プレビュー画面では消去しようとするシーンが赤で表示されます。
- カーソルは“プレビュー”に移動します。決定ボタンを押すとプレビュー画面で編集後の映像を確認することができます。

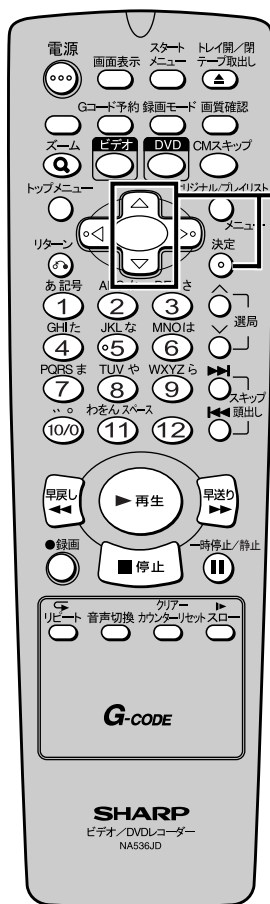


ちょっと一言!



- 開始地点を選んだあと、タイトルの終了地点まで、再生(早送り)したときは、タイトルの最後が終了地点として選ばれます。

次ページへつづく →





VRモードのディスクを編集する (プレイリスト) (つづき)

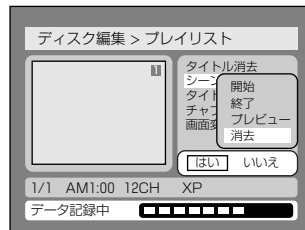
3 ▲/▼ ボタンを押して“消去”を選択し、決定ボタンを押す

- はい、いいえの選択画面が表示されます。



4 ◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- 選択されたシーンが消去され、タイトルが自動作成されます。
タイトルリスト画面用の映像が消去された場合は、タイトルのはじめの映像を使ってタイトルリスト画面用の映像が作成されます。



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

5 ディスクへの書き込みが完了したあと、スタートメニューボタンを押してディスク編集画面を終了する

ちょっと一言!



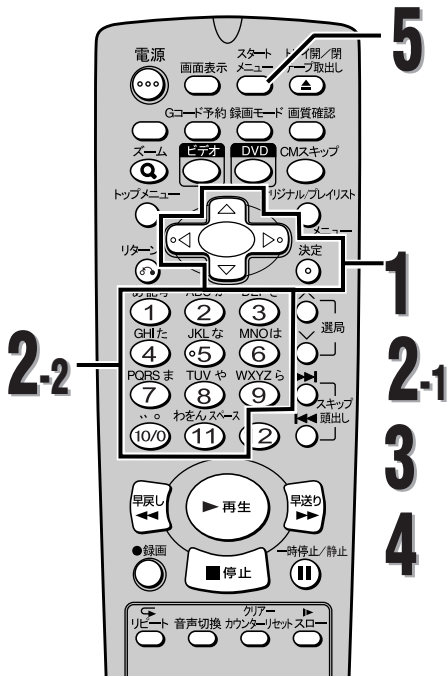
- 次に再生するときは、新しく作成されたタイトルからスタートします。

VRモードのディスクを編集する (プレイリスト) (つづき)

タイトルに名前をつける

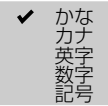


この画面では、タイトルに名前をつけたり、名前を変更することができます。
タイトルにつけられた名前はタイトルリストに表示されます。



タイトル名を編集するには

[2-1]: ▲/▼ボタンを押して好みの文字の種類を選び、決定ボタンを押す。



[2-2]: 以下のリストにしたがって数字ボタンを押す。

選択 押し	かな	カナ	英字	数字	記号
①	あいうえお あいうえお	アイウエオ アイウエオ	-	1	!"#\$% &'()* +,-./: <>=? @[]^ _{ }
②	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc	2	-
③	さしすせそ	サシセソ	DEFdef	3	-
④	たちつてと っ	タチツテト ッ	GHghi	4	-
⑤	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl	5	-
⑥	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno	6	-
⑦	まみむめも	マミムメモ	PQRSpars	7	-
⑧	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	TUVtuv	8	-
⑨	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZ wxyz	9	-
⑩	濁点 半濁点	濁点 半濁点	-	0	-
⑪	わをんー。ワランー。スペース	-	-	-	-

- 文字を消すには、クリアー/カウンターリセットボタンを繰り返し押してください。
- 次の文字を入力するには、 ボタンを押してください。
- 30文字分入力することができます。かな/カナで入力した文字は2文字分として数えられます。

[2-3]: 文字入力が済んだら手順3へすすみます。

1 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●
P.119~120の手順1~4を繰り返し、プレイリストメニューを表示させます。

▲/▼ ボタンを押して「タイトル名変更」を選択し、決定ボタンを押す

- タイトル名入力画面が表示されます。



2 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●
このページの「タイトル名を編集するには」2-1, 2-2の手順にしたがってタイトル名を入力する

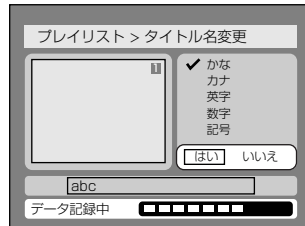


文字の種類

タイトル名
入力領域

3 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●
タイトル名の入力を終了するには、**決定ボタンを押します。**

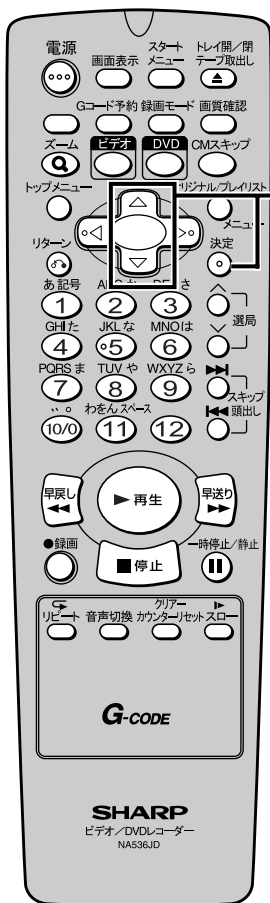
4 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●
◀/▶ ボタンを押して「はい」を選択し、決定ボタンを押す
• 入力した名前がタイトルとなります。



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

5 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●
ディスクへの書き込みが完了したあと、スタートメニューボタンを押してディスク編集画面を終了する

VRモードのディスクを編集する(プレイリスト) 編集する



1
2

VRモードのディスクを編集する (プレイリスト) (つづき)

チャプターマーカーを設定/消去する



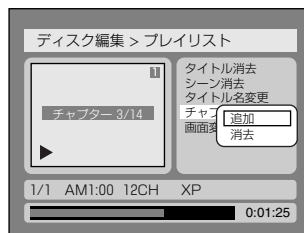
各タイトルにチャプターマーカーをつけることができます。一度チャプターがマークされれば、チャプターサーチ機能を使ってチャプターを頭出しすることができます。好みの場所にチャプターマーカーを設定することができます。プレイリストに合計999個のチャプターマーカーを設定することができます。

1

P.119~120の手順1~4を繰り返し、プレイリストメニューを表示させます。

▲/▼ ボタンを押して“チャプター”を選択し、決定ボタンを押す

- 設定画面が表示されます。

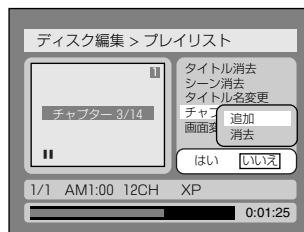


2

▲/▼ ボタンを押して“追加”または“消去”を選択し、決定ボタンを押す

- チャプターマーカーを設定する場所は、再生、スキップ/頭出し、**早戻し**、**早送り**、一時停止/静止ボタンで選択します。
- チャプターマーカーを消去する場合は、消去したいチャプターを再生中に、決定ボタンを押します。
- はい、いいえの選択画面が表示されます。

“追加”



VRモードのディスクを編集する (プレイリスト) (つづき)



“消去”



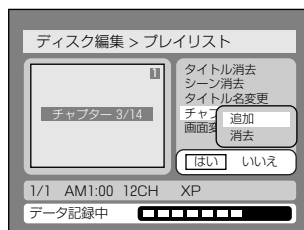
- 各タイトルの1番目のチャプターを消去することはできません。

3

◀▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- 決定ボタンを押した個所にチャプターマーカーが追加されます。

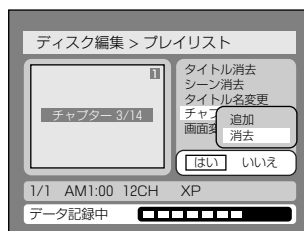
“追加”



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

- 選択したチャプターマーカーが消去されます。

“消去”



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

4

ディスクへの書き込みが完了したあと、スタートメニューボタンを押してディスク編集画面を終了する



VRモードのディスクを編集する （プレイリスト）（つづき）

タイトルリストの画面を設定する



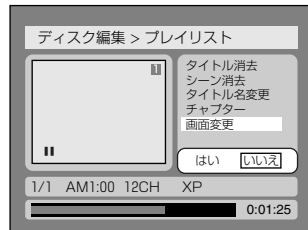
各タイトルのタイトルリスト画面用の映像を設定することができます。初期設定では最初の映像が選択されています。

1

P.119～120の手順1～4を繰り返し、プレイリストメニューを表示させます。

▲/▼ ボタンを押して“画面変更”を選択し、変更したい画面で決定ボタンを押す

- はい、いいえの選択画面が表示されます。

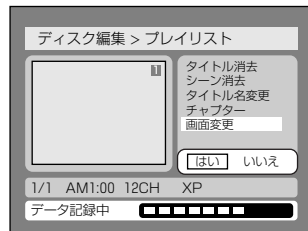


- タイトルリストの画面は再生、スキップ/頭出し、早戻し、早送り、一時停止/静止ボタンで選択します。

2

◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- タイトルリスト画面が設定されます。



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

3

ディスクへの書き込みが完了したあと、スタートメニューボタンを押してディスク編集画面を終了する

ちよっと一言!



- タイトルリスト画面に選択された映像がシーンを消去したことによりなくなった場合、初期設定の映像に戻ります。

設定をかえる

設定一覧

便利にお使いいただくために設定しておける内容と、工場出荷時の設定を一覧表にしています。

- ワイドテレビとの接続や、オーディオアンプとのデジタル接続時に設定を変える必要があります。詳しくは各ページをご参照ください。

メニュー項目	設定項目 (□は工場出荷設定)	設定内容	
1. 言語設定 ➡ 130~131ページ	ディスクメニュー言語	日本語 英語 その他	ディスクメニューなど画面表示される言語の種類を設定
	音声言語	オリジナル 日本語 英語 その他	スピーカーから聞こえる音声言語の種類を設定
	字幕言語	切 日本語 英語 その他	テレビに表示される字幕言語の種類を設定
2. 画面設定 ➡ 132~133ページ	オンスクリーンの透過度	100% ⋮ 35% 25% ⋮	オンスクリーン画面の透過度設定
	オンスクリーンの背景色	グレー 緑 青	オンスクリーン画面の背景色設定
	スクリーンセーバー	切 5分 10分 ⋮	スクリーンセーバー起動までの時間を設定
3. 音声設定 ➡ 134~136ページ	デジタル出力	Dolby Digital PCM ストリーム	デジタル音声出力端子からでる音声信号の種類を設定
		ダウンサンプリング 自動 48kHz 96kHz	96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに変換するか設定
		DTS 入 切	デジタル音声出力端子からでる音声信号の種類を設定
	DRC	入 切	音量範囲をコントロールするか設定
	2倍速再生時の音声	入 切	サーチをしているときの音声の有無を設定
4. 視聴制限設定 ➡ 137~138ページ	視聴レベル	切 8~1	DVDソフトの視聴制限のレベルを設定
	暗証番号変更	4桁の暗証番号を入力	暗証番号の設定・変更

設定一覧

設定をかえる



- 設定を変更すると、その内容は電源を切った状態でも保持されます。
- 停止状態でないと、セットアップメニュー機能は利用できません。
- メニュー画面つきDVDを再生したときは、ディスクメニューでの設定が優先されることがあります。

設定をかえる

言語設定

ディスクを再生しているときは停止ボタンを押す

- 1 スタートメニューボタンを押す
 - 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



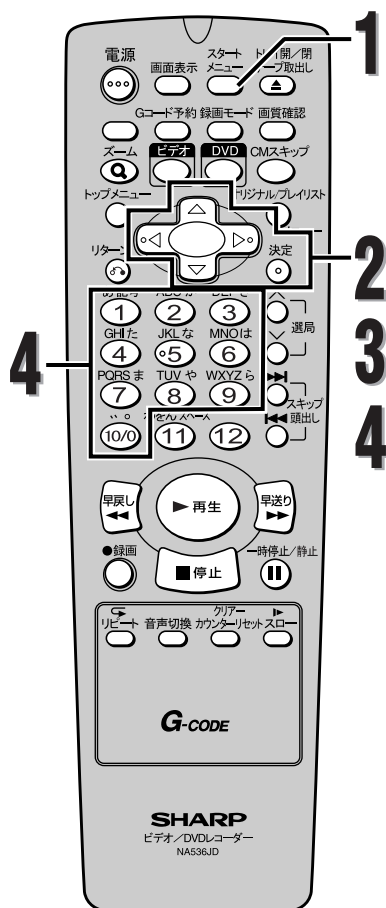
- 2 ◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す
 - 「設定」画面が表示されます。



- 3 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“再生設定”を選択し、決定ボタンを押す
 - 「設定 > 再生設定」画面が表示されます。



- 4 ▲/▼ ボタンを押して好みの項目を選択し、決定ボタンを押す



ちょっと一言!

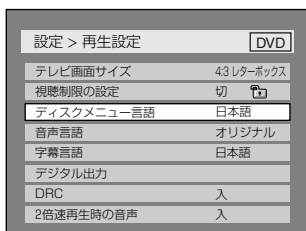


- 2つ以上の音声（言語）が記録されているディスクの場合のみ、この設定は選択することができます。
- ディスクによっては音声（言語）設定ができない場合があります。
- ディスクによっては字幕の変更や非表示への設定をディスクメニューでおこなう場合があります。

言語設定 (つづき)

ディスクメニュー言語 (初期設定：日本語)

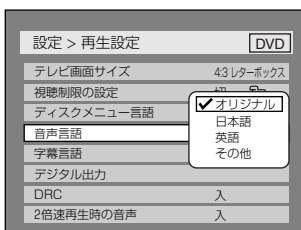
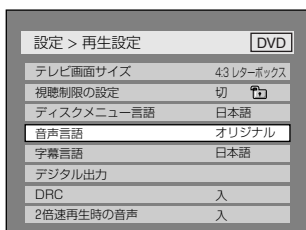
ディスクメニューの言語を設定します。



●▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す設定が有効になります。

音声言語 (初期設定：オリジナル)

音声言語を設定します。



●▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す設定が有効になります。

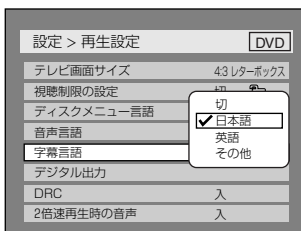
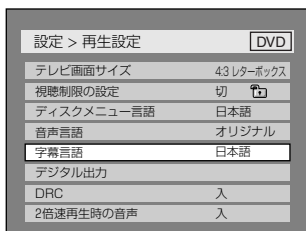
ちよつとーま!



● オリジナルが選択されているときは、ディスクの初期設定の音声言語で再生します。

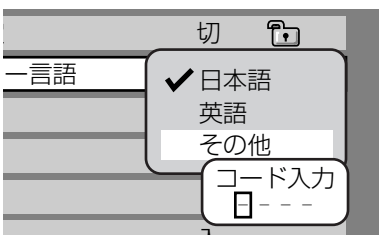
字幕言語 (初期設定：日本語)

字幕言語を設定します。



●▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す設定が有効になります。

“その他” を選択した場合は、数字ボタンを押して4桁のコード番号を入力します。



● コード番号の入力が終わったら、決定ボタンを押します。言語コード表は139ページをご参照ください。



5

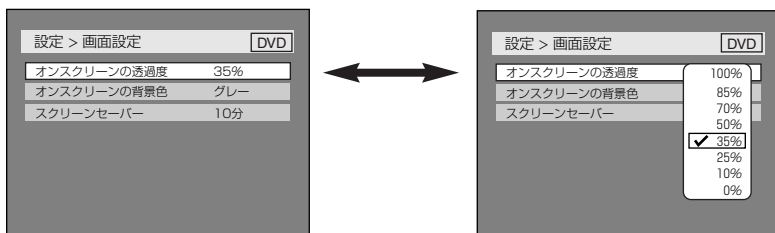
5

スタートメニューボタンを押して設定メニューを終了する

画面設定 (つづき)

オンスクリーンの透過度 (初期設定：35%)

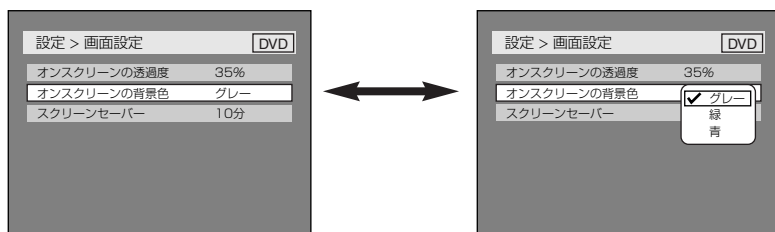
オンスクリーンの透過度を設定します。
0%から100%の間で選べます。



- ▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す
設定が有効になります。

オンスクリーンの背景色 (初期設定：グレー)

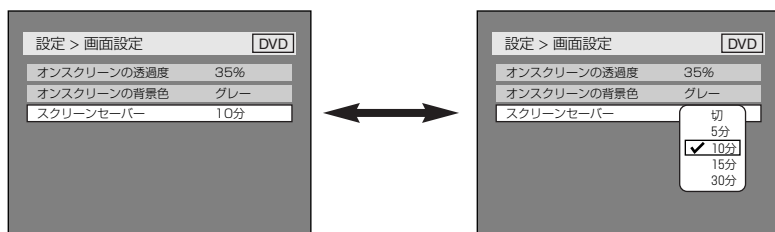
オンスクリーンの背景色を設定します。
“グレー”、“緑”、“青”の中から1つ選べます。



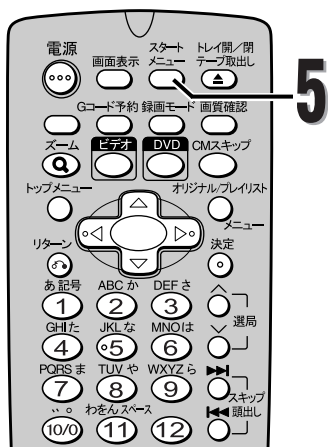
- ▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す
設定が有効になります。

スクリーンセーバー (初期設定：10分)

スクリーン上にスクリーンセーバー機能が実行される時間を設定します。



- ▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す
設定が有効になります。



5 スタートメニューボタンを押して設定メニューを終了する

設定をかえる



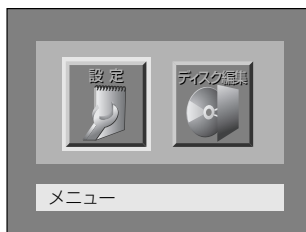
音声設定

ディスクを再生しているときは停止ボタンを押す

1

スタートメニューボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



2

◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。



3

▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“再生設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > 再生設定」画面が表示されます。



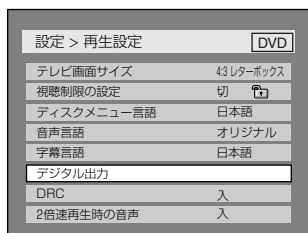
4

▲/▼ ボタンを押して好みの項目を選択し、決定ボタンを押す

音声設定 (つづき)

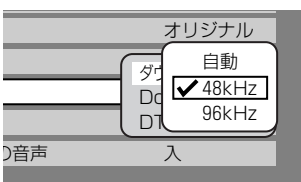
デジタル出力

デジタル音声出力を設定します。



- ▲/▼ ボタンを押して項目を選択し、決定ボタンを押す
デジタル出力項目画面が表示されます。手順A,BまたはCに進みます。

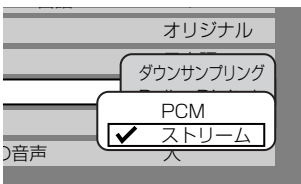
A ダウンサンプリングの設定 (初期設定：48kHz)



- ▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す
設定が有効になります。

自動 : 再生ディスクがCSS ON (コピー禁止) の場合は、“48kHz”が選択されます。CSSがOFF (コピー可) の場合はそのままの音声が出力されます。
48kHz : アンプ/デコーダーが96kHzPCM対応でない場合は、“48kHz”を選択します。96kHz音声は48kHzで出力されます。
96kHz : アンプ/デコーダーが96kHzPCM対応の場合は、“96kHz”を選択します。96kHz音声が出力されます。

B ドルビーデジタルの設定 (初期設定：ストリーム)

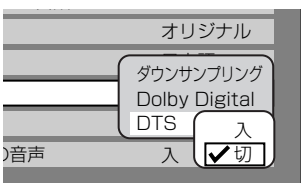


- ▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す
設定が有効になります。

PCM : ドルビーデジタルをPCM (2チャンネル) に変換します。

- アンプ/デコーダーがドルビーデジタル対応でない場合は、“PCM”を選択してください。
- ストリーム : ドルビーデジタル信号を出力します。
- アンプ/デコーダーがドルビーデジタル対応の場合は、“ストリーム”を選択してください。

C DTSの設定 (初期設定：切)



- ▲/▼ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す
設定が有効になります。

入 : DTS信号を出力します。
切 : DTS信号は出力されません。

ちょっと一言!



二重音声で録画されたVRモードのDVD-RWディスクを再生しているときは…

- 音声ドルビーデジタルで記録されている場合、ドルビーデジタルの設定で“PCM”を選択すると、アンプ/デコーダーでデジタル出力を“主音声のみ”、“副音声のみ”または“主音声と副音声の両方”に切り換えることができます。

コピー禁止されたディスクを再生するときは…

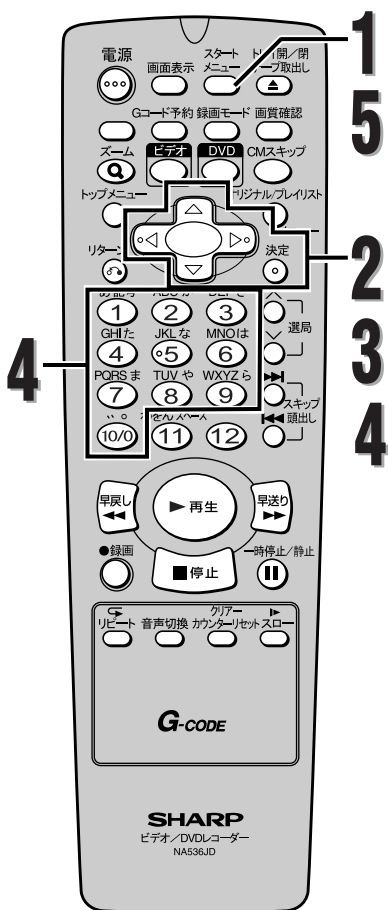
- ダウンサンプリングの設定で“自動”が選択されている場合、音声は48kHzに変換されます。
- ダウンサンプリングの設定で“96kHz”が選択されている場合、デジタル音声は出力されません。48kHzデジタル音声は出力するには“自動”を選択してください。

次ページへつづく

視聴制限設定

視聴制限のあるDVDビデオディスクがあります。設定したレベルを超えると再生は停止し、ディスクを再生する前に暗証番号の入力が要求されます。この機能はお子様が不適当な内容を視聴することを防ぎます。

ディスクを再生しているときは停止ボタンを押す



1

スタートメニューボタンを押す

- 「設定/ディスク編集」画面が表示されます。



2

◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。



3

▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“再生設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > 再生設定」画面が表示されます。



4

▲/▼ ボタンを押して“視聴制限の設定”を選択し、決定ボタンを押す

ちょっと一言!



- ディスクによっては視聴制限機能が使えない場合があります。
- 視聴制限に互換がある場合、見つけるのが困難なDVDもあります。設定どおりの方法で視聴制限機能が操作できるか確認してください。
- 暗証番号は忘れずに記録しておいてください。

次ページへつづく ➡

言語コード一覧表

言語名	言語コード
アフアル語	4747
アブバジア語	4748
アフリカーンス語	4752
アムハラ語	4759
アラビア語	4764
アッサム語	4765
アイマラ語	4771
アゼルバイジャン語	4772
バジキール語	4847
ベラルーシ語	4851
ブルガリア語	4853
ビハーリー語	4854
ヒスラマ語	4855
ベンガル語、バングラ語	4860
チベット語	4861
ブルトン語	4864
カタロニア語	4947
コルシカ語	4961
チェコ語	4965
ウェールズ語	4971
デンマーク語	5047
ドイツ語※	5051
ブータン語	5072
ギリシャ語	5158
英語※	5160
エスペラント語	5161
スペイン語※	5165
エストニア語	5166
バスク語	5167
ペルシャ語	5247
フィンランド語	5255
フィジー語	5256
フェロー語	5261
フランス語※	5264
フリジア語	5271
アイルランド語	5347
スコットランドゲール語	5350
ガルシア語	5358
グアラニ語	5360
グジャラート語	5367
ハウサ語	5447
ヒンディ語	5455
クロアチア語	5464
ハンガリー語	5467
アルメニア語	5471

言語名	言語コード
国際語	5547
国際語	5551
イヌピック語	5557
インドネシア語	5560
アイスランド語	5565
イタリア語※	5566
ヘブライ語	5569
日本語※	5647
イディッシュ語	5655
ジャワ語	5669
グルジア語	5747
カザフ語	5757
グリーンランド語	5758
カンボジア語	5759
カンナダ語	5760
韓国語	5761
カシミール語	5765
クルド語	5767
キルギス語	5771
ラテン語	5847
リンガラ語	5860
ラオス語	5861
リトアニア語	5866
ラトビア語、レット語	5868
マダガスカル語	5953
マオリ語	5955
マケドニア語	5957
マラヤーラム語	5958
モンゴル語	5960
モルダビア語	5961
マラータ語	5964
マレー語	5965
マルタ語	5966
ミャンマー語	5971
ナウル語	6047
ネパール語	6051
オランダ語※	6058
ノルウェー語	6061
プロバンス語	6149
アファン語	6159
オリヤー語	6164
バンジャブ語	6247
ポーランド語	6258
バシュトー語	6265
ポルトガル語	6266

言語名	言語コード
ケチュア語	6367
ラエティ=ロマン語	6459
キルンディ語	6460
ルーマニア語	6461
ロシア語	6467
キニャルワンダ語	6469
サンスクリット語	6547
シンド語	6550
サンゴ語	6553
セルビアクロアチア語	6554
シンハラ語	6555
スロバキア語	6557
スロベニア語	6558
サモア語	6559
ショナ語	6560
ソマリ語	6561
アルバニア語	6563
セルビア語	6564
シスワティ語	6565
セストゥ語	6566
スندا語	6567
スウェーデン語	6568
スワヒリ語	6569
タミール語	6647
テルグ語	6651
タジク語	6653
タイ語	6654
ティグリニャ語	6655
トゥルクメン語	6657
タガログ語	6658
セツワナ語	6660
トンガ語	6661
トルコ語	6664
ツォンガ語	6665
タタール語	6666
トウィ語	6669
ウクライナ語	6757
ウルドゥ語	6764
ウズベク語	6772
ベトナム語	6855
ポラピュク語	6861
ウォロフ語	6961
コーサ語	7054
ヨルバ語	7161
中国語※	7254
ズール語	7267

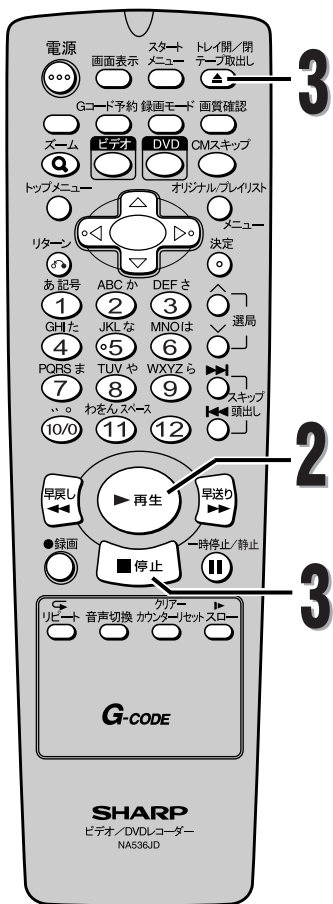
※マークのついている言語は、音声/字幕メニュー画面でそのまま表示されます。
それ以外の言語は4桁の言語コードで表示されます。

再生のしかた

準備

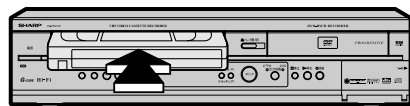
- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。

リモコンのビデオボタンを押して、本機のビデオ操作ランプを点灯させます。



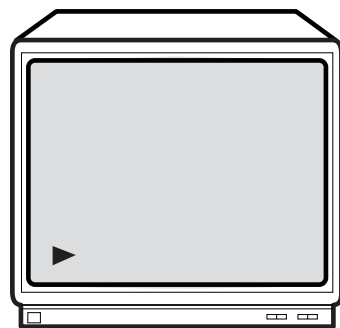
1 ビデオカセットテープを挿入する

- 電源「切」の状態ビデオカセットテープを挿入すると、自動的に電源が入ります。
- ツメが折れているテープの場合は、自動的に再生が始まります。



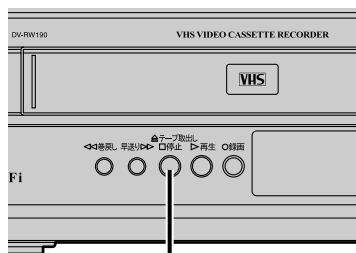
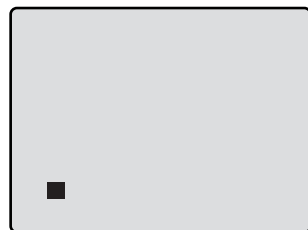
2 再生ボタンを押す

- 再生が始まります。



3 再生をやめるときは、停止ボタンを押す

- ビデオカセットテープを取り出すときは、ビデオ停止中に本体のテープ取出し/停止ボタンまたはリモコンのトレイ開/閉/テープ取出しボタンを押します。



3

ちょっと一言!



ビデオの再生について

- ビデオカセットテープ挿入直後や、再生停止のあと再び再生ボタンを押すと約1.5秒で画面に映像がでます。(クイックプレイ機能)ただし停止後5分以上放置すると、テープ保護のためクイックプレイ機能は動きません。
- デジタルトラッキング調整中は、画面にノイズがでることがありますが故障ではありません。
- ほかのビデオカセットテープレコーダーで録画したテープを再生/静止画にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。
- テープの録画状態により、デジタルトラッキング調整では最良点に合わないことがあります。ノイズが少なくならないときは、マニュアルトラッキング調整をしてください。
- トラッキング調整の詳しいことは、[▶ 9ページ]をご覧ください。
- テープの最後まで再生したときは、自動的に巻戻されます。テープの先頭まで自動的に巻戻したときは、自動的にテープが排出されます。(自動巻戻し機能)

画面表示について

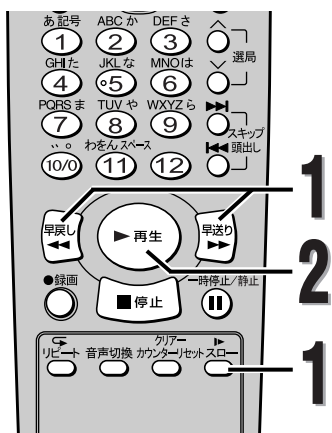
- テープカウンターやチャンネルを画面上に表示させるときは画面表示ボタンを押してください。[▶ 152ページ]
- クリアー/カウンターリセットボタンを押すと、テープカウンターをリセットすることができます。

S-VHS簡易再生機能(SQPB)について

- S-VHS方式で録画されたビデオカセットテープを簡易的に見ることができます。再生のしかたはノーマルVHSテープと同じです。
- S-VHSかノーマルVHSかを自動的に判別し再生します。
- S-VHS本来の高解像度は得られません。また画面にノイズがでる場合があります。
- 本機ではS-VHS録画はできません。
- SQPBとはS-VHS Quasi Playbackの略です。
- スピードサーチ/静止のときは、映像が乱れたり色が抜けたりしますが、故障ではありません。

スロー再生

約1/5～1/30倍速にスピードを変えて、スロー再生ができます。
(初期値は約1/12倍速。ビデオの音声はできません。)



リモコンのビデオボタンを押して、本機のビデオ操作ランプを点灯させます。

- 1 再生中にスローボタンを押す
 - スロースピードを変えるときは…
 - 早送り ボタンを押す…速くなります。
 - 早戻し ボタンを押す…遅くなります。
 - スロー再生が5分以上続くと、テープ保護のため自動的に停止します。
- 2 再生ボタンを押すと通常の再生速度に戻る

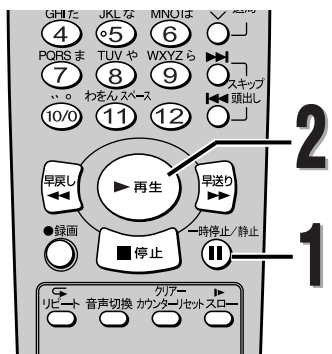
ちょっと一言!



- スロー再生は再生時以外は操作できません。
- 逆スロー再生はできません。
- テープの最後までスロー再生したときは、自動的に巻戻されます。テープの先頭まで自動巻戻したときは、自動的にテープが排出されます。(自動巻戻し機能)
- スロー画面でノイズがでるときは…
 - 選局 (A/V) ボタンでノイズがでないように調整してください。

静止画再生

一瞬の場面などを、止めて見るすることができます。(ビデオの音声はできません。)



リモコンのビデオボタンを押して、本機のビデオ操作ランプを点灯させます。

- 1 再生中に一時停止/静止ボタンを押す
 - 静止画再生が5分以上続くと、テープ保護のため自動的に停止します。
- 2 再生ボタンを押すと通常の再生速度に戻る

ちょっと一言!



- 静止画再生中に一時停止/静止ボタンを押すと、1コマ送ることができます。
- 静止画再生は再生時以外は操作できません。
- 静止画面でノイズがでるときは…
 - 一旦、スロー再生にして選局 (A/V) ボタンでノイズをなくしたあと、もう一度、静止画面に戻してください。
 - 画像がブレる場合は、選局 (A/V) ボタンで画像のブレがなくなるように調整してください。(テレビによってはブレが改善できないことがあります。)
 - ほかのビデオカセットテープレコーダーで録画したテープを静止画再生にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。

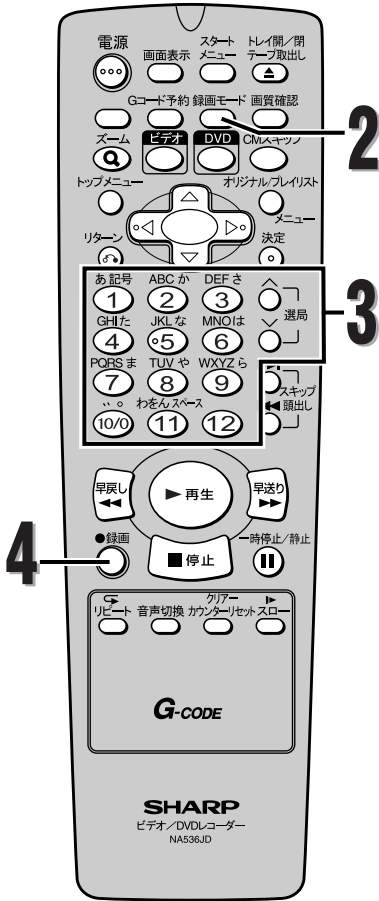
テレビ番組の録画

番組を見ながら録画するには…

準備

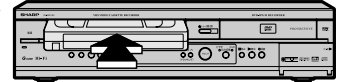
- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。

リモコンのビデオボタンを押して、本機のビデオ操作ランプを点灯させます。



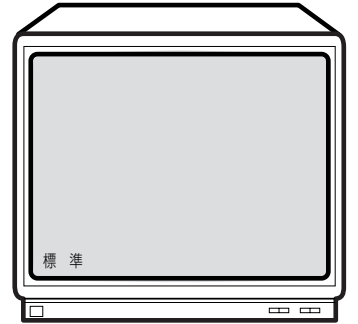
1 ツメの折れていないビデオカセットテープを挿入する

- ツメが折れている場合は録画できません。

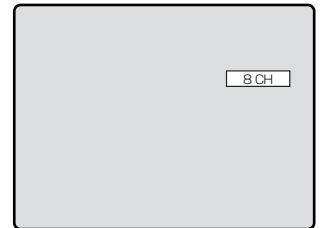


2 録画モードボタンを押して録画モードを選ぶ

- 標準 (SP) モード
…画質を優先したいとき
- 3倍 (EP) モード
…録画時間を長くしたいとき

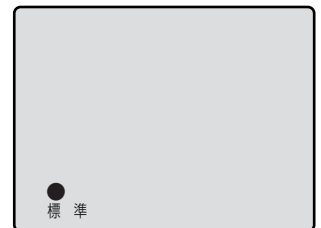


3 選局 入/V ボタンまたは数字ボタンを押して、お好みのチャンネルを選ぶ



4 録画ボタンを押す

- 録画が始まります。



ワンタッチタイマー録画

簡単・手軽に録画を始めることができ、録画時間を30分単位で最大8時間まで設定できます。テレビを見ている途中で「電話がかかってきた」「急にお客様が来られた」「録画中に外出する用事ができた」といったときに便利です。

準備

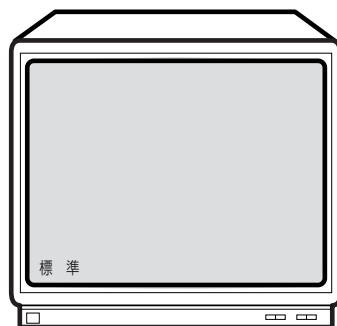
- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。
- ツメの折れていないテープを入れます。(ツメが折れている場合は録画できません。)

リモコンのビデオボタンを押して、本機のビデオ操作ランプを点灯させます。



1 録画モードボタンを押して、録画モードを選ぶ

- 標準(SP)モード
…画質を優先したいとき
- 3倍(EP)モード
…録画時間を長くしたいとき



2 選局 入/V ボタンまたは数字ボタンを押して、お好みのチャンネルを選ぶ

ちょっと一言!



- DVDの再生または録画中にビデオでのワンタッチタイマー録画が終わるとビデオは停止し、DVDは再生または録画を続けます。

ワンタッチタイマー録画中は

- ワンタッチタイマー機能とストップ機能以外は働きません。一時停止などもできません。
- 電源を押すと録画が停止し、電源が切れます。
- テープが最終端になると、自動的に録画を停止し、テープを排出して電源が切れます。
- 停電があると、録画が停止して電源が切れます。通電後も録画は再開しません。
- 通常の録画予約時と異なり、電源を切ることや録画ボタン、停止ボタン、リターンボタンでの操作をすることができます。

録画時間表示について

- ワンタッチタイマー録画が始まると、録画時間表示は1分単位でカウントダウンしていき、残りの録画時間表示となります。(残りの録画時間を確認するには画面表示ボタンを押してください。)[➡ 152ページ]

音声多重放送について

本機をステレオテレビやお手持ちのステレオと接続すると、ステレオ放送や二重音声(2カ国語)放送を楽しめます。

● 送られてくる音声の画面表示について

- 画面表示ボタンを押すとテレビ画面右上に音声モードが表示され確認できます。



● Hi-Fi録画されたテープを再生したときは…

- 自動的にステレオモードに切り換わります。
- 音声切換ボタンを押すことにより音声と音声表示が、ステレオ→左音声→右音声→モノラルに切り換わります。

音声モード	Hi-Fiテープ再生時	画面表示
ステレオ	ステレオで聞こえる	ステレオ
左(主)	両方のスピーカーから左の音声聞こえる	左音声
右(副)	両方のスピーカーから右の音声聞こえる	右音声
ノーマル	モノラルで聞こえる	モノラル



● 二重音声放送(2カ国語放送)を受信したときは…

- 音声は自動的に二重音声モードに切り換わります。
- 音声切換ボタンを押すことにより音声と音声表示が、主音声→副音声→主：副に切り換わります。このとき音声モードが記憶され、次に二重音声放送を受信すると前に記憶した音声モードに自動的に切り換わります。

音声モード	二重音声放送受信時	画面表示
主+副	左から主音声(日本語)が聞こえる 右から副音声(外国語)が聞こえる	主：副
左(主)	両方のスピーカーから主音声(日本語)が聞こえる	主音声
右(副)	両方のスピーカーから副音声(外国語)が聞こえる	副音声



● 本機は常に次の2つの方法で録音します。

Hi-Fi録音

- 音声専用回転ヘッドによるFM録音方式を使い、すぐれたHi-Fi音声で録音や再生をします。
- Hi-Fi録音では、ステレオ放送はステレオで二重音声(2カ国語)放送は左に主音声、右に副音声記録されます。
- モノラル放送は、左右に同じ音声録音されます。

ノーマル録音

- 従来のビデオと同じ録音方式でモノラルで録音します。
- ノーマル録音では、ステレオ放送はモノラルで録音され、二重音声(2カ国語)放送は主音声(日本語)だけが録音されます。録音レベルは、自動的に適切なレベルに設定されます。

ちょっと一言!



- Hi-Fi録音以外のテープを再生すると、自動的にノーマル音声になります。
- Hi-Fi録音されたテープを、Hi-Fi方式でないビデオデッキで再生した場合はノーマル音声になります。

テープの頭出し

インデックス記録された番組の頭出しをします。
インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。
(録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。)

準備

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。

リモコンのビデオボタンを押して、本機のビデオ操作ランプを点灯させます。

2つ先の番組を頭出しする場合…

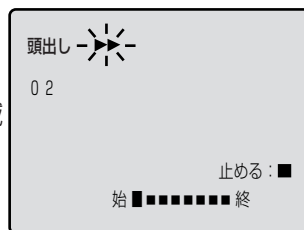
1 頭出し/スキップ▶▶ ボタンを押す

- 頭出し検索が始まります。

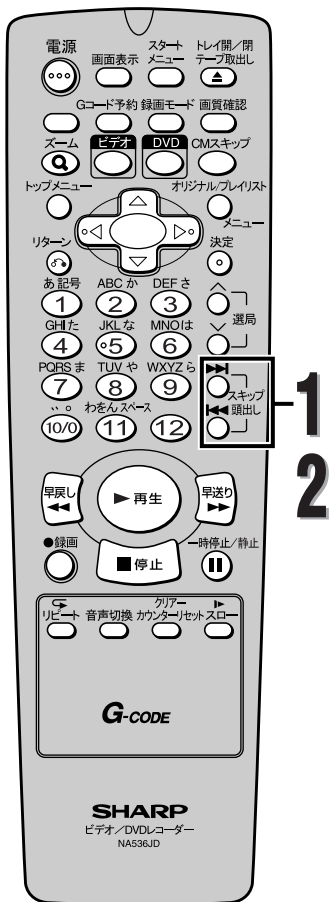


2 頭出し/スキップ▶▶ ボタンを再度押し、インデックス番号“02”を選ぶ

- ボタンを押すすぎて、“02”を越えてしまった場合は、頭出し/スキップ◀◀ ボタンで数字を減らすことができます。
- 頭出し検索中にインデックス信号を検知すると、自動的に数字が減ります。



- 頭出しは、最大20まで設定できます。
- 設定した位置になると、自動的に再生が始まります。



ちょっと一息!



頭出しについて



- インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。ただし、録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。
- テープの巻き始めに記録されているインデックスや、録画時間が1~2分の短い番組の場合は、検知されないことがあります。
- 手順1で頭出し/スキップ◀◀ボタンを押すと、前の番組方向に頭出し検索をすることができます。頭出し/スキップ◀◀ボタンまたは頭出し/スキップ▶▶ボタンを押すことにお好みのインデックス番号を選ぶことができます。
- 再生開始位置は若干前後する場合があります。

テープポジション

現在のテープ位置を画面に表示します。録画前にテープ残量を調べるのに便利です。

準備

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。

リモコンのビデオボタンを押して、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。



1

画面表示ボタンを押す



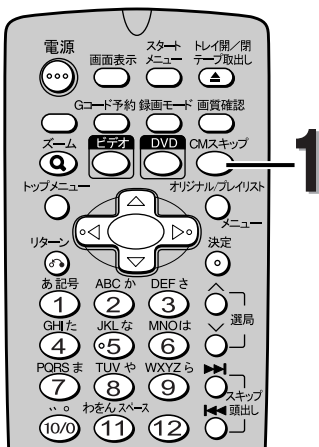
- 現在のテープの位置が「■」で表示されます。
- 早送り/巻戻しを行うと自動的にテープポジション表示になります。(ただし、カウンター表示とチャンネル表示の場合は、テープポジション表示にはなりません。)
- テープポジション表示中に再生を行うと、テープポジション表示は消えます。



- ちょっと一読!
- 画面表示ボタンを繰り返し押すと、テープポジション/カウンター/チャンネル表示の順に切り換わります。[▶▶▶ 152ページ]をご覧ください。
 - 録画や再生中にテープポジション表示に切り換えた際、テープ位置を示す「■」が表示されるまで2分ほどかかる場合があります。
 - T-30/60/90/120/140/160/180/210以外のテープでは、テープ位置が正しく表示されない場合があります。

CMスキップ

コマーシャルを早送りさせたいときなどに、テープを30秒単位で早送り再生します。



リモコンのビデオボタンを押して、本機のビデオ操作ランプを点灯させます。

1 再生中にCMスキップボタンを押す (ビデオの音声はできません。)

- 押すごとに約30秒ずつ加算されます。(最大180秒の早送り再生ができます。)
- 1回押すと：約30秒早送り再生します。
- 2回押すと：約60秒早送り再生します。
- 3回押すと：約90秒早送り再生します。
- 指定した時間が経過すると、通常の再生に戻ります。

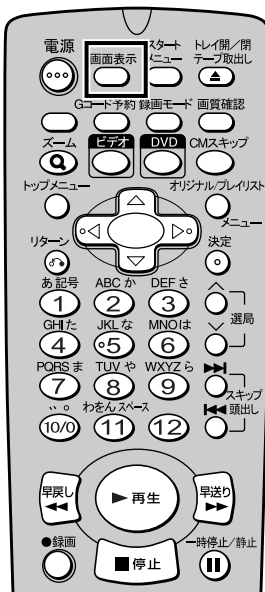
ちょっと一言!



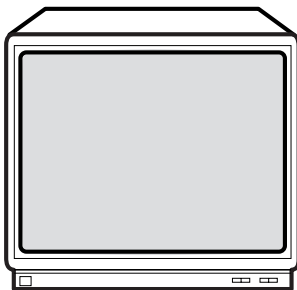
- CMスキップは再生時以外は操作できません。

画面表示ボタンの使いかた

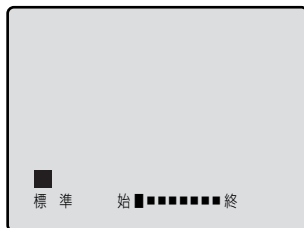
画面表示ボタンを繰り返し押すと、下図のようにテレビ画面が変わります。



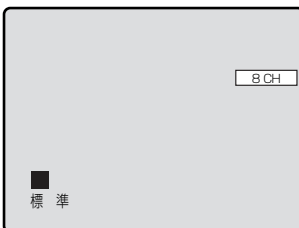
【表示なし】



【テープポジション】



【チャンネル表示】



【カウンター表示】



ちょっと一言!



- テープポジションについては、[151ページ]をご覧ください。
- ワンタッチタイマー録画中は、画面表示ボタンを押すと残り時間が表示されます。

- カウンターをリセットするときは、リモコンのカウンターリセットボタンを押します。

故障かな？と思ったときは

ここをお調べください

この取扱説明書にそって操作しても正常に働かないときは、下記を参照しながら点検してください。
点検されても直らないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

	症 状	原 因	処 置	参照ページ
共通	電源が入らない	※電源プラグがはずれている。 ※停電で電源が切れている。	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。 ●安全保護装置が働いていることがあります。 このときは、1度電源プラグをコンセントから抜き、再びコンセントに差し込んで電源を入れてください。	--- ---
	リモコンで操作できない	※リモコン操作切替ボタンを押していない。 ※リモコンが本機の受光部に向いていない。 ※リモコンと本機が離れすぎている。 ※リモコンと本機の受光部の間に障害物がある。 ※リモコンの電池が消耗している。 ※リモコンに水など水分を含むものをこぼした。 ※製品本体のリモコン受光部不良の可能性がある。	●ビデオを操作する場合はビデオボタン、DVDを操作する場合はDVDボタンを押す。 ●リモコンをこのレコーダーの受光部に向ける。 ●7m以内のところで操作する。 ●障害物を取り除く。 ●電池を交換する。 ●リモコンの交換が必要です。お買い求めの販売店にご相談ください。 ●ラジオを利用し、次のようなチェックを行ってください。 AM放送で放送局のない周波数(雑音のでる状態)に合わせ(音量は大きめ)、ラジオのそばで任意のボタンを押します。雑音の中にプ、プ、プのような音が聞こえたらリモコンは正常と考えられます。お買い求めの販売店やシャープお客様相談窓口にご相談ください。	23 22 22 22 161 ---
	時計表示がでない (表示例) ---:---	※停電があった。 ※電源プラグがはずれている。	●電源を入れ、時計を合わせ直す。 ●電源プラグをコンセントに差し込み、時計合わせをやり直す。	42 ---
	テレビの番組が映らない	※本機に接続されていたアンテナ線がはずれている。 ※アンテナ線が断線、ショートしている。 ※本機の受信チャンネルが設定されていない。 ※テレビ放送の電波が弱い。	●アンテナ線を正しくつなぐ。 ●アンテナ線を点検する。 ●受信チャンネルを設定する。 ●電波が弱い地域では、ビデオを接続すると映りが悪くなることがあります。このようなときは販売店にご相談ください。	25-26 --- 35-37 161
	録画予約ができない	※時計合わせが正確に行われていない。 ※録画予約が正しくセットされていない。 ※停電があった。	●時計合わせを正確に行う。 ●録画予約を正しくセットする。 ●電源を入れ、時計合わせを正確に行い、録画予約をやり直す。	42 56-58 56-58
ビデオ部	ビデオの操作ができない	※DVDランプが点灯している。 ※録画予約されている。	●本機のビデオ/DVD切替ボタンまたはリモコンのビデオボタンを押し、ビデオランプを点灯させてください。 ●本機またはリモコンの電源ボタンを押し、予約スタンバイを解除する。	23 59-60
	録画ができない	※ビデオテープが入っていない。 ※ビデオテープのツメが折れている。	●ビデオテープを入れる。 ●ツメの場所にセロハンテープを貼る。	145 8
	再生の画像がきれいに映らない	※テレビの画面調整が正しくない。	●テレビの画面調整をする。	---
	音声はでるが再生画がでない、またはブルー色になる	※ビデオヘッドが汚れている。	●ヘッドクリーニングが必要です。 クリーニングテープ(市販品)でヘッドクリーニングを行ってください。	9
	テレビ画面に白色の“⊙”が表示され、操作できない。	※本機がその操作を禁止しています。	●故障ではありません	---
	ビデオのときに映像がでない	※入力か1系統のテレビにS映像またはD端子を接続している。	●入力か1系統のテレビをお持ちの場合は基本接続で、ご覧ください。	28-29
	再生画像、音声共にでない	※テレビの入力切替などがテレビになっている ※映像・音声コードがはずれている。	●テレビの入力切替などをビデオにする。 ●映像・音声コードを端子の根元までキッチリと差し込む。	140 28-29
	ビデオに切り換えても画像がでない。「プー」音のみがでる	※映像・音声コードの映像/音声逆になっている。	●映像・音声コードの映像/音声を正しく接続してください。	28-29
	録画予約再生画像の一部にノイズがでる	※トラッキングの調整が合っていない。 ※別のビデオで録画したカセットテープを再生している。 ※傷んだテープを使用している。	●見やすい画像になるように、トラッキングを調整する。 ●傷んだテープのご使用はおひかえください。	9 ---
	市販ビデオソフトをダビングしたら、画像が乱れる	※ビデオソフトはコピーガードの機能でガードされています。したがって規格上ダビングできません。	●故障ではありません。	---
テープが完全に巻き戻されない	※巻き戻しは2段階で行います。高速巻き戻しから低速巻き戻しに変わる際一度停止しますので、その時点で取り出されますと完全に巻き取られていない場合があります。	●故障ではありません。	---	
ビデオテープを入れた直後、ビデオテープがでてきた	※ビデオ本体を保護するための安全機構がはたらいた。 ※ビデオ内部に異物が入った。	●1度カセットテープを取り出してから、再度カセットテープをまっすぐに入れ直してください。 ●異物の取り出しが必要です。異物を確認し、お買い求めの販売店やシャープお客様相談窓口にご相談ください。	--- 162	

ここをお調べください

故障かな？

故障かな?と思ったときは

	症状	原因	処置	参照ページ
D V D 部	DVDの操作ができない	※ビデオランプが点灯している。	●本機のビデオ/DVD切換ボタン、またはリモコンのDVDボタンを押し、DVDランプを点灯させてください。	23
	画像がでない	※映像接続コードがはずれている ※違う種類のディスクが入っている ※コピーガード機能が働いている ※ビデオランプが点灯している。 ※プログレッシブ切換の設定が正しくない	●映像接続コードをしっかりと接続する ●DVD (リージョン番号2、ALL)、音楽用CD以外のものが入っていないか確認する ●本機とテレビを直接接続する ●本機のビデオ/DVD切換ボタン、またはリモコンのDVDボタンを押し、DVDランプを点灯させてください。 ●テレビに合わせてプログレッシブ設定を正しくあわせる。(プログレッシブ対応テレビと本機のD端子を使って接続している場合のみ、プログレッシブ設定を“オン”にしてください。)	28-29 12 28-29 23 30
	再生が始まらない	※結露が発生している。 ※ディスクが入っていない ※ディスクが裏返しに入っている ※ディスクが汚れている。 ※視聴制限が有効になっている	●電源「入」のまま、しばらく放置する ●ディスクを入れる ●ディスクのラベル面を上にして正しく入れ直す。 ●ディスクを清掃する ●視聴制限を解除するか、視聴制限レベルを変更する	8 78 78 8 137-138
	音声がでない	※音声接続コードがはずれている。 ※音声出力の選択が正しくない。 ※音声接続をしている機器の電源が入っていない。 ※音声接続をしている機器の入力切り換えが正しくない。 ※DTS音声を再生している。	●音声接続コードをしっかりと接続する。 ●音声出力の選択を正しく行う。 ●音声接続をしている機器の電源を入れる。 ●音声接続をしている機器の入力切り換えを正しく行う。 ●DTS音声はアナログ出力端子からは出力されません。	28-29 134-136 -- -- --
	5.1chドルビーサウンドにならない	※間違ったケーブルを使用している	●5.1chドルビーサウンドを楽しむには、同軸デジタルまたは光ケーブルを使用し、5.1chドルビーデジタル対応アンプやデコーダーとの接続が必要です。	32 134-136
	映像が乱れる	※コピーガード機能が働いている。 ※早送り、早戻しをした直後である。 ※携帯電話など電波を発生する機器を近くで使用している。	●本機とテレビを直接接続する。 ●画像が多少乱れることがありますが、故障ではありません。 ●本機から離して使用する。	28-29 -- 10
	セットアップで選んだ音声言語、字幕言語にならない	※DVDディスクにセットアップで選んだ音声言語、字幕言語が記録されていない。	●DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。	130-131
	アングルを変えて見ることができない	※DVDディスクに複数のアングルが記録されていない。	●DVDディスクに複数のアングルが記録されているか確認する。	100
	音声言語、字幕言語の切り換えができない	※DVDディスクに複数の音声言語、字幕言語が記録されていない。	●DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。	130-131
	テレビ画面に赤色の“  ”が表示され、操作できない	※本機またはディスクがその操作を禁止しています。	●故障ではありません。	81-82
	再生中に画像が動かなくなる	※ディスクがDVDディスクの仕様を満たしていない。 ※ディスクが汚れている。 ※ディスクにキズがある。 ※2層ディスクが1層から2層に切り変わった。	●停止ボタンを押してから、再生ボタンを押してみる。 ●ディスクを清掃する。 ●電源プラグをコンセントから抜き再度接続して再生する。 ●映像が一瞬止まることがありますが、故障ではありません。	-- 8 -- --
	“ディスクエラー—ディスクを取り出してください—再生可能なディスクを挿入してください”と画面表示される	※再生できないディスクが入っている。 ※ディスクが汚れている。 ※ディスクが裏返しに入っている。 ※ディスクにキズがある。	●再生できるディスクを入れる。 ●ディスクを清掃する。 ●ディスクのラベル面を上にして正しく入れ直す。 ●キズのないディスクと取り換えて再生する。	12 8 78 8
	“リージョンエラー—ディスクを取り出してください—この地域での再生は禁止されています”と画面表示される	※リージョン番号「2」または「ALL」以外のディスクが入っている。	●リージョン番号「2」または「ALL」のディスクを入れる。	12 77
	“視聴制限—ディスクを取り出してください—現在の視聴制限設定では再生が許可されません”と画面表示される	※視聴制限の設定が有効になっている	●視聴制限の設定を変更する	137-138

リモコンをお調べください

故障かな?



	症 状	原 因	処 置	参照ページ
D V D 部	“録画エラー この映像は録画が許されていません” と画面表示される	※録画が禁止されている映像を録画しようとしている	●録画禁止映像は録画することができません	--
	“録画エラー 1回だけ録画可能な映像のため、 ビデオモードでは録画できません” と画面表示される	※1回だけ録画可能番組をDVD-RWディスクに ビデオモードで録画しようとしている	●“録画フォーマット選択”で“VRモード”を 選択する	49-50
	“録画エラー このディスクには録画できません” と画面表示される	※録画不可能なディスクが入っている ※ディスクが録画条件を満たしていない	●録画可能なディスクを入れる	12-15
	“録画エラー この映像はこのディスクには録画できません” と画面表示される	※1回だけ録画可能番組をCPRM対応でない DVD-RWディスクに録画しようとしている	●Ver.1.1 CPRM対応のDVD-RWディスクを入 れる	14
	“録画エラー このディスクは保護されています” と画面表示される	※ディスク保護されているディスクに録画し ようとしている	●ディスク保護設定を解除する	76
	“録画エラー ディスクに残量がありません” と画面表示される	※録画できるスペースが無いディスクに録画し ようとしている	●録画可能なディスクを入れる	12-15
	“録画エラー このディスクは99タイトル録画されてい ます” と画面表示される	※タイトル数が最大になっているディスクに録 画しようとしている	●不要なタイトルを消去する	105-106 109-110 119-120
	“録画エラー このディスクは999チャプター設定されて います” と画面表示される	※チャプター数が最大になっているDVD-RW(VR モード)ディスクに録画しようとしている	●不要なチャプターマーカーを消去する	114-115 124-125
	“録画エラー CIにデータを記録できません” と画面表示される	※シーン消去または録画したときに制御情報を書 き込む領域が無い ※編集を繰り返し行くと、ディスクに録画でき るスペースが残っていても、先に制御情報を書 き込む領域が一杯になって録画できなくな ります	●不要なタイトルを消去する	105-106 109-110 119-120
	“録画エラー PCAにデータを記録できません” と画面表示される	※本機はDVDディスクに録画するときに試し書 きを行います。試し書きの領域がなくなると タイトルが99になっていなくても録画でき ず、このエラーメッセージが表示されます。 ※録画状態の悪いディスクに書き込みを繰 り返すと、この領域が一杯になることがあり ます	●ディスクを交換する	--
“録画エラー このディスクはファイナライズされています” と画面表示される	※ファイナライズされているディスクに録画し ようとしている	●ファイナライズを解除する	74-75	

ページをお調べください

故障かな？

ちょっと一言!



- 機能によっては一部の操作状態で利用できないことがありますが、これは故障ではありません。正しい操作方法については、本文の説明をよくお読みください。
- ディスクにより音量が異なることがありますが、ディスクの記録方式の違いによるもので故障ではありません。
- 市販のソフト（ディスク）によっては再生に支障をきたす場合があります。その場合は、シャープお客様相談窓口にご相談ください。

用語の解説

用語	説明
CPRM	Content Protection for Recordable Media CPRMとは、「1回だけ録画可能」番組に対してスクランブルをかけて録画する著作権保護です。
D1/D2映像出力端子 (D端子)	デジタル放送に対応したテレビなどの機器に装備されている映像信号です。D映像入力端子やコンポーネント映像入力 (Y、PB/CB、PR/CR) 端子でテレビと接続することにより、よりきれいな映像が楽しめます。(コンポーネント端子と接続するときは、市販のコンポーネントビデオケーブル (D-ピンプラグx3) をご使用ください)
DRC	音声の強弱の幅 (ダイナミックレンジ) を調節します。DRC入/切を切り換えることによって、テレビの会話などが聞きづらいときや、深夜に映画を見るようなときに効果があります。
DTS	Digital Theater Systemの略です。デジタルシアターシステムズ社が開発したデジタル音声システムです。音声6chを使って、正確な音場定位と臨場感のある音響効果が得られます。DTS対応プロセッサやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。ドルビーデジタルとは異なるサラウンドシステムです。
Gコード予約	新聞・雑誌等のテレビ番組表に載っている最大8ケタの数字を使って、簡単に録画予約することができます。
NR	映像のノイズを軽減します。(ノイズリダクション)
NTSC方式	National Television System Committeeの略で、主に日本やアメリカで使われているテレビの信号方式です。
VHF放送とUHF放送	VHF放送は1~12チャンネル、UHF放送は13~62チャンネルでご覧になれます。
4:3パンスキャン	4:3のテレビと本機を接続しワイド (16:9) ディスクを再生したときに、再生画像の左右をカットし4:3のサイズにする機能です。
4:3レターボックス	4:3のテレビと本機を接続しワイド (16:9) ディスクを再生したとき、上下に黒い帯のある画像で再生される機能です。
黒レベル	暗部の階調を補正し、暗いシーンでも見やすくする機能です。
視聴制限 (パレンタルレベル)	ディスクの中には、ディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。ディスクを再生したときの規制レベルを本機は設定することができます。
スペシャライザー	Spatializer®N-2-2 Ultra™ 方式のバーチャル (疑似) サラウンドを楽しむことができます。
ズーム	テレビ画面で見ている映像の一部を、拡大表示する機能です。
セットアップ	本機でディスクを再生して楽しむため、映像出力設定や視聴制限 (パレンタルレベル) などを設定します。
タイトル	DVDビデオディスクに複数の映画が入っているときなど、各映画の題名 (タイトル) などをいいます。
ダイナミックレンジ	ディスクに記録されている音声レベルの最大値と最小値の差異のことです。デシベル (dB) 単位で測定されます。ダイナミックレンジを圧縮する (オーディオDRC) と、最小の信号レベルが上がり、最大の信号レベルが下がります。これにより、破裂音のような強い音声信号が低減される一方、人の声などの低いレベルの音声信号がはっきりと聞こえるようになります。



用語の解説

用語	説明
チャプター	タイトルの中にある章をチャプターといいます。
ディスクメニュー	DVDビデオディスクに記録されているメニューで、字幕の言語や吹き替え音声などを選ぶことができます。
トップメニュー	DVDビデオディスクで、再生するチャプターや字幕の言語などを選ぶメニューのことです。トップメニューを「タイトル」と呼ぶものもあります。
トラッキング	ビデオテープ再生中に画面にでたノイズを少なくし、きれいな再生画像になるように調節することです。
トラック	音楽用CDの各曲をトラックと言います。
ドルビーデジタル (5.1ch)	ドルビー社が開発した立体音響効果のことです。最大5.1chの独立したマルチチャンネルオーディオシステムです。このシステムは、映画館にサラウンドシステムとして採用されているドルビーデジタルと同一のシステムです。マルチchを楽しむには、本機のデジタル出力端子とドルビーデジタル対応アンプやデコーダーのデジタル入力端子を接続することが必要です。
光デジタル音声出力	電気信号を光信号に変えてアンプなどのほかの機器に伝えるので、この端子を使いデジタル入力端子つきアンプと接続することにより、高音質な音声を楽しむことができます。
ファイナライズ	本機で録画したディスクをほかのDVDプレーヤーで再生できるようにする場合に行います。本機ではDVD-R/RWディスクのファイナライズが可能です。
フォーマット	ディスク上に書き込まれた内容をすべて消去し、ディスクを初期化します。
プレイリスト	オリジナルの映像とは別に編集用に作成された映像のことで、オリジナルの映像のお好みのシーンを順番に再生することができます。
プログレッシブ	D映像出力でテレビと接続しDVDディスクを再生するとき、ちらつきを少なくし、高画質の映像で再生します。
ピックアップレンズ	ディスクに記録されている信号を、光学的に読み取る部分のことです。
ビットレート	ディスクに記録された映像・音声のデータを1秒間に読み込む量をあらわします。
マルチアングル	同じ画像を異なる角度から撮影したコンテンツなどを含むディスクでアングルを変えて再生画像を楽しめます。
リジューム	ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機がメモリーし、停止した位置から続けて再生することができる機能です。
リニアPCM	Pulse Code Modulationの略でデジタル音声のことをいいます。リニアPCMとは圧縮していないPCM信号です。CDの音声と同じ方式ですが、サンプリング周波数が48kHzや96kHzで記録されており、CDよりも高音質の音声を楽しめます。
リージョン番号 (再生可能地域番号)	DVDは、地域に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョン番号といいます。

あ行

頭出し [ビデオ]	150
暗証番号変更	137~138
一時停止 [DVD]	84
一時停止 [ビデオ]	144
お手入れ	10
オリジナル	109~118
音楽用CD	77
音声切替 [ビデオ]	149
音声設定 [DVD]	134~136
オンスクリーンの透過度	133
オンスクリーンの背景色	133

か行

画面設定	132~133
カメラアングル	100
乾電池	22
黒レベル設定	100
言語コード一覧表	139
言語設定	130~131
故障かな?と思ったときは	153~155
コピーコントロール	14
コマ送り再生	85
コンポーネント	29

さ行

サーチ [DVD]	89~91
サーチ [ビデオ]	143
再生 [DVD]	77~103
再生(希望するタイムカウントからの再生)	91
再生(希望するチャプターまたはタイトルからの再生)	89
再生(希望するトラックからの再生)	90
再生(希望するところから再生する)	88
再生 [ビデオ]	140~141
サテライト予約	64~66
視聴制限設定	137~138
視聴レベル	138
自動巻戻し機能	142
字幕(言語)の変更	99
ズーム再生	86
スクリーンセーバー	133

スペシャライザー設定	87
スロー再生 [DVD]	85
スロー再生 [ビデオ]	144
静止画 [ビデオ]	144
静止画再生 [ビデオ]	144
接続	25~32
設定一覧	129

た行

タイトル	89
タイトルメニュー	82
タイトルリスト	104
タイムサーチ	91
ダビング	70~73
チャプター	89
チャンネル設定	35~41
(自動チャンネル設定)	35~36
(受信チャンネル一覧表)	38~39
(チャンネルの追加と削除)	40~41
テープポジション	151
ディスク編集	104
ディスクメニュー	81
ディスクメニュー言語	131
ディスプレイメニュー画面	77
デジタル出力	135
時計合わせ	42~46
トラッキング調整	9
トラック	90
トレイ	33, 78

な行

二重音声 (2ヶ国) [DVD]	96~97
二重音声 (2ヶ国) [ビデオ]	149
ノイズリダクション	100

は行

早送り [DVD]	83
早送り [ビデオ]	142
早見・早聞き再生 [DVD]	83
早戻し [DVD]	83
光デジタル	31

索引

ビデオモード47~48
表示部24
ファイナライズ74~75
プレイリスト119~128
プログラム再生94~95
プログレッシブ30

DVDビデオ77
Gコード予約62~63
NR (ノイズリダクション)100
PCM135
S映像出力29
VRモード109~128
2倍速再生時の音声136
4:3 パンスキャン102~103
4:3 レターボックス102~103
16:9 ワイド102~103

ま行

マーカー設定88
巻戻し [ビデオ]142

ら行

ランダム再生93
リージョン番号77
リジューム機能83
リピート再生92
リモコン20~21
録画49~76
 (外部入力の設定)67~69
 (画質の確認)54
 (サテライト予約)64~66
 (ダビング)70-73
 (ディスクフォーマット)49~52
 (ディスク保護設定)76
 (ディスクをファイナライズする)74~75
 (テレビ番組の録画)53,145~146
 (録画予約)56~60
 (ワンタッチタイマー録画)55,147~148
 (Gコード予約)62~63
録画モード14

英数字

A-Bリピート再生92
CMスキップ [DVD]84
CMスキップ [ビデオ]152
CPRM14
Dolby Digital31~32, 135
DRC136
DTS135
DVD-R12~15
DVD-RW12~15

仕 様

品名	ビデオ一体型DVDビデオレコーダー	■チューナー	
形名	DV-RW190	受信チャンネル	VHF：1～12ch UHF：13～62ch CATV：C13～C63ch
信号方式	NTSC方式	■タイマー	
■DVD		プログラム数	1年8プログラム (DVD、ビデオあわせて)
記録可能ディスク	DVD-RW DVD-R	時計	クォーツロック、12時間デジタル表示
記録フォーマット	DVD-Video Recording：VRフォーマット DVD-VIDEO：ビデオフォーマット	停電保証時間	約10分
映像記録	量子化8ビット	■入出力端子	
映像サンプリング周波数	13.5MHz	アンテナ入出力	VHF/UHF1軸 75ΩF型コネクター
映像圧縮方式	MPEG	DVD/ビデオ共用端子	
音声記録	量子化16ビット	映像入力	入力1 (後面)、入力2 (前面) の2系統 ピンジャック：1Vp-p (75Ω不均衡)
音声サンプリング周波数	48kHz	映像出力	1系統 ピンジャック：1Vp-p (75Ω不均衡)
音声圧縮方式	ドルビーデジタル (2ch)、	音声入力	入力1 (後面)、入力2 (前面) の2系統 ピンジャック：2Vrms (47kΩ)
記録時間 (4.7GBディスク使用時の目安時間)		音声出力	1系統 ピンジャック：2Vrms (47kΩ)
・DVD-RW (VRフォーマット)		DVD専用端子	
	XP：約60分	S映像入力	入力1 (後面)、入力2 (前面) の2系統 4ピンミニDIN、 Y=1Vp-p (75Ω不均衡) C=0.286Vp-p (75Ω不均衡)
	SP：約120分	S映像出力	4ピンミニDIN、 Y=1Vp-p (75Ω不均衡) C=0.286Vp-p (75Ω不均衡)
	LP：約240分	D1/D2映像出力	Y：1.0Vp-p Cb、Cr：0.7Vp-p
	EP：約360分	アナログ音声出力	ピンジャック (後面) 2Vrms (47kΩ)
	SLP：約480分	光デジタル音声出力	光コネクタ
	SEP：約600分	同軸デジタル音声出力	ピンジャック 0.5Vp-p (75Ω)
・DVD-RW (ビデオフォーマット)、DVD-R		■その他	
	XP：約60分	定格電圧、周波数	AC100V、50/60Hz
	SP：約120分	使用温度範囲	5℃～40℃
	LP：約240分	使用湿度範囲	10%～80% (結露のないこと)
	EP：約360分	外形寸法	幅435mm×奥行260mm ×高さ99.5mm
	SLP：約480分	質量	約4.3kg
	SEP：約600分	消費電力	32W
再生可能ディスク	DVDビデオ、DVD-RW (VRフォーマット/ビデオフォーマット) DVD-R、DVD+RW、DVD+R、音楽用CD、CD-R/CD-RW (音楽用CDフォーマット)	待機時消費電力	3.9W
■ビデオ			
録画方法	輝度信号：FM変調方式 カラー信号：低域変換直接記録方式		
テープ速度	SP (標準) モード時：33.4mm/秒 EP (3倍) モード時：11.1mm/秒		
使用ビデオテープ	VHS タイプビデオカセットテープ		
録画再生時間	最大9時間 (T-180使用時)		
Hi-Fiサウンド特性	ダイナミックレンジ：80dB 周波数特性：20Hz～20kHz ワウフラッター：0.05%		

- 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 海外では使用できません。このビデオ一体型DVDレコーダーは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
<This VCR/DVD Recorder Combination is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.>
- あなたがテレビ (ラジオ) 放送や録画 (レコード録音) 物などから録画 (録音) したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上の権利者に無断で使用できません。

保証とアフターサービス

保証書（別添）

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうへ販売店から受け取ってください。
- 保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- **保証期間**
お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、ビデオ一体型DVDレコーダーの補修用性能部品を製造打切後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口（162ページ）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは **出張修理**

- 「故障かな?と思ったら」（153~155ページ）を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

ご連絡していただきたい内容

品名	: ビデオ一体型DVDレコーダー
形名	: DV-RW190
お買いあげ日	: (年月日)
故障の状況	: (できるだけ具体的に)
ご住所	: (付近の目印も合わせてお知らせください。)
お名前	
電話番号	
ご訪問希望日	

便利メモ お客様へ...
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電話 () —

**ご自分での修理はしないでください。
たいへん危険です。**

美しい画面を見るための点検のおすすめ

本機は高精度な技術によって構成された精密な機器です。

- ヘッドやテープの駆動部分が汚れたり、摩耗したりすると画質が損なわれます。
- 内部のピックアップレンズが汚れたり、ディスクの駆動部分が摩耗したりするとディスクの再生ができません。

使用環境によって異なりますが、美しい画面でご覧いただくためには、およそ1000時間を目安に点検（清掃、一部部品交換）されることをおすすめします。詳しくは、お買いあげの販売店にご相談ください。

愛情点検



長年ご使用のビデオ一体型DVDレコーダーの点検を!

こんな症状はありませんか?

- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 映像が乱れたり、きれいに映らない。
- その他の異常や故障がある。

以上のような症状のときは、スイッチを切り、プラグをコンセントから抜いて使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。
 転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は …… **修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は …… **お客様相談センター** へ

修理相談センター

- 修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）

■受付時間 *月曜～土曜：午前9時～午後6時 *日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）



0570 - 02 - 4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
 呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせ致します。

（注）携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		<東日本地区>	<西日本地区>
○ 携帯電話/PHSでのご利用は ……	一般電話	043 - 299 - 3863	06 - 6792 - 5511
○ FAXを送信される場合は ……	FAX	043 - 299 - 3865	06 - 6792 - 3221

○ 沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

- ◎ **持込修理および部品購入のご相談** は、上記「修理相談センター」のほか、
 下記地区別窓口にて承っております。

■受付時間 *月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
 （但し、沖縄・奄美地区）は …… *月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市総台295-1
	横浜テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170-1
	名古屋サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京都サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪府平野区加美南3-7-19
	神戸サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中国地区	広島サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄・奄美地区	那覇サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お客様相談センター

■受付時間 *月曜～土曜：午前9時～午後6時 *日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL 043 - 297 - 4649	FAX 043 - 299 - 8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL 06 - 6621 - 4649	FAX 06 - 6792 - 5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。(04.08)

シャープ商品の修理・お取り扱い・お手入れのご相談ならびにご依頼は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

※なお、転居されたり贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、以下のサービスをご利用ください。

不具合品の訪問引き取り・修理・お届けサービス
「修理品引き取りサービス」のご案内

修理品引き取りサービスとは、お持込みいただける商品について電話で修理依頼をいただきますと、業務委託した宅配業者が、お客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

ご利用料金

■運送費

保証期間内	無料
保証期間外	1,000円+梱包資材費+代引き手数料

※梱包料を含む往復料金（税別）

■修理料金

保証期間内	無料（保証書記載の「保証規定」に準じます）
保証期間外	有料（修理内容により異なります）

※保証期間内でも有料となる場合があります。詳しくは、保証書をご確認ください。

お申し込み

「修理相談センター」にお電話でお申し込みください。

ナビダイヤル 【0570-02-4649】

- 受付時間 月曜～土曜：午前 9時～午後6時
日曜/祝日：午前10時～午後5時

年末・年始・当社指定の休日および天災などやむをえない状況の際は、臨時に休ませていただくことがありますので、予めご了承ください。

- ナビダイヤルは全国一律料金でご利用いただけます。
 - 携帯電話・PHSからはナビダイヤルを一部ご利用いただけません。下記の一般電話におかけください。
- ファクシミリを送信される方は、下記FAX受信専用番号をお願いします。

	東日本エリア	西日本エリア
一般電話	043-299-3863	06-6792-5511
専用FAX	043-299-3865	06-6792-3221

電話番号をお確かめの上、お間違えないようにおかけください。

お引き取り

当社指定の宅配業者（ヤマト運輸）がお引き取りに伺います。

- お引き取り時間は下記時間帯よりお選びいただくことができます。
AM/12時～14時/14時～16時
16時～18時/18時～21時
- お引き取り日はご依頼日の翌日以降となります。
- 18時～21時の時間帯は土、日、祝日は除きます。
- 交通事情などの理由によりご指定の時間にお伺いできない場合がございます。
※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。
- ※修理品は宅配業者が梱包箱を持参してお伺いし梱包させていただきます。

修理・お届け

修理完了後、シャープエンジニアリング（株）よりご連絡いたします。

- ご連絡時にサービス料金（修理料金+利用料）と発送日をご連絡いたします。
- ヤマト運輸が修理完了品をお届けに伺います。
- サービス料金（修理料金+利用料）をヤマト運輸に現金でお支払いください。
- ※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問日が変動します。

● 製品についてのお問合せは…

お客様相談センター

東日本相談室 TEL **043-297-4649** FAX **043-299-8280**

西日本相談室 TEL **06-6621-4649** FAX **06-6792-5993**

《受付時間》 月曜～土曜：午前9時～午後6時 日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

● 修理のご相談は…

162ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

● シャープホームページ

<http://www.sharp.co.jp/>

シャープ株式会社

本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部 〒329-2193 栃木県矢板市早川町174番地